

第9章 社会的背景

薬物乱用は個人の行動であるが、通常は社会的文脈の中で発生する。この章では、青少年の薬物に対する態度や認識・信念、および薬物の使用に影響を与える可能性のある社会的文脈におけるいくつかの要因について考察する。8年生、10年生、12年生を対象に、様々な薬物を使用している仲間・友人の割合と、これらの薬物の入手可能性について報告する。さらに、12年生については、親や仲間・友人が薬物使用に拒否的態度を持っているという認識、および、生徒が処方薬を入手したと報告した情報源について報告する。

2019年の動向

2019年は、この章の指標の傾向を評価する際に特別な考慮が必要である。2019年調査では、推計値はすべて2つの列で示した。一つは「2019p」のコラムで、従来の紙と鉛筆のアンケート法でMTF調査に参加した学校から無作為に選んだ半数の学校の生徒の結果である。もう一つは「2019e」の欄で、インターネットに接続されたタブレットを使用して、電子データ収集法でMTF調査を完了した残りの半数の学校の結果である(2019年以降は、すべての調査は電子データ収集を使用した)。2つの列の推定値が類似している場合もあれば、実質的に異なる場合もあった。

調査対象の生徒個人の認識や態度や行動は、調査手法の違いによる推定値の違いに対して特に脆弱であるように思われる。その理由の一つは、これらの質問形式の多くにおいて電子調査手法では大幅な変更を必要としたためである。紙と鉛筆のフォームを使用した場合、拒否的態度(不承認)などの項目に関する質問が1ページに表示され、各行には特定の薬物をリストし、関連する回答カテゴリ(例:「強く不承認、不承認など」)をリストした。電子形式への変換では、これらの質問の多くを複数の画面に分割して、電子ディスプレイに収まるようにする必要があった。画面上の質問のグループ化により、質問に文脈(脈絡)効果が生じる可能性がある。要するに、画面グループ化の質問に付随する項目は、各項目の出現率レベルに影響を与える可能性がある。

以下では、2019年以降の推計値と「2019e」の推計値を比較する。いずれも同じ画面グループを使用した電子調査手法で収集したものである。2019年の推計値が異なる調査手法間で類似している場合のみ、2019年以降の推計値は、それ以前のすべての年の調査結果と直接比較可能である。他方、2019年の推計値が調査手法によって大きく異なる場合、2019年以降の推計値とそれ以前の年との比較では、2019年以降の調査手法の違いによる影響に起因する出現率の変化を考慮する必要がある。(2020年調査における推定値は、COVID-19のパンデミックの結果としてデータ収集が縮小されたため、サンプルサイズが小さすぎ、無作為に選択されたアンケートのサブセットに表示されたほとんどの態度と行動の指標について信頼できる推定値を作成できなかったため、提示していない。)

親（保護者）の態度

薬物使用に対する親の拒否的態度（不承認）に関する質問は、2017年調査において、8年生と10年生の生徒に初めて追加した。その年には、38年ぶりに12年生にも再導入した。この項目については、1975年から1979年まで質問していたが、その後、親の薬物使用に対する拒否的態度は高いレベルで、経年的にほとんど変化しなかったため、削除した¹。しかし、10代の薬物使用に対する大人の態度は、2010年代に変化し始めた²。今日の親は、1970年代後半の親よりも薬物使用の経験が豊富であり、それによって、子どもの大麻・マリファナやその他の薬物使用に対する拒否的態度（不承認）のレベルが変わった可能性がある。同様に、米国では娯楽用マリファナの使用を合法化する州が増えていることは、すべての年齢層において大麻・マリファナ使用に対する人々の態度がより寛大になっているという歴史的な時代的効果を示唆するものである。

2017年以降、8、10、12年生の3学年すべての生徒の大多数が、親は薬物使用に反対すると報告している（表9-1から9-3、図9-1aから9-2b）。8年生と10年生では、これらのレベルは非常に似ており、2023年調査では、大麻・マリファナの使用、週末の大量飲酒、1日に1箱以上の喫煙、電子デバイスでニコチンまたは大麻・マリファナのいずれかを吸うこと、を含むすべての薬物で81%から91%の範囲であった。

2023年調査では、12年生は、大麻・マリファナの試し使用および時折の使用に対して親が拒否的態度を示すことを認識していたが、そのレベルは、8、10年生の低学年のレベルと比較して低かった。具体的には、12年生ではその70%が、親が大麻・マリファナの試し使用に反対すると報告したのに対し、10年生では82%、8年生では81%であった。大麻・マリファナの時折の使用に対しては、12年生、10年生、8年生の親の拒否的態度（不承認）のレベルは、それぞれ75%、85%、84%であった。

大麻・マリファナの試し使用および時折使用に対するものを除く他のすべての薬物に対しては、12年生の認識する親の拒否的態度（不承認）レベルは、低学年と同じであった。

すべての学年において、ニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)の常習的使用に対する親の拒否的態度（不承認）は、1日1箱以上の紙巻きタバコの喫煙に対する親の拒否的態度（不承認）と同程度であった(そのレベルは85%から93%の範囲)。

2023年までの親の拒否的態度（不承認）に関する認識の傾向

MTF調査が紙と鉛筆によるアンケート法から電子アンケートに切り替えたことで、2019年前後の傾向の解釈に影響を与える調査手法の違いの影響が現れた。具体的には、3学年すべてで、すべての薬物について、2019年に親が拒否的態度（不承認）を示すと認識した生徒のレベルは、電子的調査を実施した無作為の半サンプルの生徒の間では、鉛筆と紙によるアンケート法で調査した生徒と比較すると7~10ポイント低かった。唯一の例外は、1日に1箱以上の喫煙に対する親の拒否的態度（不承認）であり、この調査手法の違いによる差は統計的に有意ではあったが、2019年の電子データ収集ではわずか4ポイント

低かっただけである(表 9-1 から 9-3 に示され、2019p および 2019e 列の推定値の数値はイタリック体で示した)。

2023 年の調査結果の注目すべき点は以下の通りである。

•**大麻・マリファナの試し使用**に親が反対していると認識している 10 年生の割合は、2022 年の 77%から 2023 年には 82%へと大幅に増加した。また、大麻・マリファナの時折使用に対しても、2022 年の 82%から 2023 年には 85%に増加した。大麻・マリファナの常習的使用に対しては、親の拒否的態度(不承認)は 2022 年の 86%から 2023 年には 88%へと上昇傾向にあるが、この増加は統計的に有意ではなかった。これらの増加の結果、2023 年のこれらの 10 年生の親の大麻・マリファナ使用に対する拒否的態度(不承認)のレベルは、現在、8 年生のレベルとほぼ同じである。

8 年生では、大麻・マリファナ使用に対する親の拒否的態度(不承認)は、2023 年もほとんど変化しなかった。12 年生では、大麻・マリファナの試し使用および常習的使用に対する親の拒否的態度(不承認)レベルは上昇傾向にあるが、これらの増加は統計的に有意ではなかった。すべての学年において、パンデミック前の 2017 年から 2019 年にかけて、これらの指標に体系的な傾向はほとんど認められなかった。

•**大麻・マリファナの電子デバイスによる使用**に対して親が拒否的態度(不承認)であると認識する生徒の割合の傾向は、大麻・マリファナの使用に対する傾向と類似していた。10 年生では、大麻・マリファナの電子デバイスによる使用に対する親の拒否的態度(不承認)は、時折使用に対しては、2022 年の 84%から 2023 年には 87%に、常習的使用に対しては 2022 年の 86%から 2023 年には 89%に、それぞれ増加した。8 年生と 12 年生では、大きな変化はなかった。

•**ニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)**を両親が認めないと認識している生徒の割合は、3 学年すべてで増加し、10 年生では顕著に増加した。10 年生では、時折使用に対して、2022 年の 85%から 2023 年には 89%に増加し、常習的使用に対しては 88%から 90%に増加した。これらの増加は、10 年生生徒自身の 2023 年にニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)に対するリスクの認識および拒否的態度(不承認)の両方の増加に対応している(第 8 章を参照)。

仲間・友人の拒否的態度(不承認)に関する認識

1975 年に調査研究を始めてから、12 年生に対しては、薬物使用に関する友人の態度を推定する一連の質問を行った(表 9-4 参照)。これらの質問は、「親しい仲間・友人は、あなたが(特定の薬物を特定の量や頻度で使用する)ことについてどのように感じると思われますか(または感じていると思いませんか)」と尋ねるものである。これらの質問は、第 8 章で議論されている自分の態度について生徒に尋ねた質問と平行するものである。ここでいう拒否的態度(不承認)とは、親しい仲間・友人が、生徒自身が特定のレベルでそれぞれの薬

物を使用することに対して「拒否的態度（不承認）を示す」または「強く拒否的態度（不承認）を示す」と回答した生徒の割合である。

2023年の調査結果の注目すべき点は次のとおりである。

- 大麻・マリファナ**については、12年生の約半数が、仲間・友人は、生徒が大麻・マリファナを試しに使用することに対して47%が拒否的態度を示す、また、52%が時々使用することに対しては拒否的態度を示すと報告した。大麻・マリファナの常習的使用に対しては、68%というかなり大きな割合の生徒が、親しい仲間・友人は拒否的態度（不承認）を示すと考えていた（表9-4）。しかし、逆にみると、12年生の約3人に1人は、親しい仲間・友人は、生徒が大麻・マリファナを常習的に使用することに反対するとは考えていないことになる。
- 喫煙**については、2023年調査では、12年生のほぼ10人に9人(89%)が、親しい仲間・友人は1日に1箱以上の喫煙に反対するだろうと考えていた。これは、大麻・マリファナの常習的使用に対する拒否的態度（不承認）や、ニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)の常習的使用に対する拒否的態度（不承認）よりも大幅に高い数値である。
- 飲酒**については、2023年調査では、12年生のうち、友人の飲酒に対する拒否的態度（不承認）を感じた生徒の割合は、飲酒レベルによって異なり、週末の大量飲酒の対しては69%、ほぼ毎日1杯または2杯の飲酒に対しては78%、ほぼ毎日4杯または5杯の飲酒に対しては89%あった。
- LSD、アンフェタミン、コカイン**の使用については、仲間・友人が拒否的態度（不承認）を示す割合が最も高い。

まとめると、12年生においては、仲間・友人のもっている薬物使用に対する規範意識について生徒が持つ認識は、様々な薬物やそれらの薬物への関与の程度によってかなり異なるが、全体的には非常に保守的な傾向がある。このことは、12年生の大多数には、違法薬物の使用を認めないと思われる親しい仲間・友人がいることを示している。唯一の例外は時折の大麻・マリファナ使用に対してであり、2023年調査では、12年生の47%のみが、親しい友人は、生徒の時折の大麻・マリファナ使用に反対すると思うと回答している。

これらの質問は8年生と10年生のアンケートには含まれていないが、これらの学年の生徒は、生徒自身の薬物に対する拒否的態度（不承認）のレベルの学年間の比較結果からみて、少なくとも12年生と同じくらい薬物使用に対して否定的か、おそらくより否定的な考えである仲間・友人を持っていると言うことはほとんど疑いの余地がないと思われる（第8章で説明）。ただ、低学年では、喫煙に対する個人的な拒否的態度（不承認）を示す者が少ないため、喫煙は例外かもしれない。

12年生における親・友人および自分自身の薬物使用に対する認識の比較

12年生において、生徒自身の薬物使用に対する友人と親の拒否的態度（不承認）についての認識を比較してみると、上記の他にもいくつかの関連する知見が得られる。

- 第一に、子供の薬物使用についての親の態度に対する生徒の認識は、薬物や年ごとにみても仲間・友人の規範に対する認識よりも、はるかにばらつきは小さい。前述のように、毎年の調査において、12年生の大多数は、両親がリストアップされた薬物行動のいずれにも反対するだろうと回答している。しかし、仲間・友人の規範意識は、薬物の種類や、また時期によってもかなり異なり、回答者自身の薬物に対する態度や使用のばらつきと一致していた。親の薬物使用に対する規範意識には大きなばらつきは見られなかった。しかし、この結果は、薬物行動に関して、親の態度は重要ではない、あるいは仲間・友人の態度よりも重要ではないと言うのとは全く異なることを強調しておきたい。
- 生徒が薬物使用に対する親と仲間・友人の拒否的態度（不承認）をどのように受け止めているかは異なるが、特定の薬物に対する相対的な拒否的態度（不承認）の程度の順位付けは親と仲間・友人の間で類似していた。
- 薬物使用に関する12年生自身の態度と比較すると、概ね、親よりも仲間・友人のそれとはるかに一致していることが明らかになった（図9-1aから9-2bを参照）。12年生自身の拒否的態度の割合と親の拒否的態度の割合の差は大きい。親はすべての薬物に関して全体的にはるかに保守的である。最も大きな差は**大麻・マリファナの試し使用**についてで、2023年調査では12年生において、薬物使用に対して拒否的態度（不承認）を示した者はわずか35%（表8-6参照）であったが、これに対して親は拒否的態度を示していると認識した者とは70%であった。

仲間・友人の薬物使用に対する態度・認識の傾向

以下では、2023年までの仲間・友人の薬物使用についての態度・認識の傾向を示す。サンプルサイズが不十分なため、2020年の結果は含めていない。2020年には、COVID-19パンデミックの結果としてサンプルサイズが4分の3に減少したため、これらの指標の分析プールが大幅に減少した。

12年生における仲間・友人の薬物使用についての認識（仲間・友人が薬物使用についてどう考えているか）には、MTF調査研究の期間中に多くの重要な変化があった。これらの変化は、生徒自身の態度および親の態度（親が薬物使用についてどう考えているか）に関するデータとともに、図9-1aから9-2bに示した³。

- 2023年調査では、仲間・友人は生徒自身が薬物を使用することに反対すると報告した12年生の割合は、1つを除くすべての結果で上昇傾向にある。唯一の例外は週末の大量飲酒で、有意ではないが1.6ポイント減少した。この減少にもかかわらず、週末の大量飲酒に関しても、2023年の全体的な水準は69%と高い水準を維持した。（表9-4）。

•2023 年調査では、**大麻・マリファナ**使用のレベル(1 回か 2 回試す、時々使用、常習的使用)ごとに仲間・友人の拒否的態度(不承認)が増加したが、これらの増加は統計的に有意ではなかった。全体として、3 つのレベルの大麻・マリファナ使用に対する仲間・友人の拒否的態度(不承認)はすべて1990 年代初頭から大幅に低下している。例えば、大麻・マリファナを1 回か 2 回使用することに対する仲間・友人の拒否的態度(不承認)の割合は、1992 年の73%から2023 年には47%に減少した。明らかに、青少年の大麻・マリファナ使用に関する規範意識は、何十年にもわたって緩くなってきている。

•一般に、MTF 調査研究を通じて、青少年の仲間・友人の薬物使用に関する拒否的態度(不承認)についての認識は、生徒自身の個人的な拒否的態度(不承認)のレベルと密接に関連する(図 9-1a、9-1b、9-1c、9-2a、9-2b を参照)。この緊密な関係は、社会化と選択の両方と一致している。すなわち、仲間・友人は思春期の青少年の態度や信念に大きな影響を与え(社会化)、同時に思春期の青少年は同様の価値観や行動を共有する仲間・友人グループに参加する(自己選択)。

•**コカイン**については、2023 年調査では、仲間・友人はコカインを使用することを拒否すると報告した12 年生の割合が大幅に増加した(表 9-4、図 9-1b)。コカインの試し使用に対しては、2022 年の86%から2023 年には90%に増加し、時々の使用では91%から94%に増加した。これらのレベルはほとんど上限に達しており、さらに上昇する余地はあまりない。

コカイン使用に対する仲間の拒否的態度(不承認)は1988 年以来高くなっている(表 9-4、図 9-1b)。仲間・友人がコカインを「1 回か 2 回」試すことに反対すると答えた12 年生の割合は、1988 年以降87%以上であり、「時折」のコカイン使用に反対する割合は、同じ時期に89%以上であった。コカイン使用に関する仲間・友人の態度に関する質問は、1986 年に MTF 調査研究に追加した。1986 年から1992 年の間に、親しい仲間・友人がコカインの試し使用に反対すると答えた学生の割合は、80%から92%に上昇した。これは、コカイン使用のリスクについての認識のさらに大きな増加と実際のコカイン使用の急激な減少に対応しており、コカイン使用の危険性についての恐れがコカインの使用を容認しにくくしたことを示唆している⁴⁵。このように、過去30 年間にわたって、コカイン使用に対する受容性が低い状態が続いている。(1989 年に初めて調査対象とした仲間・友人のクラック・コカインに対する拒否的態度(不承認)の認識は、コカイン全般の調査結果とよく似ているが、拒否的態度(不承認)のレベルはわずかに高い。

•**LSD**については、LSD を1 回か 2 回試すことに対する仲間・友人の拒否的態度は歴史的に高く、12 年生の間では前年の75%から2023 年には81%に大幅に増加した(図 9-1b)。仲間・友人の拒否的態度(不承認)レベルは1998 年から2019 年の間に変動したが、この2023 年の増加により、80%から90%の範囲に戻った。

•**アンフェタミン**については、大麻・マリファナ以外のほとんどの違法薬物に当てはまるように、アンフェタミンを1 回か 2 回試すことに対する仲間・友人の拒否的態度(不承認)

認)は、いくつかの重要な変動はあったものの、MTF 調査研究の全期間にわたって非常に高かった(図 9-1c)。2023 年のアンフェタミン使用に対する拒否的態度(承認)の割合は 84%、2007 年のピーク時の 87%からわずかに低下した。過去数年間、仲間・友人のアンフェタミン使用に対する拒否的態度(不承認)は、1990 年代の薬物乱用再発期における減少と、その前後の時期における増加という一般的なパターンに従っていた。ここでも、仲間・友人のアンフェタミン使用に対する拒否的態度(不承認)と生徒自身の拒否的態度(不承認)は、MTF 調査研究の全期間にわたって極めて密接に推移した。

- 飲酒**については、2023 年調査では、仲間・友人が週末の大量飲酒を良くないことと考えていると認識する生徒の割合は 69%で、過去最高に近く、近年の自己申告による生徒自身の大量飲酒の歴史的な低水準と一致している(図 9-2a、表 9-4)。

仲間・友人の週末の大量飲酒に対する拒否的態度(不承認)は、1980 年代初頭の 51%から現在のレベルにまで上昇した。この増加は、1990 年代の薬物使用流行の再発期に一時停止し、拒否的態度(不承認)のレベルがわずかに低下したことによって中断された。薬物乱用流行再発前の 1983 年から 1992 年の間に、飲酒年齢の引き上げを義務付ける法律が多く州で制定され、飲酒運転の抑止を目的とした広告キャンペーンが開始された。また、その後の広告キャンペーンにより代行ドライバーの使用が奨励された。12 年生自身の態度が週末の大量飲酒に対して寛容でなくなった一方、仲間・友人の間の大量飲酒に対する規範の変化はより遅く、いくつかの相違が起こった。このことは、仲間・友人が週末の大量飲酒をどの程度認めないのかについて知らない生徒が増えたことを示唆している。一般的に、12 年生の間では、仲間・友人の大量飲酒に対する拒否的態度(不承認)が増加している時期には、生徒自身の大量飲酒は減少した。

- 仲間・友人が**ほぼ毎日 4~5 杯飲酒**することに反対していると考える 12 年生の割合は 80%を超えており、研究の過程でほとんど変化していない(図 9-2a と表 9-4 の中央パネル)。
- ほぼ毎日 1 杯または 2 杯の飲酒**に対する仲間・友人の拒否的態度(図 9-2a と表 9-4 のトップパネル)は、2023 年には 78%で、1990 年に記録した過去最高の 79%に近い。
- 常習的喫煙**に対する仲間・友人の拒否的態度は、過去 10 年間、約 85%で推移している。2023 年調査では 89%であった。常習喫煙に対する仲間・友人のこれらの高いレベルの拒否的態度(不承認)は、生徒自身の喫煙レベルが歴史的な低さに達したことと一致している。一般的に、常習的喫煙に対する仲間・友人の拒否的態度(不承認)は、1975 年の 64%という最低値から、1990 年代の薬物乱用再発時のわずかな減少を除いて、MTF 調査研究の過程で着実に増加している。明らかに、喫煙は、MTF 調査研究の期間、特に 1996 年以降、青少年の間で受け入れられない行動になり、これは第 5 章で記述されているように、青年期の喫煙が極めて大幅に減少した期間に相当する。

- ニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)に対する仲間・友人の拒否的態度（不承認）は、2021年に初めて調査項目に加えた。ニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)に対する仲間・友人の拒否的態度（不承認）のレベルは、この項目がモニターされた3年間で最高レベルであり、2023年調査では、ニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)の時折の使用に対して67%、常習的使用に対して75%であった。

仲間・友人の薬物使用についての認識

仲間・友人の影響は、青少年期の物質（薬物）使用開始に関して、最も強力なメカニズムの一つであることが一般に認められている。物質（薬物）使用は、しばしば仲間・友人行為・行動についての社会学習プロセスを通じて開始される。MTFを含む多くの研究では、個人の違法薬物使用と彼または彼女の仲間・友人の違法薬物使用との間に高い相関関係があることを明らかにしている。このような相関関係は、いくつかの因果関係のパターンを反映している可能性がある、あるいは、おそらく反映している：(a)物質（薬物）を使用する仲間・友人がいる者は、その薬物を試す可能性が高くなる。(b)逆に、すでに薬物を使用している個人は、仲間・友人にその経験を紹介する可能性が高くなる。(c)薬物使用者は、薬物を使用する他の人々と関係を築く可能性が高くなる（同様に薬物非使用者は他の非使用者と関係を形成する可能性が高くなる）。

他人が薬物使用に曝されることの重要性を考えると、仲間・友人の薬物使用のレベルに関する生徒の認識をモニターすることは有用であるので、3学年すべてについて以下に報告する(表9-6から9-8)。

MTFの調査には、仲間・友人の薬物使用についての認識レベルに関する質問に加えて、薬物使用への直接的な曝露に関する質問も含めている。これらの質問は、回答者に、特定の薬物を使用していた仲間・友人だけでなく、回答者が薬物使用した人の周りにいた頻度を尋ねた。これらの推定値を表9-5に示すが、以下に報告する仲間・友人の薬物使用についての結果とほぼ重複しているため、ここではこれらの結果については省略する。(これらの薬物使用現場への直接曝露については、2021年の調査結果をまとめた2022年版報告書の第9章を参照。)

2023年調査における仲間・友人の薬物使用

- ニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)は、仲間・友人が使用する物質（薬物）の中で、すべての学年の生徒が報告する最も多い、またはそれに近いランクに位置づけられる。2023年調査では、仲間・友人がニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)したと報告した割合は、8年生で41%、調査された物質（薬物）の中で最も高かった。10年生では、54%が仲間・友人がニコチンを吸っていると報告しており、これはアルコール(61%)に次いで2番目に多い。12年生では、仲間・友人がニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)していると答えた生

徒は、アルコールや大麻・マリファナと同じ 60%であり、何らかの違法薬物の使用(63%)よりわずかに少ない。

•予想されるように、いくつかの例外を除いて、ほとんどの薬物について、10年生は12年生よりもそれを使用する仲間・友達を多く持つ可能性が低く、8年生はさらに低い(表 9-6、9-7、および9-8を参照)。例えば、2023年の8年生の25%が大麻・マリファナを使用している仲間・友達がいると答えたのに対し、10年生では47%、12年生では60%であった。しかしながら、8年生でも、その4分の1(そのほとんどが13歳か14歳)には、すでに大麻・マリファナを使用する仲間・友達がいることになる。

•**吸入剤(有機溶剤・シンナー)**は、典型的な年齢に伴う薬物使用の増加傾向の重要な例外の1つである。現在の吸入剤の使用は10年生や12年生よりも8年生で広がっているというこれまでの調査結果と一致して、2023年調査でも、8年生では12%が吸入剤を使用する仲間・友達がいると答えたのに対し、10年生では9%、12年生では7%であった。

•仲間・友人による**アルコール**使用への曝露(飲酒)は、これらの若い年齢でも比較的広まっており、8年生の37%、10年生の61%がアルコールを使用(飲酒)する仲間・友人がいると報告している。実際、8年生の6%、10年生の15%が、仲間・友達のほとんどまたは全員が、飲酒経験があると答えており、仲間・友達のほとんどまたは全員が少なくとも週に1回は飲酒していると答えた割合は、12年生の4%に対し、8年生では2%、10年生では5%であった。

•**喫煙**に関しては、8年生の約5人に1人(19%)、10年生(24%)と12年生(27%)の約4分の1が、タバコを吸う仲間・友達がいると答えている。

•**無煙たばこ**を使用する仲間・友人を持つ生徒の割合はやや少なく、2023年には8年生の13%、10年生の18%であった。

要するに、今日の米国の青少年は、たとえ中学生であっても、薬物を使用しているかどうかにかかわらず、仲間・友人の間での薬物使用の広がりや高度に曝されている。その曝露レベルは、ニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)、大麻・マリファナの使用、飲酒、および過度の飲酒・酩酊で特に高い。

仲間・友人の薬物使用についての認識の傾向

以下では、2023年までの仲間・友人の薬物使用について、中等学校生徒がどのように認識しているか、についての推移を示す。この指標は、自己申告による使用レベルのばらつきを考えると予想されるように、過去40年間で重要な変化が見られた。表 9-6、9-7、および9-8は、3学年のそれぞれにおける仲間・友人の様々な薬物使用についての認識の傾向を示している。図 9-3a から 9-3t は、12年生のこれらの傾向のグラフを示しており、長期的なパターンをより容易に識別できるようにしてある。

2019年は、薬物使用に関する生徒のすべての認識・態度や信念の尺度と同様に、仲間・友人の薬物使用の傾向の分析についても特別な注意を払う必要がある。2019年の電子デー

タ収集への移行により、出現率の推定値に調査手法の違いによる影響が生じる可能性がある。従って、2019年に推移の傾向を不連続にしてあるのは、調査手法間で出現率レベルが大きく異なる場合である。

一般的に、ほとんどすべての薬物について、生徒の仲間・友人の薬物使用に対する認識の傾向は、本人の実際の薬物使用のレベルと同じように推移し、それに先行するものではない。これらの結果は、仲間・友人の薬物使用は、中等学校生徒の薬物使用の追加の指標としては役立つが、一般的に実際の薬物使用の主要な予測因子としては役立たないことを示している。

COVID-19 パンデミック後に発生し、その後も続いているほとんどの薬物の全体的な経験率の低下を考えると、2021年以降は、仲間・友人による薬物使用の大幅な減少が予想される(第5章を参照)。

12年生の傾向

・**大麻・マリファナ**については、2021年にCOVID-19パンデミックが始まって以降、仲間・友人が大麻・マリファナを使用していると報告した12年生の割合は著しく減少し、その後もこの減少は続いている。COVID-19パンデミック前の2019年の71%から、2021年には64%、2022年と2023年には60%に減少した。パンデミック以前は、このレベルは1994年以来76%から81%の間で推移しており、そのピーク値は1979年の88%であった。

この測定値は、生徒自身の薬物使用と密接な傾向がある。1970年代後半のMTF研究の開始時には増加し、1980年代から10年以上にわたって減少し、1990年代の薬物乱用再発時に急速に増加し、2000年代後半に増加し、そして、COVID-19パンデミックの発生後に急激に低下した。

・**大麻・マリファナ**については、2023年調査においては、なかま・友人のほとんどまたは全員が大麻・マリファナを使用していると報告した12年生の割合(18%)は、1979年に記録された最高値(36%)と1990年代の薬物乱用再発が始まった最初の時期の最低値(10%、図9-3cを参照)のほぼ中間の値であった。

・**コカイン**については、仲間・友人の誰かがコカインを使用していると報告した生徒の割合は、2008年以降着実に減少しており、COVID-19パンデミックの発生後に減少が加速した。その水準は、2007年は30%、パンデミック前の2019年は16%、2023年は7%であった(表9-8)。現在、MTF調査で記録された最低レベルにある。

これらの報告された仲間・友人のコカイン使用レベルは、生徒自身のコカイン使用レベルの傾向と密接に関連するが、それに先行するものではない。COVID-19パンデミックの発生後に両者が著しく減少したことに加えて、2000年代後半に減少し、1990年代の薬物乱用流行再発時に増加し、1980年代半ばから1990年代初頭にかけて大幅に減少し、1980年代初頭に過去最高値に達し、1970年代後半に増加した。仲間・友人のほと

んどまたは全員がコカインを使用していると報告した 12 年生の割合は、過去 10 年間にわたって 2%以下である(図 9-3h)。

•**アンフェタミン**については、アンフェタミンを使用してハイになる友達がいると報告した 12 年生の割合は、2023 年調査では 12%であり、MTF 調査期間中に記録された最低レベルであった(表 9-8)。この出現率は、COVID-19 パンデミック発生後、2019 年の 24%(電子データ収集を使用)から 2021 年の 15%へと 4 ポイントも大幅に低下し、その後さらに低下している。

2019 年の無作為化比較実験では、紙と鉛筆のアンケートに基づく回答では出現率レベルが低かったことを考えると、2023 年の 12%は紙と鉛筆調査法ではさらに低かったと思われる。

COVID-19 パンデミック発生後にも、2009 年以降の着実な減少が続いており、2016 年から 2017 年にかけて 6 ポイント減少(27%から 21%)した。現在のレベルは、1975 年に記録された 51%よりもはるかに低い。1975 年以降、仲間・友人のアンフェタミン使用についての指標は 1994 年の 28%まで不均一に低下し、2017 年に持続的な低下が始まるまでこの傾向が推移した。仲間・友人のほとんどまたは全員がアンフェタミンを使用していると答えた 12 年生の割合は、生徒自身のアンフェタミン使用と密接に関連して推移している(図 9-3m を参照)。

•**MDMA** については、仲間・友達のほとんどまたは全員が MDMA(エクスタシー、または最近ではモリーも)を使用していると報告した 12 年生の割合は、過去 10 年間は 3%未満であり、2023 年調査では 1%であった(表 9-8 および図 9-3g)。1996 年までの調査では生徒に MDMA の使用について尋ねなかったが、1990 年調査から仲間・友人の MDMA 使用について尋ねた。仲間・友人の MDMA 使用と実際の生徒自身の MDMA 使用の両方の出現率は低く、その結果、推定値はややノイズが多い。それにもかかわらず、どちらも 1999 年から 2001 年の間に大幅な急増を示し、その後の 5 年間は大幅に減少した。

•**喫煙**については、仲間・友達のほとんどまたは全員が喫煙していると報告した 12 年生の割合は、1975 年の 42%から 2023 年には 2%になり、MTF 調査過程で劇的に減少した(表 9-8 および図 9-3s)。また、仲間・友人の誰かが喫煙したと報告した生徒の割合は、1975 年の 95%から 2023 年には 27%に減少し、調査で記録された最低レベルとなった。これらの減少は、COVID-19 パンデミックの発生前後の数年間、ほぼ同じペースで続いた。

これらの仲間・友人の喫煙についての指標が減少するにつれて、生徒自身の喫煙率も減少した。1997 年以前では、これらの測定値は 1990 年代の薬物乱用再発時に増加していた。

•**飲酒**については、仲間・友達のほとんどまたは全員が飲酒していると報告した 12 年生の割合は、MTF 調査の過程で、1975 年の 68%から 2023 年には 23%に大幅に減少した(表 9-8)。仲間・友達の飲酒についてのこの指標は、生徒自身の過去 30 日間のアルコール

ル使用（飲酒月経験率）と極めて密接に関連して推移している（図 9-3q）。また、大量飲酒についても 12 年生の仲間・友達の大量飲酒と生徒自身の大量飲酒のどちらも MTF 調査研究期間中に減少している（経験率の傾向については第 5 章を参照）。

•**酩酊**については、仲間・友人のほとんどまたは全員が少なくとも週に 1 回は酔っ払っていると報告した 12 年生の割合は、2023 年に歴史的に低水準になり、4%であった（図 9-3r）。

この割合は 2001 年には 33%であったが、その後、生徒自身の大量飲酒の経験率とともに減少している。過去数年間、生徒自身の大量飲酒経験率は、週に 1 回酔った仲間・友人の割合よりも高かった。1980 年代半ば以降、生徒自身の大量飲酒経験率は急速に減少した。その水準は 1990 年頃、仲間・友人の大量飲酒の尺度と収束し、それ以降、両者はほぼ並行して推移している。

8 年生と 10 年生の傾向

12 年生と同様に、8 年生と 10 年生についても、仲間・友達の薬物使用に関するデータ（これらの学年が 1991 年に調査対象に追加されたため入手可能）は、生徒自身の薬物使用の傾向と極めて一致する傾向を示す。この傾向には、COVID-19 パンデミック発生後の数年間で、生徒本人の薬物使用と仲間・友人の薬物使用の両方で大幅に減少したことが含まれる。

仲間・友人の薬物使用に関する質問は、1998 年までの 8 年生と 10 年生のアンケートフォームすべてに含まれており、1999 年からは 4 つのフォームのうち 3 つに含まれており、サンプルサイズが大きい。これらの項目の傾向を、顕著な場合には 12 年生との比較とともに以下に説明し、表 9-6 から 9-8 に示す。

•**大麻・マリファナ**については、8 年生と 10 年生の生徒が仲間・友人のほとんどまたは全員が大麻・マリファナを使用していると報告した割合は、COVID-19 パンデミックの発生後、ほぼ半分に減少した。8 年生では、2019 年の 8%から 2021 年には 4%に減少し、2023 年には 5%に減少した。10 年生では、2019 年の 24%から 2021 年には 13%に減少し、2023 年には 11%に減少した。過去 30 年間を通してみると、これらの傾向は、生徒自身の薬物使用レベルに見られた大きな変化と並行する傾向がある。仲間・友人の大麻・マリファナ使用についてのすべての指標は、1990 年代の薬物乱用流行再発時に大幅に増加し、1996 年から 1997 年に記録されたピークレベルとなり、その後 1990 年代末に減少し、2000 年代後半にはまた増加し、COVID-19 パンデミックの発生後に著しく低下した。

•**吸入剤（有機溶剤・シンナー）**については、吸入剤を使用している仲間・友人がいると報告した生徒の割合は、2023 年の 8 年生と 10 年生でそれぞれ 12%と 9%と、過去最低かそれに近いものであった。これらの割合は 2011 年以降着実に減少しており、この減少は COVID-19 パンデミックの発生前後でも同様の傾向が続いた。

どちらの学年でも、吸入剤を使用する仲間・友人がいるという報告のレベルは、1990年代に増加し、1996年から1997年にピークを迎えて再発し、その後、途中でいくつかの小さな一時停止と一時的な増加を伴いながら、全体的に減少した。この傾向は、生徒自身の使用レベルと同じ傾向である。2023年調査における仲間・友人の薬物使用に関する回答の低水準は、生徒自身の吸入剤使用の傾向と一致しており、これもこれらの学年で過去最低かそれに近い水準である。

•**飲酒**については、ほとんどの仲間・友人が少なくとも週に1回は酔っ払っているという報告は、2023年の8年生と10年生でそれぞれ2%と5%と歴史的な低さであった(表9-6と9-7)。

これらの仲間・友人の飲酒についての指標は、COVID-19パンデミックの発生前後の数年間、同様のペースで低下した。これらの結果は、8、10年生における生徒自身の酩酊経験率と一致しており、これも歴史的な低水準に近い。

•**喫煙**については、2023年調査では、仲間・友人のほとんどまたは全員が喫煙していると報告した割合は、8年生で1.8%、10年生で1.6%、いずれも過去最低かそれに近い水準である。これらの数値は「底値」に近づいており、これ以上低下する余地はほとんどないと思われる。

仲間・友人による喫煙についての報告レベルは、生徒自身の喫煙レベルと密接な関係にあり、どちらも1990年代後半以降著しく減少している。仲間・友人による喫煙の今日の低水準は、生徒自身の喫煙月経験率レベルの歴史的な低水準に対応するものである。

自己申告による薬物使用に関する質問の妥当性

この報告書で提示された集計データでは、生徒の自己申告による自分自身の薬物使用のレベルと仲間・友人の薬物使用のレベルに高い一致が見られた。任意の調査年において、薬物ごとに、これら2つの指標を比較すると、経年的変化と同様に、両指標は、極めて密接に平行する傾向が見られる⁶。この一貫性は、自己報告データ(および自己報告データの傾向)の有効性の追加証拠と考えられる。なぜなら、回答者は身元を特定しない仲間・友人の薬物使用について回答を歪める理由がほとんどないはずだから。また、この一貫性は、薬物使用に対しての社会的受容性の変化が、薬物使用に関する生徒自身の自己申告に影響を与えず、その申告と推移の傾向が正しいものであるという説得力のある証拠を提供するものである。

医師の監督下で使用される特定の処方薬の供給源

処方薬の誤用、つまり医師の指示外での使用は、第5章で述べているように、1990年代から2000年代にかけて問題として再浮上した。以前は1970年代後半から1980年代初頭にかけて問題になっていた。生徒がどこでそのような薬物を入手したかを理解するために、2007年に、無作為に配布された6つの12年生のアンケート用紙の1つに、使用者がどの

ようにしてこれらの薬物を入手したかを尋ねる一連の質問を追加した。例えば、過去12ヶ月間に精神安定剤を使用したと回答した回答者に対しては、精神安定剤の使用に関する分岐したより詳細な質問を行った。これらの新しい質問の1つは、事前に指定された一連の回答から適用されるすべての情報源をマークすることにより、精神安定剤をどこで入手したかを示すように求めた。ヘロイン以外のあへん系麻薬(ほとんどがオピオイド)とアンフェタミンについても同様の措置を導入した。(鎮静剤(バルビツール酸塩)の供給源については質問しなかった。

表9-9 および図9-6に、処方薬の供給元に関する情報を示す。2009年から2018年と2019年から2023年については、サンプルサイズを増やし、より安定した推定値を提供するために組み合わせられている。

興味深い発見のひとつは、3つの異なるタイプの心理療法薬の供給源の分布が類似していることである。「仲間・友人から無料でもらった」と「仲間・友人から購入した」は、処方薬を入手するための最も一般的な2つの方法であり、「親戚・知り合いから無料でもらった」または「親戚・知り合いから購入した」よりもかなり多い。明らかに、非公式の仲間ネットワークは、青少年にとってこれらの薬物の主要な供給源であり、どの家族ネットワークよりもはるかに一般的な供給源となっている。

「私が持っていた処方箋から」は、あへん系麻薬とアンフェタミンの比較的一般的な供給源であり、2019年から2023年にかけて両方とも31%であった。精神安定剤では16%と比較的少ない。処方薬を誤用する生徒のかなりの割合が以前の処方箋の残りを使用しているという事実は、最初の処方箋の投与量を減らすことで、医療監督されていない使用に転用される供給を減らすのに役立つ可能性があることを示唆している。

アンフェタミンと精神安定剤は、それぞれ21%と17%と、ヘロイン以外のあへん系麻薬(9%)よりも麻薬の売人や見知らぬ者から購入する傾向が強い。

オンラインでの薬物購入は、2019年から2023年にかけての調査では、12年生の生徒が処方アンフェタミンや精神安定剤を調達するあまり一般的ではない方法の1つである。アンフェタミンのオンライン購入を報告したのは5%、最も一般的でない調達方法として「親戚から購入した」と同率であった。精神安定剤をオンラインで購入したと回答したのは7%で、「親戚から購入した」(6%)、「友人から頼まずに買った」(5%)に次いで3番目に低い。オンラインでの薬物購入は、ヘロイン以外のあへん系麻薬を入手する比較的一般的な入手源であり、2009年から2018年の2%から2019年から2023年には9%に増加した。先に述べたように、後半のサンプルサイズは非常に小さく、変化の正確な推定がより困難である。

薬物の入手可能性

MTF の調査では、回答者に、さまざまな薬物について、それが欲しい場合、それぞれを手に入れるのがどれくらい難しいと思うかを尋ねている。答えは、「おそらく不可能」から「非常に簡単」までの 5 つのカテゴリである⁷。これらの質問に対する回答を議論する際に「認識された入手可能性 Perceived Availability」という用語を使用するのは、測定されているのは回答者の認識であるためである。我々は、薬物入手の可能性は多面的であると考えており、回答する生徒は、薬物入手のためにアクセス可能な場所を知っていることやアクセス場所に到達することの難しさ、捕まる危険性、さらには金銭的成本など、さまざまな要因を回答する際に考慮している可能性がある。しかし、我々は、回答するほとんどの生徒に対して、金銭的成本をほとんどまたはまったく考慮に入れない、薬物入手のためのアクセスについて調査したと考えている。

これらの測定の妥当性を直接評価するための体系的な検討は行っていないが(そのような評価をするためには薬物入手するための実際の試みが含まれるので)、特に測定されているのは薬物入手可能性についての認識と言う主観的な現実であるため、表面的には、測定はかなり高いレベルの妥当性を持っていると考えられる。また、入手可能性についての認識の傾向は、かなりの程度、実際の入手の可能性と連動していると考えるのは合理的であるように思われる。さらに、薬物による入手可能性の差は、一般的に報告された薬物使用経験率の差に対応している。このことは、その有効性のさらなる証拠である。

薬物の入手可能性: すべての学年

- 入手可能性は、薬物によって大きく異なる (表 9-10 から 9-12)。2023 年調査では、薬物入手するのがかなり簡単または簡単であると報告した 12 年生の割合は、ヘロイン、クラック、クリスタルメタンフェタミン (結晶メタンフェタミン) などの 12%以下から、アルコール、加熱吸引 (Vaping) のためのデバイス、大麻・マリファナの 73%以上までさまざまである。
- 一般的に、より広く使用されている薬物は、予想されるように、12 年生が高い割合で入手可能であると報告した。2023 年調査では、最も使用率の高い物質 (薬物)、特に大麻・マリファナ、アルコール、加熱吸引 (Vaping) のためのデバイスが、入手可能性の観点からのトップ 3 である。
- 年長の青少年は一般的に、薬物をより入手可能であると認識している。例えば、2023 年調査では、8 年生の 26%が大麻・マリファナはかなり簡単に手に入る、または非常に簡単に手に入ると答えたのに対し、10 年生では 48%、12 年生では 73%であった。
- より広く使用されている薬物、そして年長の年齢層の両方で薬物入手可能性が高い傾向があることは、薬物の入手可能性は主に仲間・友人の輪を通じて作り上げられるという仮定と一致している。(前述のように、仲間・友人は明らかに 12 年生が処方薬を手入手する主要

な情報源である。) 薬物入手可能性について年齢層間に違いがあるのは、薬物ディーラーの側に、年少の青少年との接触を確立する意欲や動機付けが少ないことも反映している可能性がある。

- 大麻・マリファナ**は、12年生の大多数にとって、すぐに入手できると考えられている。2023年調査では、12年生の73%が「非常に簡単」または「かなり簡単に入手できると思う」と回答しており、これまでに使用したことがあると回答した割合(37%)をはるかに上回っている。

- 大麻・マリファナ、アルコール、たばこ(Cigarettes)、ニコチン加熱吸引(Vaping)**の順に、それらの入手可能性が大幅に低下する。これらの薬物に次いで12年生が入手しやすい薬物は**アンフェタミン**で、31%が「非常に簡単に手に入る」と答え、次いで**LSD以外の幻覚剤**(31%、サイケデリックマッシュルームやペヨーテなど)となっている。

- 2023年調査では、12年生の間で最も入手可能性の低い部類の物質(薬物)は、**結晶メタンフェタミン**(8%)、**クラック**(12%)、**ヘロイン**(12%)、**コカインパウダー**(12%)、**ステロイド**(17%)などである。

- 8、10、12年生では、同じ割合の生徒が、**電子たばこデバイス、ニコチンを含む電子たばこリキッド**、または**フレーバー付き電子デバイス液**を、かなりまたは非常に簡単に入手できると報告している。8年生では、それぞれ34%、32%、30%の割合であり、10年生では、55%、52%、51%、12年生では、76%、73%、72%であった。

- 2023年調査では、8年生の33%、10年生の48%、12年生の60%が、**たばこ(シガレット)**は、欲しければかなり簡単または非常に簡単に手に入ると考えていた。

- アルコール**は、各学年で最も高いレベルの入手可能性を示した。8年生では、かなり簡単または非常に簡単に取得できると答えた割合は41%、10年生では59%、12年生では82%であった。

- 薬物の入手可能性のレベルは8年生で最も低い。それでも、2023年調査では、8年生の約4人に1人(26%)が**大麻・マリファナ**をすぐに入手できると報告した。

- 接着剤、ブタン、エアロゾル**など、**多くの吸入剤**については、広く入手可能であるため、その入手可能性については尋ねなかった。12年生の質問に含まれる薬物の完全なリストについては、表9-12を参照。これらの薬物のいくつかの入手の可能性については、年少の生徒には質問しなかった(表9-10および9-11を参照)。

全学年における薬物入手可能性の傾向

すべての学年の薬物入手可能性の傾向についてのデータは、表9-10から9-12に示し、図9-5aから9-5dに12年生の生徒の傾向をグラフにして示した。この図は、MTF調査研究を行った過去の期間において、ほとんどの薬物の入手可能性には、かなりの変動があったことを示している。実際、ほとんどの薬物は、1990年代半ばから後半にかけて、その入手可能性が大幅に低下した。本章の他の箇所での説明と同様、2019年の電子データ収集へ

の移行により傾向に不連続性が生じたこと。および、COVID-19 パンデミックの結果としてデータ収集が縮小されたことによるサンプルサイズが不十分であったため、2020 年の結果は含めていないことに留意してほしい。

•**大麻・マリファナ**は一貫して最も入手が可能な薬物の 1 つであり、2023 年調査では、12 年生の 73%が、大麻・マリファナを入手するのは、かなりまたは非常に簡単であると報告している(表 9-10 から 9-12 および図 9-5a を参照)。この水準は、COVID-19 パンデミック後の 2019 年の 79%から 2021 年の 70%へと大幅に低下した。その後わずかに上昇しているが、この減少は MTF 調査期間中の大麻・マリファナの入手の可能性についての指標の 2 年間で最大の減少として際立つものである。過去 2 年間でわずかに増加したものの、大麻・マリファナ入手可能性のレベルは COVID-19 パンデミック前の水準を大幅に下回っている。COVID-19 パンデミック前では、1975 年以降、アメリカの 12 年生の 80%から 90%が、大麻・マリファナを容易に入手できると報告していた。

現在、大麻・マリファナの入手可能性についての認識は、各学年で歴史的な低さかそれに近い。2023 年調査では、8 年生で 26%(歴史的な低さ)、10 年生では 48%(2021 年と並んで歴史的な低さ)、12 年生では 73%(歴史的な低さだった 2021 年と 2022 年の 70% レベルをわずかに上回っている)であった。10 年生では、2019 年に電子データ収集に切り替えた結果、電子データ収集に基づく推定値は紙と鉛筆に基づく推定値よりも 7 ポイント低いことが示されているが(表 9-11 の「2019p」および「2019e」列を参照)、2023 年の推定値(電子データ調査による)に 7 ポイントを追加補正しても、1992 年に最初に調査されて以降の紙と鉛筆の推定値に比べても大幅に低い。このような薬物入手の可能性の低下は、医療用大麻・マリファナ法が広く採用され、最近では多くの州で成人の娯楽用大麻・マリファナの使用が合法化されたことなどの米国の社会状況を考えると、やや直感に反し、予想外のものである。何らかの方法で大麻・マリファナを合法化しているほとんどの州では、大麻・マリファナ購入の最低年齢を 21 歳に設定しているため、8 年生から 12 年生の回答者の大多数が購入可能な年齢層にない。おそらく、法的に認可された販売の出現により、違法な購入の市場規模が縮小し、未成年者の全体的な入手可能性が低下したと思われる。

•**電子吸入デバイス**の入手可能性の傾向は、学年によって異なる。8 年生では、34%の生徒が、吸入デバイスを、かなり、または非常に簡単に手に入れることができると報告した。2021年に COVID-19 パンデミックが始まって以降、約 4 ポイント低下し、2022 年、2023 年も 1 年 1 ポイントずつ低下が続いた。

10 年生と 12 年生では、電子吸入デバイス入手可能性についての認識が増加し、特に 12 年生では有意に増加した。どちらの学年でも、2023 年調査における電子吸入デバイス入手可能性のレベルは、COVID-19 パンデミックが発生する前の 2019 年よりも大幅に低いままである。10 年生では、電子吸入デバイス入手可能性は、2022 年の 52%から 2023 年には 55%に上昇したが、2019 年の 64%は下回っている(電子データ収集に基づ

く 2019 年の推定値を使用)。12 年生でも、電子吸入デバイス入手可能性は、2022 年 69%から 2023 年には 76%に有意に増加したが、2019 年の 81%の水準は下回っている (電子データ収集に基づく 2019 年の推定値を使用)。

•**たばこ (シガレット)** の入手の可能性については、8 年生と 10 年生では歴史的な低レベルまで長期的に減少し続けた(表 9-10 および 9-12)。2023 年調査では、簡単にたばこが手に入ると答えた割合は、8 年生で 33%、10 年生で 48%であった。たばこの入手可能性は、割合は、数年間、非常に高い水準でかなり安定していたが、1996 年以降、緩やかに低下し始めた。これは、Synar 修正条項と FDA の規制の下で未成年者への販売を禁止する法律の施行が増強された結果である可能性が高い。「かなり簡単にたばこを手でできる」と答えた 8 年生の割合は、1996 年の 77%から 2010 年には 56%、2023 年には 33%に減少した(表 9-10)。同じ期間に、10 年生では、その減少は 1996 年の 91%から 2023 年には 48%に減少した(表 9-11)。これらは心強い変化であり、青少年、特に若い青少年のたばこの入手を低下させるための連邦および地方の取り組みが機能しているように見えることを示唆している。

12 年生では、たばこの入手可能性は 2022 年の 54%から 2023 年には 60%に大幅に増加した。これは、2019 年 12 月 20 日に署名され、小売業者が 21 歳未満の人にたばこ製品を販売することを違法とする「たばこ 21」連邦法の施行以来、予想された減少傾向のとは逆の傾向である。2023 年の前までは、この法律は意図した効果を発揮しているように見え⁸、たばこの入手可能性は、その後すぐに 2019 年の 71%から 2022 年には 54%に減少した。しかし、これらの減少は、COVID-19 のパンデミックが始まってから数年間に起こったもので、ほとんどの物質 (薬物) の入手可能性が下がり、連邦法の影響を単独で分析することが困難である。また、2023 年調査における、たばこの入手可能性の増加は、電子吸入デバイスの入手可能性の大幅な増加を伴っており (上記の箇条書きを参照)、「たばこ 21」法の影響に関するより詳細な調査が必要であることを示唆している。以前のたばこの入手の可能性の減少は、パンデミックの結果や、連邦法の影響が消滅しつつある可能性などが背景にある可能性が考えられる。

•**飲酒**については、2023 年調査では、12 年生のアルコール類の入手可能性の割合は 82%で、COVID-19 パンデミック前の 2019 年の 81%とほぼ同じであった。2021 年のパンデミック発生後、アルコール類の入手可能性は 77%に低下したが、この低下は一時的なものであることが証明された(表 9-10 から 9-12、図 9-5a)。アルコールは長い間、入手可能性が最も高い物質 (薬物) であった。アルコール類の入手の可能性に関しては、1999 年に MTF の 12 年生の調査に追加されて以来、2023 年まですべての年で 77%以上である。

アルコール類の入手可能性についてのより実質的な変化は、8 年生と 10 年生の間で認められた。8 年生の入手可能性の割合は、1992 年の 76%から 2023 年には 41%に低下し、歴史的な低水準となった。2021 年以降の推計値は、電子データ収集に基づく推計値が紙

と鉛筆による調査に基づく推計値よりも約 7 ポイント低いという調査手法の違いによる効果によって部分的に引き下げられた(表9-10の列「2019p」と「2019e」を比較)。それにもかかわらず、2023年の推定値に7ポイントの調整をした後でも、結果として得られたアルコール類の入手可能性 48%という水準は、調査期間中に記録された最低水準であり、1992年の76%の水準を大幅に下回っている。10年生のアルコール類の入手可能性は、1996年のピーク時の90%から2023年調査では59%に低下しており、2022年と並んで調査期間中の最低水準となっている(2019年には10年生の有意な調査手法の違いによる効果はなかった)。これは、未成年者のアルコール類へのアクセスを減らすための州や地方の取り組みがある程度成功したことや、アルコールを使用する仲間・友人の数が減少したことを反映している可能性がある。しかし、これらの減少の後でも、非常に多くの10代の若者がアルコールを容易に入手できる状況があることは注目しなければならない。

•**覚醒剤アンフェタミン類**については、2023年調査において、アンフェタミンの入手はかなり簡単または非常に簡単であると報告した生徒の割合は減少し、12年生で31%(過去最低は2021年の29%)、10年生で16%(過去最低)、8年生で10%(過去最低、図9-5aおよび表9-10～9-12)であった。これらの低水準は、2011年に質問が変更され、アデロールとリタリンが覚醒剤アンフェタミン類の例のリストに追加されたことによって、その年とその後のこの薬物の入手可能性がわずかに増加したにもかかわらず、続いた。すべての学年において、アンフェタミン類の入手可能性の低下は、次の例外を除いて、MTF 調査研究の過程で一貫している： その例外は、1970年代後半に12年生の間で増加が見られたこと、これはおそらくその期間の「類似」薬の出現によるもの(これらの初期の数年间は8年生と10年生には調査していない)、そして1990年代の10年生と12年生における薬物乱用再発時におけるアンフェタミン類の入手可能性の増加と8年生におけるアンフェタミン類の入手可能性減少の一時停止、である。

•**鎮静剤(バルビツール酸塩)**の入手可能性については(表9-10から9-12および図9-5b)、2023年調査では、すべての学年でMTF 調査研究によって記録された最低レベルまたはそれに近いレベルであった。12年生の間では、鎮静剤(バルビツール酸塩)の入手可能性の長い下降傾向が認められた。ただ、この下降傾向は、1981年に類似薬物が出回った時と、2004年に質問が更新され、鎮静剤の新しい例が質問に追加された時の2回中断した(図9-5bの脚注を参照)。全体として、12年生の鎮静剤(バルビツール酸塩)の入手可能性は、1975年の68%から2023年には20%と、3分の2以上減少した(2004年の質問変更により、その年とその後の入手可能性の指標が急増したことを念頭に置いて)。

8年生と10年生では、鎮静剤(バルビツール酸塩)の入手可能性は、1992年に最初に調査項目に加えて以来、全体的に減少している。8年生では、この減少は着実に続いているが、10年生では、1990年代の薬物乱用再発の期間に、わずかな短い増加があり、一時的に中断した。2023年調査では、鎮静剤を「かなり」または「非常に」簡単に入手で

きると答えた生徒の割合は、8年生では8%(1992年の27%から減少)、10年生では12%(1992年の38%から減少)であった。

•**コカイン**の入手可能性については、2023年調査では、12年生のクラック・コカインとコカイン・パウダーの入手可能性は、どちらも12%で、この調査で記録された最低レベルに近かった(図9-5a、表9-10から表9-12)。コカインの入手可能性の初期の傾向は、逆U字型に似ている。コカインの入手可能性は、1980年代を通じて使用が増加するにつれて増加し、1989年には入手可能性が研究の最高値である59%に達し、同年の、粉末コカインとクラックの入手可能性についてのより具体的な分析でも最高値が記録された。重要なのは、このコカイン入手可能性のピークは、コカイン使用が1985年にピークに達した後に認められ、その後、コカイン使用が急激に減少し始めたことである。1986年から1989年の間、コカインの入手可能性は増加したが、その期間にコカイン使用の有意の重要な減少が観察された。この結果は、コカインの供給量が減少したことの影響と思われる。ただ、第8章で論じたように、コカイン使用のリスクについての認識が急激に高まったことの方が、このコカイン使用の減少を良く説明できると思われる。1989年以降、コカインの入手可能性は、1990年代の薬物乱用再発時のわずかな増加を除いて、着実に減少している。

8年生と10年生では、2023年調査では、コカイン類の入手可能性レベルは歴史的な低水準かそれに近い水準にあり、10年前に始まった着実な減少が続いている。2023年、8年生でコカインパウダーやクラックを入手するのは「かなり」または「非常に」簡単であると報告した生徒の割合は、コカインパウダーとクラックの両方で8%(1990年代半ばの最高値28%から減少)、10年生では粉末コカインで10%、クラックで9%(1990年代後半の最高値37%から減少)であった。これらの学年では、1990年代後半以降、これらの薬物の使用レベルは半分以下に低下している。

•**精神安定剤**の入手可能性については、ザナックスやバリウムなどの精神安定剤の入手可能性は、近年では、12年生の生徒と8年生と10年生の生徒では反対の傾向が見られる。12年生では精神安定剤の入手可能性が高くなり、精神安定剤を簡単に入手できると報告した生徒の割合は、2019年の16%から2023年には24%へと8ポイント上昇した。2019年から2023年にかけて、青少年の精神安定剤経験率は著しく低下した(第5章参照)。このことは、精神安定剤の入手可能性が増えたことは、精神安定剤の使用レベルの増加にはつながらなかったことを示している。

8年生と10年生では、COVID-19パンデミックの発生後に精神安定剤の入手可能性は低下し、現在、調査期間中に記録された最低レベルにある。精神安定剤を簡単に入手できると報告した8年生の割合は、2023年には7%で、2019年の11%と比較して低い(「2019e」推定値を使用)。10年生では、2023年の割合は10%、1992年の18%と比較して低い(「2019e」推定値を使用)。

•**LSD**の入手可能性については、2023年調査では、LSDの入手可能性は、すべての学年

で歴史的な低さかそれに近いレベルで、8年生で6%、10年生で11%、12年生で22%であった(図9-5cおよび表9-10から9-12)。12年生では、LSDの入手可能性は1980年代半ばから1990年代半ばのピークまで徐々に増加し、その後10年間でこの増加はすべて見られなくなった。これらの年以外では、LSDの入手可能性はMTF調査研究の初期に急激に減少し、その後、調査研究の全期間にわたってわずかではあるが確実に減少している。2023年調査では、LSDをすぐに入手できると報告した12年生の22%は、1995年の54%の半分以下である。一般的に、LSD使用のリスクについての認識とそれに対する拒否的態度という態度や信念の傾向には、2000年から2003年の間に観察されたLSD使用の急激な減少を説明できるような推移が見られない。LSDに関しては、その入手の可能性の低下が、特に20年代初頭のLSD使用の減少につながった可能性が高いと思われる。

2023年調査では、8年生のうち、6%がLSDを「かなり」または「非常に」簡単に入手できると回答しており、これは調査期間中に記録された2番目に低いレベルである(最低レベルは前年の5%)。10年生の生徒では、このレベルは11%で、調査で記録された最低レベルである前年と同率であった。LSDの入手可能性は2000年代初頭に急激に減少し、他方LSDは8年生と10年生の間でその使用が急激に減少した。上述したように、LSDのリスクについての認識と拒否的態度の傾向には、このLSD使用の減少を説明できるような推移はなかったが、入手の可能性は変化したので、LSDに関しては、入手の可能性の変化がLSD使用の減少をもたらしたと思われる。

•**LSD以外の幻覚剤**については、2023年に調査では、LSD以外の幻覚剤が「かなり」または「非常に」入手しやすいと回答した12年生の割合は31%、質問が例として「マッシュルーム」(シロシビン)を含むように更新された2001年の最高値である49%から大幅に減少した(図9-5cおよび表9-10から9-12)。LSD以外の幻覚剤の入手可能性は、12年生のみに調査した。

この指標の傾向は、1975年から1986年までは、LSDの傾向とかなり似た推移をたどったが、その後はまったく異なった。1986年から1994年にかけて、LSDではその入手の可能性が急激に増加したが、それとは対照的に、LSD以外の幻覚剤の入手可能性は徐々に増加したに過ぎなかった。1995年から2000年にかけて、LSDの入手可能性はわずかに低下したが(54%から47%)、他の幻覚剤の入手可能性はほとんど変化しなかった(36%から35%)。

LSDと他の幻覚剤は、セットで見ると、1970年代後半にはほぼ同じように入手可能であったが、LSDの入手可能性は1990年代には大幅に高くなった(2000年から2001年にかけての図9-5cの線のクロスオーバーに注意)。LSDの入手可能性は2001年に再び減少した(45%)が、他の幻覚剤の入手可能性は急激に増加したように見える。ただ、これはおそらく質問の変更によるものと思われる。(2001年、質問文が「その他の幻覚剤サイケデリックス」から「その他の幻覚剤ハルシノーゲン」に変更され、「マッシュルーム」

という用語を例文に追加した。この変更後、このクラスの薬物はLSDよりもわずかに入手しやすいと報告されるようになった。

COVID-19 パンデミックが始まる前年には、LSD と LSD 以外の幻覚剤の入手可能性はほぼ同じレベルであったが、2023 年までに LSD 以外の幻覚剤の入手可能性レベルは LSD よりも約 10 ポイント高くなった。2019 年以降、LSD の入手可能性は約 7 ポイント低下したが、LSD 以外の幻覚剤の入手可能性はわずかに 3 ポイント増加した。

•**MDMA**の入手の可能性については、2023年調査では、MDMA(「エクスタシー」と後に「モリー」)を「かなり」または「非常に」簡単に入手できると報告した 12 年生の割合は 18%で、過去最低であった(図 9-5d および表 9-10 から 9-12 を参照)。MDMA の入手可能性は 2000 年に 51%に急上昇し、2001 年にはさらに 62%に急増、1991 年の水準のほぼ 3 倍になった。2002 年になると、MDMA の入手可能性は数年ぶりに減少した。しかし、2001 年から 2003 年の間に MDMA 使用が急激に減少した一方で、その期間に入手可能性は、わずかに低下しただけで、2004 年に 10%ポイント減少するまで急激な減少は見られなかった。これに続いて、2005 年には、MDMA の入手可能性が再び大幅に低下し(8 パーセントポイント)、MDMA 使用は有意に減少した。これらの推移は、入手可能性の減少が MDMA 使用の重要な減少の要因ではなかったことを示唆しているが、使用の増加には重要であった可能性を示すと考えられる。むしろ、MDM の入手可能性についての認識が低下したのは、単に 12 年生の仲間・友達に MDMA 使用者が少なくなったことが原因かもしれない。実際、仲間・友人の MDMA の使用は 2005 年に大幅に減少した。MDMA エクスタシーが人気のドラッグだったレイブの頻度が減ったことも、おそらく一役買ったと思われる。

8 年生と 10 年生の間では、MDMA(エクスタシー、モリー)の入手可能性レベルは、2023 年調査では、それぞれ 7%と 10%であり、過去最低に近づいた。これらのレベルは、2001 年の 8 年生では 24%、2001 年の 10 年生では 41%の最高値を示していた。12 年生と同様に、8 年生と 10 年生における MDMA 入手可能性の低下は、この薬物の使用の減少に遅れて認められるので、MDMA の使用がこの薬物の入手可能性を高めるのであって、その逆ではないことを示唆している。

•**ヘロイン**の入手可能性については、ヘロインを容易に入手できると報告した 12 年生の割合は、COVID-19 パンデミックの発生後に著しく減少した。2023 年調査では、その割合は 12%で、パンデミック前の 2019 年の 18%を大幅に下回っている(図 9-5b および表 9-10 から 9-12)。ヘロインの入手可能性は、1975 年以降、24%から 1990 年代半ばの 35%まで上昇し、その後は着実に減少している。1980 年代から 1990 年代初頭にかけて、ヘロインの入手可能性が大幅に増加したが、それにもかかわらず、ヘロイン使用は安定していたことは、注目に値する。これは、ヘロインの入手の可能性が高くなるだけではその使用を刺激するのには十分ではないことを示唆している(ただし、ヘロイン常習者の使用パターンに影響を与える可能性がある)。静脈注射以外の方法でヘロインを使う方

法が広く知られ始めたのは1990年代になってからであり、この時期以降、ヘロイン純度は高まり続け、その使用は大幅に増加した。これらの方法(鼻から吸い込むことおよび喫煙すること)は危険性が低いという噂のひろまりが、おそらく多くの10代の若者のヘロイン使用に対しての重要な抑止障壁を取り除くことに役割を果たしたものと思われる。

8年生と10年生の間では、2023年調査において、ヘロインの入手可能性は過去最低に近くなった。ヘロインの入手可能性、1997年以前は安定していたが、1997年からは全体的に減少し続けている。8年生では、アンケート調査手法との効果により、2019年の電子データ収集法では、紙と鉛筆のアンケートよりも約3ポイント低いと推定される。しかし、2023年調査の6%の予測に調整して3ポイントを加え、以前の紙と鉛筆調査法のデータと比較しても、依然として記録的な低水準に近い結果になる。12年生と同様、ヘロインに関しては、入手可能性の傾向だけでは、1990年代の8年生と10年生の間でのヘロイン使用の増加を十分に説明できない。

•**ヘロイン以外のあへん系麻薬**については、すべての学年において、COVID-19パンデミックの発生後、ヘロイン以外のあへん系麻薬の入手可能性は著しく低下し、この低いレベルは2023年まで続いた(図9-5b、表9-10から表9-12)。ヘロイン以外のあへん系麻薬を簡単に入手できると答えた12年生の割合は、2019年(パンデミック前)の31%から2023年には17%に減少した。10年生では、その割合は2019年の14%から2023年には9%に減少した。8年生では、その割合は2019年の9%から2023年には6%に減少した。

2010年まで、ヘロイン以外のあへん系麻薬の入手可能性の問題は、オキシコンチンやビコジン、パーコセットなど、この一般クラス内の特定の薬物の入手可能性の変化の問題には対処していなかった。これらの薬物は、2010年にアンケート質問紙に例示のリストに加えた(メタドンとあへんはリストから除外した)。この例示の薬物の更新は、データに見られる大きな変化に関係している可能性がある。このため、2009年と2010年のデータを直接比較することはできない。

質問を更新した2010年以降の入手可能性の全体的な低下傾向は、質問が更新される前の2000年から2009年までのデータに存在していた小さな減少傾向が続いているようである。年間使用率は2000年から2004年にかけて増加し、その後5年間は横ばいであったため、この傾向を説明するには利用可能性が不十分であった。

8年生と10年生では、ヘロイン以外のあへん系麻薬の入手可能性は、質問の更新による2010年の急増を除いて、1997年以降全体的に減少している。これらの学年では、ヘロイン以外のあへん系麻薬の使用経験率は調査していない。

ヘロイン以外のあへん系麻薬は、処方薬のより一般的なクラスとして分類しており、ここでは医療的監督外で使用されるもの(精神安定剤、鎮静剤、アンフェタミン、麻薬など)と定義した。これらの薬物は、2000年代に経験率が上昇し、その後数年間高水準とどまったため、特に懸念される薬物であった。若者がこれらの薬物を使うことができないようにするための実質的な取り組みには、「引き取り」プログラムや、思春期の若者

が入手できる場所にそのような薬物を置かないように親や他の家族を説得するためのさまざまな政府機関や民間組織による取り組みが含まれる。さらに、医学会と歯科医学会は、これらの薬物の誤用の可能性について警告した。ここで報告する結果は、青少年のこれらの薬物入手が可能であるとの認識が大幅に減少していることを示しており、上記のような努力が機能している可能性があることを示唆している。

•**鎮静剤(バルビツール酸塩)と精神安定剤**の入手可能性については、図 9-5b に示すように、12 年生では、2023 年では、1975 年と比較してはるかに入手可能性が低い⁹。

•**アナボリックステロイド**の入手可能性については、2023 年調査では、3 学年のそれぞれでパーセンテージポイント前後のわずかな増加が見られたが、これらの増加はいずれも統計的に有意ではなかった(図 9-5d および表 9-11 から 9-12)。

2023 年調査において、アナボリックステロイドの入手可能性は、2023 年にわずかに増加したものの、すべての学年で過去最低に近い水準であった。全体として、アナボリックステロイドの入手可能性は、1991 年に 12 年生で、1992 年に 10 年生と 8 年生で最初に調査対象に加えた時のレベルから大幅に減少した。具体的には、12 年生で 47% から 17%、10 年生で 38% から 13%、8 年生で 24% から 9% になった。8 年生では調査手法の違いによる効果(表 9-10 の列「2019p」と「2019e」を比較)から、紙と鉛筆に基づくものに補正すると、2023 年の推定値は約 1 ポイント高くなる。しかし、このような調整の後でも、それはまだ記録的な低さである。

麻薬取締局によるステロイドの規制が、長期的なアナボリックステロイド入手可能性の減少に一役買ったことは間違いない。アナボリックステロイドは、1990 年に規制物質法のスケジュール III に指定され、この規制は、1991 年初頭に発効した。また、前駆体アンドロステンジオンのスケジュールリングは 2005 年に発効した。

•**結晶メタンフェタミン (アイス)**の入手可能性については、2023 年調査では、結晶メタンフェタミンの入手可能性は、すべての学年で過去最低またはそれに近いものであった(表 9-10 から 9-12)。結晶メタンフェタミンを簡単に入手できると答えた生徒の割合は、8 年生と 10 年生の両方で 6%、12 年生で 8%であった。これらのレベルは、過去の高いレベル、8 年生(1992 年)の 16%、10 年生(1997 年)の 23%、12 年生(1998 年)の 30% と対照的である。

供給削減と需要削減の重要性

全体として、薬物供給の減少、つまり薬物の入手可能性の低下は、これまでに発生した違法薬物使用の最も重要な減少、つまり大麻・マリファナ、コカイン、クラック、MDMA(エクスタシー、モリー)の減少などについて、想定されたほど大きな役割を果たしていないようである(例えば、図 8-4、8-5、および 8-6)。コカインの事例は特に顕著で、1980 年代半ばに始まったコカイン使用の減少期のほとんどの時期に、実際に入手可能性は上昇した(これらのデータは、路上でのコカインの価格と純度の傾向に関する麻薬取締局のデータによ

って裏付けられている¹⁰⁾ 大麻・マリファナについては、1976 年以来、12 年生の入手可能性は非常に高い状況が続いている。その一方、大麻・マリファナの実際の使用は 1979 年から 1992 年にかけて大幅に減少し、その後はかなり変動している。MDMA については、その入手可能性は、1990 年代の使用の増加と並行して増加したが、その後の使用の減少は、入手可能性の急激な低下よりも、MDMA のリスクについて認識の変化によってはるかに大きな影響を受けたと思われる。同様に、アンフェタミンの場合、その使用は 1981 年から 1992 年にかけて著しく減少したが、その入手可能性の変化はわずかであった。最後に、1995 年まで、12 年生の間では、ヘロインの入手可能性が大幅に増加したが、ヘロインの使用は増加しなかった。

•劇的に変化したのは、大麻・マリファナ、コカイン、クラック、MDMA(エクスタシー、そして後にモリー)使用の危険性(リスク)についての生徒の認識であった。我々は、リスクの認識の増加は、これらの薬物に対する若者の需要に直接的に影響を与え、また間接的に、個人の拒否的態度や、ひいては仲間・友人の規範意識への影響を通じて、薬物使用の減少につながったと考えている。アンフェタミン使用が大幅に減少していた時期(1981 年から 1986 年)に、アンフェタミン使用のリスクについての認識はほとんど変化していなかったため、この薬物に関しては、他の要因が需要の減少に関与したと思われる。3 つのクラスの薬物(大麻・マリファナ、コカイン、アンフェタミン)は異なる変化パターンを示しているため、一般的な要因(例えば、薬物使用全般に対する態度の大きな変化)がそれら個々の薬物のさまざまな傾向を説明できる可能性は極めて低い。

1990 年代、12 年生の間で大麻・マリファナの使用が増加したが、この時期に観察されたことは、この解釈にさらに説得力のある証拠を加えるものであった。この時期、大麻・マリファナの使用に先行して大麻・マリファナのリスクについての認識が減少した。(1991 年から 1997 年の間に、生徒の大麻・マリファナ常習のリスクについての認識は 21 ポイント減少した。リスクの認識が変化(減少)し始めた後の 1993 年から 1997 年にかけて、仲間・友人の拒否的態度は急激に減少した。この事実は、大麻・マリファナの使用のリスクについての認識は実際の大麻・マリファナの使用だけでなくそれに対する拒否的態度においても重要な決定要因になり得るといふ我々の解釈と一致している。1991 年から 1993 年にかけて、大麻・マリファナの入手可能性はほぼ一定で、1998 年には 7 ポイント上昇した¹¹⁾。

•特に 1990 年代のヘロインの世界供給の拡大は、路上で入手可能なヘロインの純度を劇的に高め、鼻から吸入したり喫煙したりするなどの新しい乱用手段を可能にしたと考えられる。ヘロインの静脈注射に伴う危険性についての認識が変化したのではなく、新しい形態のヘロインの出現が、1990 年代のヘロイン使用のかなり急激な増加に関与した可能性が極めて高い。この MTF 調査研究が示したエビデンスは、自己申告のヘロイン使用者のかなりの部分は現在注射以外の手段でヘロインを使用していることを示しており、この解釈に信憑性を与えるものである。2000 年代初頭から中期にかけての LSD 使用の

劇的な減少も、LSD のリスクについての認識や拒否的態度の同時の変化によって説明することはできない。しかし、この時期に LSD の入手可能性が急激に低下したことは、LSD の使用を減らす上で重要な役割を果たした可能性が非常に高い。

また、価格などの他の要因が、一部の薬物にとって重要な役割を果たした可能性があることにも注意する必要がある。例えば、MTF 調査のデータの分析により、1980 年代の大麻・マリファナ使用の減少、および1990年代のたばこ使用（喫煙）の変化には、おそらく価格が重要な役割を果たしたことが示されている^{12,13}。しかし、1980 年代後半のコカイン経験率の劇的な減少は、コカイン価格の下落と同時に起こった。これは、需要/供給モデルに反するものである。従って、価格がすべての期間において、すべての薬物に同じ影響を与えているとは考えられない¹⁴。

参考文献

- 1 The context of the parental disapproval questions on the survey was not the same when they were reintroduced in 2017 and later. In 1975–1979 the questions were preceded by questions on perceived parental attitudes on a host of topics as well as a brief preamble transitioning from these questions to items on parental disapproval of drug use. These preceding survey questions and the preamble were not included in the 2017 and later surveys. The finding that the parental disapproval results for 2017 in comparison to 1975–1979 were higher for some substances and lower for others works against the notion that changes in question context created a general bias that affected responses for all substances.
- 2 Mehus, C. J., Patrick, M. E., Schulenberg, J., & Maggs, J. L. (2022). 35-year-old parents do not approve of 17-year-olds' cigarette, marijuana, or alcohol use: U.S. national data 1993–2018. *The Journal of Adolescent Health, 70*(6), 989–992.
- 3 Adjusted trend lines have been used for data on friends' attitudes collected before 1980. For details see footnote 3 of Chapter 9 in the 2023 publication of this manuscript (page 388).
- 4 Bachman, J. G., Johnston, L. D., & O'Malley, P. M. (1990). Explaining the recent decline in cocaine use among young adults: Further evidence that perceived risks and disapproval lead to reduced drug use. *Journal of Health and Social Behavior, 31*, 173–184.
- 5 Johnston, L. D. (1991). Toward a theory of drug epidemics. In R. L. Donohew, H. Sypher, & W. Bukoski (Eds.), *Persuasive communication and drug abuse prevention* (pp. 93–132). Hillsdale, NJ: Lawrence Erlbaum.
- 6 Those minor instances of noncorrespondence may well result from the larger sampling errors in our estimates of these context variables, which are measured on a sample size one fifth or one-sixth the size of the self reported usage measures. They may also result, of course, from a lag between a change in the reality and students' recognition of that change.
- 7 In the 8th and 10th grade questionnaires, an additional answer category of “can't say, drug

unfamiliar” is offered; respondents who chose this answer are included in the calculation of percentages. Generally, fewer than 20% of respondents selected this answer.

8 Colston, D. C., Xie, Y., Patrick, M. E., Thrasher, J. F., Titus, A. R., Elliott, M. R., ... & Fleischer, N. L. (2022). Tobacco 21 laws may reduce smoking and tobacco-related health disparities among youth in the US. *Preventive Medicine Reports*, 27, 101762.

9 Figure 9-5b shows a sharp increase in the availability of sedatives (barbiturates) in 2004, but this shift likely was caused by a change in question wording.

10 Caulkins, J. P. (1994). *Developing price series for cocaine*. Santa Monica, CA: RAND.

11 In the last decade declines in perceived risk have not predicted future increases in marijuana use as expected. This disconnect results in large part from the substantial decline in adolescent cigarette smoking during the past ten years. Cigarette smoking is a strong, independent predictor of marijuana use, and the decline in cigarette prevalence has offset the expected increase in marijuana use. If cigarette smoking had not declined, we project current levels of marijuana use would be at or near record levels. For details see: Miech, R. A., Johnston, L. D., & O’Malley P. M. (2017). Prevalence and attitudes regarding marijuana use among adolescents over the past decade. *Pediatrics*, 140(6). 273

12 Pacula, R. L., Grossman, M., Chaloupka, F. J., O’Malley, P. M., Johnston, L. D., & Farrelly, M. C. (2001). Marijuana and youth. In J. Gruber (Ed.), *Risky behavior among youths: An economic analysis* (pp. 271–326). Chicago: The University of Chicago Press. Also appears as Working Paper No. 7703, National Bureau of Economic Research, Inc. (2000).

13 Tauras, J. A., O’Malley, P. M., & Johnston, L. D. (2001). Effects of price and access laws on teenage smoking initiation: A national longitudinal analysis. (ImpacTeen/Youth, Education, and Society Research Paper No. 1.) Chicago, IL: University of Illinois at Chicago and Ann Arbor, MI: The University of Michigan, In

TABLE 9-1

8年生の薬物使用についての親（保護者）の拒否的態度（不承認）

How do you think your parents feel about you doing each of the following things?	Percentage saying parents disapprove ^a									2022–2023 change
	1975–2016	2017	2018	2019p ^b	2019e ^b	2020	2021	2022	2023	
Trying marijuana once or twice	—	90.2	90.1	87.5	78.5	§ 80.4*	80.8	81.4	+0.6	
Using marijuana occasionally	—	92.2	92.6	89.5	81.2	§ 84.1*	84.5	84.2	-0.3	
Using marijuana regularly	—	92.7	93.4	91.6	82.1	§ 86.4*	85.9	85.8	-0.1	
Having five or more drinks once or twice each weekend	—	92.1	93.1	92.1	82.8	§ 85.9*	85.4	85.1	-0.4	
Smoking one or more packs of cigarettes per day	—	93.4	93.7	93.0	84.3	§ 87.8*	86.5	86.6	+0.1	
Vaping nicotine occasionally	—	—	—	—	—	85.6	84.9	85.3	+0.3	
Vaping nicotine regularly	—	—	—	—	—	87.0	85.9	86.0	+0.1	
Vaping marijuana occasionally	—	—	—	—	—	85.5	84.9	85.2	+0.3	
Vaping marijuana regularly	—	—	—	—	—	87.2	86.1	86.2	+0.2	
Approximate weighted N =	—	4,300	3,600	1,700	1,700	§ 3,100	2,600	1,600		

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. '—' indicates data not available. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding.

See text in Chapter 9 for important details on parental disapproval survey question over the course of the survey.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

^aAnswer alternatives were: (1) Don't disapprove, (2) Disapprove, and (3) Strongly disapprove. Percentages are shown for categories (2) and (3) combined.

^bThe '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant ($p < .05$) differences in 2019 between the two survey modes.

TABLE 9-2

10年生の薬物使用についての親（保護者）の拒否的態度（不承認）

How do you think your parents feel about you doing each of the following things?	Percentage saying parents disapprove ^a									2022–2023 change
	1975–2016	2017	2018	2019p ^b	2019e ^b	2020	2021	2022	2023	
Trying marijuana once or twice	—	85.0	86.4	83.6	74.4	§ 81.8*	77.2	81.5	+4.3 s	
Using marijuana occasionally	—	88.6	89.7	88.4	79.6	§ 85.8*	82.0	85.1	+3.2 s	
Using marijuana regularly	—	91.1	92.2	91.4	84.0	§ 88.2*	85.5	88.0	+2.5	
Having five or more drinks once or twice each weekend	—	90.5	92.0	92.7	85.1	§ 87.8*	86.3	88.2	+1.9	
Smoking one or more packs of cigarettes per day	—	93.5	93.9	95.6	88.0	§ 91.2*	88.7	90.5	+1.9	
Vaping nicotine occasionally	—	—	—	—	—	88.7	85.1	89.1	+4.0 ss	
Vaping nicotine regularly	—	—	—	—	—	90.6	87.5	90.1	+2.6 s	
Vaping marijuana occasionally	—	—	—	—	—	88.0	84.4	87.0	+2.7 s	
Vaping marijuana regularly	—	—	—	—	—	89.1	86.0	88.8	+2.8 s	
Approximate weighted N =	—	4,200	4,000	2,000	2,000	§ 3,300	3,100	2,300		

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. '—' indicates data not available. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding.

See text in Chapter 9 for important details on parental disapproval survey question over the course of the survey.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

^aAnswer alternatives were: (1) Don't disapprove, (2) Disapprove, and (3) Strongly disapprove. Percentages are shown for categories (2) and (3) combined.

^bThe '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant ($p < .05$) differences in 2019 between the two survey modes.

TABLE 9-3

12年生の薬物使用についての親（保護者）の拒否的態度（不承認）

How do you think your parents feel about you doing each of the following things?	Percentage saying parents disapprove ^{a,b}													2022–2023 change	
	1975	1976	1977	1978	1979	1980–2016	2017	2018	2019p ^c	2019e ^d	2020	2021	2022		2023
Trying marijuana once or twice	90.8	87.4	85.8	83.2	84.9	—	77.6	78.9	75.4	68.5	§	70.3*	68.2	69.7	+1.5
Using marijuana occasionally	95.6	93.0	92.5	90.8	93.2	—	83.0	84.5	83.5	74.9	§	75.5*	75.4	75.4	0.0
Using marijuana regularly	98.1	96.3	96.5	95.6	97.2	—	87.3	88.2	87.9	80.6	§	85.3*	84.0	86.4	+2.4
Having five or more drinks once or twice each weekend	85.3	85.9	86.5	82.6	84.5	—	86.2	88.1	86.8	80.0	§	83.9*	83.9	85.9	+2.1
Smoking one or more packs of cigarettes per day	88.5	87.6	89.2	88.7	91.3	—	91.7	93.0	93.1	88.8	§	91.8*	91.1	93.4	+2.2
Vaping nicotine occasionally	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	86.4*	85.5	86.7	+1.1
Vaping nicotine regularly	—	—	—	—	—	—	—	—	86.6	81.8	§	89.6*	88.2	90.6	+2.4
Vaping marijuana occasionally	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	83.1*	81.7	80.9	-0.8
Vaping marijuana regularly	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	87.8*	87.1	86.7	-0.4
Approximate weighted N =	2,546	2,807	3,014	3,054	2,748	—	1,829	1,833	897	908	§	1,304	1,282	1,019	

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. '—' indicates data not available. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding.

See text in Chapter 9 for important details on parental disapproval survey question over the course of the survey.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

^aAnswer alternatives were: (1) Don't disapprove, (2) Disapprove, and (3) Strongly disapprove. Percentages are shown for categories (2) and (3) combined.

^bQuestions on parental disapproval were not included in the surveys from 1980–2016. See [here](#) for levels of parental disapproval from 1975–1979 for trying LSD once or twice,

trying an amphetamine once or twice, taking one or two drinks nearly every day, and taking four or five drinks every day.

^cThe '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant (p<.05) differences in 2019 between the two survey modes.

TABLE 9-4

12年生の薬物使用についての仲間（友人）の拒否的態度（不承認）

	Percentage saying friends disapprove ^a															
<i>How do you think your close friends feel (or would feel) about you . . .</i>	1975 ^b	1976	1977 ^b	1978	1979 ^b	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990
Trying marijuana once or twice	44.3	—	41.8	—	40.9	42.6	46.4	50.3	52.0	54.1	54.7	56.7	58.0	62.9	63.7	70.3
Using marijuana occasionally	54.8	—	49.0	—	48.2	50.6	55.9	57.4	59.9	62.9	64.2	64.4	67.0	72.1	71.1	76.4
Using marijuana regularly	75.0	—	69.1	—	70.2	72.0	75.0	74.7	77.6	79.2	81.0	82.3	82.9	85.5	84.9	86.7
Trying LSD once or twice	85.6	—	86.6	—	87.6	87.4	86.5	87.8	87.8	87.6	88.6	89.0	87.9	89.5	88.4	87.9
Trying cocaine once or twice	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	79.6	83.9	88.1	88.9	90.5
Taking cocaine occasionally	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	87.3	89.7	92.1	92.1	94.2
Trying an amphetamine once or twice ^c	78.8	—	80.3	—	81.0	78.9	74.4	75.7	76.8	77.0	77.0	79.4	80.0	82.3	84.1	84.2
Taking one or two drinks nearly every day	67.2	—	71.0	—	71.0	70.5	69.5	71.9	71.7	73.6	75.4	75.9	71.8	74.9	76.4	79.0
Taking four or five drinks nearly every day	89.2	—	88.1	—	88.5	87.9	86.4	86.6	86.0	86.1	88.2	87.4	85.6	87.1	87.2	88.2
Having five or more drinks once or twice each weekend	55.0	—	53.4	—	51.3	50.6	50.3	51.2	50.6	51.3	55.9	54.9	52.4	54.0	56.4	59.0
Smoking one or more packs of cigarettes per day	63.6	—	68.3	—	73.4	74.4	73.8	70.3	72.2	73.9	73.7	76.2	74.2	76.4	74.4	75.3
Vape nicotine occasionally	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape nicotine regularly	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Approximate weighted N =</i>	2,488	—	2,615	—	2,716	2,766	3,120	3,024	2,722	2,721	2,688	2,639	2,815	2,778	2,400	2,184

TABLE 9-4 (cont.)

12年生の薬物使用についての仲間（友人）の拒否的態度（不承認）

	Percentage saying friends disapprove ^a																
<i>How do you think your close friends feel (or would feel) about you . . .</i>	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
Trying marijuana once or twice	69.7	73.1	66.6	62.7	58.1	55.8	53.0	53.8	55.1	58.1	57.6	54.1	58.4	59.5	60.9	62.3	60.4
Using marijuana occasionally	75.8	79.2	73.8	69.1	65.4	63.1	59.9	60.4	61.6	63.9	64.3	60.3	64.2	65.0	67.6	68.1	65.8
Using marijuana regularly	85.9	88.0	83.5	80.6	78.9	76.1	74.1	74.7	74.5	76.1	77.8	75.3	77.0	77.3	79.5	79.8	78.3
Trying LSD once or twice	87.9	87.3	83.5	83.4	82.6	80.8	79.3	81.7	83.2	84.7	85.5	84.9	87.5	87.3	88.4	89.5	88.4
Trying cocaine once or twice	91.8	92.2	91.1	91.4	91.1	89.2	87.3	88.8	88.7	90.2	89.3	89.1	91.2	87.9	89.0	88.7	89.6
Taking cocaine occasionally	94.7	94.4	93.7	93.9	93.8	92.5	90.8	92.2	91.8	92.8	92.2	92.2	93.0	91.0	92.3	92.4	93.1
Trying an amphetamine once or twice ^c	85.3	85.7	83.2	84.5	81.9	80.6	80.4	82.6	83.0	84.1	83.8	83.3	85.9	84.7	86.1	86.7	87.3
Taking one or two drinks nearly every day	76.6	77.9	76.8	75.8	72.6	72.9	71.5	72.3	71.7	71.6	73.4	71.6	74.7	72.8	74.0	73.2	74.5
Taking four or five drinks nearly every day	86.4	87.4	87.2	85.2	84.1	82.6	82.5	82.8	82.2	82.8	84.4	80.1	83.1	82.9	82.7	83.3	84.8
Having five or more drinks once or twice each weekend	58.1	60.8	58.5	59.1	58.0	57.8	56.4	55.5	57.6	57.7	57.8	55.6	60.3	59.4	59.9	60.6	60.0
Smoking one or more packs of cigarettes per day	74.0	76.2	71.8	72.4	69.2	69.3	68.5	69.0	71.2	72.6	74.5	75.7	79.2	78.6	81.1	81.2	81.4
Vape nicotine occasionally	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape nicotine regularly	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Approximate weighted N =</i>	2,160	2,229	2,220	2,149	2,177	2,030	2,095	2,037	1,945	1,775	1,862	1,820	2,133	2,208	2,183	2,188	2,161

TABLE 9-4 (cont.)

12年生の薬物使用についての仲間（友人）の拒否的態度（不承認）

Percentage saying friends disapprove^a

How do you think your close friends feel (or would feel) about you . . .	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019p ^d	2019e ^d	2020	2021 ^e	2022	2023	2022–2023 change
Trying marijuana once or twice	60.8	61.4	54.9	53.0	52.9	51.2	50.4	51.0	48.6	44.3	45.8	40.9	44.7	§ 44.5*	41.5	46.5	+5.0	
Using marijuana occasionally	66.3	68.5	61.8	59.4	59.5	57.6	56.2	58.1	54.9	51.4	53.2	49.0	53.7	§ 47.6*	49.0	51.6	+2.6	
Using marijuana regularly	78.0	79.1	73.8	73.3	72.7	71.2	70.1	70.9	68.4	65.2	67.9	62.7	68.2	§ 62.2*	62.7	67.9	+5.2	
Trying LSD once or twice	86.3	87.2	84.5	85.6	85.0	84.9	84.6	81.9	83.3	81.3	82.7	81.3	81.3	§ 76.1*	74.5	80.8	+6.3 s	
Trying cocaine once or twice	88.7	90.2	89.7	89.7	89.2	89.2	88.6	87.0	89.1	88.5	88.7	89.3	87.3	§ 87.2*	85.9	89.7	+3.8 s	
Taking cocaine occasionally	92.0	92.7	91.8	92.9	92.8	92.5	91.4	90.6	91.5	91.7	93.1	91.6	91.5	§ 89.2*	90.6	93.7	+3.1 s	
Trying an amphetamine once or twice ^e	87.1	87.0	85.8	84.6	83.7	83.5	83.2	83.2	83.2	83.7	84.5	85.1	83.3	§ 83.2*	82.1	84.2	+2.1	
Taking one or two drinks nearly every day	75.2	75.5	75.0	74.9	74.0	75.4	74.0	76.3	76.3	77.3	77.8	76.4	76.5	§ 74.8*	76.9	78.2	+1.2	
Taking four or five drinks nearly every day	84.7	84.6	83.4	85.8	84.1	85.8	83.8	85.3	85.6	87.3	86.5	85.9	85.1	§ 84.9*	87.5	88.7	+1.2	
Having five or more drinks once or twice each weekend	62.1	63.5	62.0	62.2	62.3	65.2	65.6	68.5	70.7	69.0	72.1	70.7	72.1	§ 62.5*	70.7	69.1	-1.6	
Smoking one or more packs of cigarettes per day	82.5	81.6	81.4	81.6	83.2	84.4	84.0	85.1	87.1	85.3	87.0	88.8	86.8	§ 84.2*	86.1	88.7	+2.7	
Vape nicotine occasionally	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	62.8*	61.9	66.7	+4.7
Vape nicotine regularly	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	72.1*	71.4	75.3	+3.9
<i>Approximate weighted N =</i>	<i>2,090</i>	<i>2,033</i>	<i>2,101</i>	<i>2,132</i>	<i>2,126</i>	<i>1,916</i>	<i>1,863</i>	<i>1,992</i>	<i>1,759</i>	<i>1,893</i>	<i>1,972</i>	<i>952</i>	<i>980</i>	§ <i>1,224</i>	<i>1,434</i>	<i>1,071</i>		

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. '—' indicates data not available. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

^aAnswer alternatives were: (1) Don't disapprove, (2) Disapprove, and (3) Strongly disapprove. Percentages are shown for categories (2) and (3) combined.

^bThese numbers have been adjusted to correct for a lack of comparability of question context among administrations. (See text for discussion.)

^cIn 2011 pep pills and bennies were replaced in the list of examples by Adderall and Ritalin.

^dThe '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant (p<.05) differences in 2019 between the two survey modes.

^eSample is decreased by approximately 50% for the following drugs due to survey question experiments: cocaine and alcohol.

TABLE 9-5

12年生の薬物使用現場への遭遇

(Entries are percentages.)

During the LAST 12 MONTHS, how often have you been around people who were taking each of the following to get high?

	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990
Any illicit drug^a																
% saying not at all	—	17.4	16.5	15.1	15.0	15.7	17.3	18.6	20.6	22.1	22.3	24.5	26.1	28.7	31.4	32.4
% saying often	—	34.8	39.0	40.7	40.4	36.3	36.1	31.4	29.8	28.3	27.2	26.3	23.3	20.8	22.0	20.7
Any illicit drug other than marijuana^a																
% saying not at all	—	44.9	44.2	44.7	41.7	41.5	37.4	37.5	40.6	40.2	40.7	44.7	48.3	52.2	52.9	54.6
% saying often	—	11.8	13.5	12.1	13.7	14.1	17.1	16.6	14.2	14.6	12.9	12.1	10.2	9.6	10.7	9.2
Marijuana																
% saying not at all	—	20.5	19.0	17.3	17.0	18.0	19.8	22.1	23.8	25.6	26.5	28.0	29.6	33.0	35.2	36.6
% saying often	—	32.5	37.0	39.0	38.9	33.8	33.1	28.0	26.1	24.8	24.2	24.0	20.6	17.9	19.5	17.8
LSD																
% saying not at all	—	78.8	80.0	81.9	81.9	82.8	82.6	83.9	86.2	87.5	86.8	86.9	87.1	86.6	85.0	85.1
% saying often	—	2.2	2.0	1.8	2.0	1.4	2.0	1.9	1.4	1.5	1.3	1.6	1.8	1.6	2.2	2.6
Other hallucinogens^b																
% saying not at all	—	76.5	76.7	76.7	77.6	79.6	82.4	83.2	86.9	87.3	87.5	88.2	90.0	91.0	91.2	90.6
% saying often	—	3.1	3.2	2.9	2.2	2.2	2.0	2.6	1.1	1.7	1.4	1.5	1.2	1.1	1.3	1.2
Cocaine																
% saying not at all	—	77.0	73.4	69.8	64.0	62.3	63.7	65.1	66.7	64.4	61.7	62.6	65.1	69.8	69.8	72.3
% saying often	—	3.0	3.7	4.6	6.8	5.9	6.6	6.6	5.2	6.7	7.1	7.8	5.9	5.1	5.4	4.7
Heroin																
% saying not at all	—	91.4	90.3	91.8	92.4	92.6	93.4	92.9	94.9	94.0	94.5	94.0	94.2	94.3	93.5	94.6
% saying often	—	0.8	1.1	0.9	0.7	0.4	0.6	1.0	0.7	1.1	0.5	1.0	0.9	0.8	1.0	0.5
Narcotics other than heroin^c																
% saying not at all	—	81.9	81.3	81.8	82.0	80.4	82.5	81.5	82.7	82.0	81.6	84.4	85.6	85.2	86.2	85.8
% saying often	—	1.8	2.4	2.0	1.7	1.7	1.7	2.4	2.2	2.0	1.8	2.1	1.7	1.7	1.7	1.6
Amphetamines^d																
% saying not at all	—	59.6	60.3	60.9	58.1	59.2	50.5	49.8	53.9	55.0	59.0	63.5	68.3	72.1	72.6	71.7
% saying often	—	6.8	7.9	6.7	7.4	8.3	12.1	12.3	10.1	9.0	6.5	5.8	4.5	4.1	4.7	4.1
Sedatives (barbiturates)^e																
% saying not at all	—	69.0	70.0	73.5	73.6	74.8	74.1	74.3	77.5	78.8	81.1	84.2	86.9	87.6	88.2	86.7
% saying often	—	4.5	5.0	3.4	3.3	3.4	4.0	4.3	3.0	2.7	1.7	2.1	1.5	1.4	1.7	1.7
Tranquilizers^f																
% saying not at all	—	67.7	66.0	67.5	67.5	70.9	71.0	73.4	76.5	76.9	76.6	80.4	81.6	81.8	84.9	83.7
% saying often	—	5.5	6.3	4.9	4.3	3.2	4.2	3.5	2.9	2.9	2.2	2.5	2.6	2.2	2.1	1.9
Alcohol																
% saying not at all	—	6.0	5.6	5.5	5.2	5.3	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	5.9	6.1	6.9	7.7	6.4
% saying often	—	57.1	60.8	60.8	61.2	60.2	61.0	59.3	60.2	58.7	59.5	58.0	58.7	56.4	55.5	56.1
Approximate weighted N =	—	2,950	3,075	3,682	3,253	3,259	3,608	3,645	3,334	3,238	3,252	3,078	3,296	3,300	2,795	2,556

TABLE 9-5 (cont.)

12年生の薬物使用現場への遭遇

(Entries are percentages.)

During the LAST 12 MONTHS, how often have you been around people who were taking each of the following to get high?

	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
Any illicit drug^a																	
% saying not at all	35.8	38.7	33.9	29.2	24.7	22.0	21.2	22.8	22.1	24.0	23.5	23.5	26.4	25.7	27.0	26.3	29.2
% saying often	18.2	18.0	24.0	29.3	32.3	33.8	34.7	33.2	35.6	32.6	33.6	32.6	31.8	30.3	29.9	29.7	27.8
Any illicit drug other than marijuana^a																	
% saying not at all	60.0	58.4	57.4	54.7	52.8	50.3	52.1	52.7	53.5	52.8	50.1	50.7	53.7	51.7	54.1	54.7	54.6
% saying often	7.9	7.5	9.6	9.4	11.1	12.1	11.7	9.9	11.7	10.5	11.9	12.6	10.8	11.4	10.6	11.4	10.8
Marijuana																	
% saying not at all	40.4	43.2	39.0	32.8	27.3	24.4	23.2	24.5	24.2	26.2	25.1	25.8	28.6	27.8	29.2	28.6	31.6
% saying often	16.0	15.6	20.9	27.6	30.7	31.8	32.9	31.4	34.4	30.3	30.8	30.7	30.4	28.0	27.0	27.8	25.1
LSD																	
% saying not at all	84.3	82.2	79.0	75.8	73.9	72.4	74.1	76.9	76.4	78.0	78.4	82.8	85.8	87.6	89.2	88.4	87.6
% saying often	2.9	3.0	3.9	4.2	6.1	4.7	5.1	3.2	4.1	3.3	2.8	2.6	1.8	1.6	1.5	1.9	1.7
Other hallucinogens^b																	
% saying not at all	90.6	90.3	87.9	86.0	84.2	83.4	82.2	84.1	82.3	83.7†	71.9	73.6	74.2	75.2	75.7	76.2	76.5
% saying often	1.3	1.1	1.9	2.3	2.5	2.7	2.8	1.7	2.7	2.1†	3.6	4.5	3.2	3.2	2.6	4.1	3.0
Cocaine																	
% saying not at all	78.7	80.2	80.8	81.2	78.4	75.0	74.4	73.4	74.2	75.8	75.5	75.1	75.2	75.6	74.3	71.8	74.8
% saying often	3.4	2.7	2.9	2.5	3.2	4.0	4.2	3.7	4.6	4.6	4.5	5.3	5.0	4.7	4.2	5.4	4.6
Heroin																	
% saying not at all	94.9	94.6	94.3	92.7	92.1	91.4	90.9	91.3	91.9	90.9	91.3	91.7	92.7	93.4	92.7	91.1	91.4
% saying often	0.9	0.7	1.1	0.7	1.2	1.6	1.2	0.9	1.3	1.5	0.7	1.3	1.2	1.2	0.8	1.7	1.1
Narcotics other than heroin^c																	
% saying not at all	88.7	88.9	87.6	85.1	84.5	81.5	79.6	79.3	78.1	78.9	78.4	77.5	78.2	79.7	81.0	81.1	81.1
% saying often	1.4	1.3	1.7	1.7	2.1	3.4	2.5	2.8	3.9	2.9	3.0	3.8	3.0	3.3	2.6	3.4	3.4
Amphetamines^d																	
% saying not at all	76.4	75.5	75.3	71.8	71.9	68.5	69.0	70.1	69.9	70.5	68.5	69.4	72.6	72.8	73.6	73.4	76.2
% saying often	3.1	3.0	3.9	4.1	4.5	5.6	5.2	4.7	6.3	4.4	6.0	6.4	4.9	5.3	4.1	5.6	4.3
Sedatives (barbiturates)^e																	
% saying not at all	90.0	89.8	88.1	87.0	85.5	84.5	83.9	83.9	82.9	83.7	82.9	82.3	85.2†	78.5	79.6	78.7	81.2
% saying often	1.2	1.1	1.6	1.7	2.0	2.9	2.5	2.7	3.8	2.7	2.7	4.6	2.8†	4.1	3.7	3.9	3.9
Tranquilizers^f																	
% saying not at all	85.8	87.3	86.2	83.5	84.3	82.1	81.1	82.7	81.8	82.3†	76.2	77.3	79.0	77.9	79.1	78.2	80.7
% saying often	1.4	1.9	1.7	1.8	2.3	3.5	3.2	2.8	3.7	3.5†	4.9	5.8	4.2	4.1	4.5	5.4	4.9
Alcohol																	
% saying not at all	8.3	9.4	8.2	10.0	8.8	8.5	8.6	7.8	8.2	9.3	9.2	10.5	11.7	12.4	12.6	12.4	13.5
% saying often	54.5	53.1	51.9	54.0	54.0	54.5	53.9	54.5	53.5	50.2	52.7	50.8	49.0	48.2	49.1	47.8	46.4
Approximate weighted N =	2,525	2,630	2,730	2,581	2,608	2,407	2,595	2,541	2,312	2,153	2,147	2,162	2,454	2,456	2,469	2,372	2,448

TABLE 9-5 (cont.)
12年生の薬物使用現場への遭遇

(Entries are percentages.)

During the LAST 12 MONTHS, how often have you been around people who were taking each of the following to get high?

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014 ^a	2015	2016	2017	2018	2019p ^b	2019e ^b	2020	2021	2022	2023	2022-2023 change
Any illicit drug^a																		
% saying not at all	28.1	25.9	24.0	23.4	23.6	24.6	24.8	24.6	24.9	25.2	27.3	24.6	29.3	§	35.5*	33.4	30.8	-2.6
% saying often	28.6	31.4	33.2	34.6	34.9	32.3	31.3	32.5	33.1	32.8	30.8	33.5	26.3	§	22.3*	25.6	26.3	+0.6
Any illicit drug other than marijuana^a																		
% saying not at all	56.2	55.7	52.8	53.4	55.0	55.8	59.0	56.7	56.2	58.3	59.9	61.9	64.5	§	74.6*	72.3	72.0	-0.3
% saying often	8.2	9.4	10.2	11.5	11.6	9.3	9.7	9.2	10.3	10.7	7.5	7.4	6.0	§	3.7*	4.7	3.1	-1.6
Marijuana																		
% saying not at all	30.2	28.2	25.8	25.4	24.9	26.3	26.6	26.8	26.9	26.5	29.9	26.3	31.3	§	36.2*	33.8	31.3	-2.5
% saying often	27.0	29.3	31.3	32.3	32.2	30.6	29.2	30.5	31.2	30.4	28.0	32.0	24.6	§	21.9*	24.1	25.2	+1.1
LSD																		
% saying not at all	87.9	88.1	85.9	86.5	87.0	86.2	87.1	84.3	84.5	82.6	84.6	84.9	85.4	§	89.0*	88.3	90.6	+2.2
% saying often	0.8	1.3	1.4	1.4	1.6	1.5	1.5	1.9	2.1	2.4	2.0	1.9	2.0	§	1.4*	1.1	0.6	-0.6
Other hallucinogens^a																		
% saying not at all	76.4	78.0	75.0	76.2	77.3	77.7	80.2	79.6	81.4	82.5	84.5	84.3	84.2	§	87.0*	83.1	83.6	+0.6
% saying often	1.9	2.7	2.2	2.5	2.7	2.4	1.9	1.9	2.4	2.5	1.8	1.6	2.6	§	1.3*	1.5	0.9	-0.6
Cocaine																		
% saying not at all	75.9	80.0	80.0	80.7	82.6	83.3	82.4	82.0	81.8	82.4	82.9	82.9	86.1	§	91.9*	90.2	90.6	+0.3
% saying often	3.6	2.6	2.1	2.3	2.8	2.1	2.2	2.3	3.0	3.0	1.7	2.4	1.9	§	1.2*	0.9	0.3	-0.6 s
Heroin																		
% saying not at all	93.2	92.7	91.7	93.6	94.0	93.4	94.8	94.4	94.7	93.6	94.8	95.1	96.5	§	97.3*	97.1	96.2	-0.9
% saying often	0.8	0.8	1.0	1.1	1.3	0.7	0.7	1.2	0.9	1.1	0.6	0.6	0.4	§	0.7*	0.4	0.3	-0.1
Narcotics other than heroin^c																		
% saying not at all	83.7	83.7‡	69.7	72.5	72.9	77.1	79.1	79.0	79.0	80.1	81.9	85.6	89.5	§	93.4*	92.1	91.7	-0.5
% saying often	2.1	2.7‡	5.3	5.6	5.7	3.8	3.6	2.8	3.8	3.4	1.8	1.3	1.4	§	1.1*	0.8	1.0	+0.3
Amphetamines^d																		
% saying not at all	76.7	76.2	76.4‡	72.0	73.8	74.6	76.3	74.3	75.7	77.6	78.1	79.0	82.1	§	88.1*	85.8	87.3	+1.5
% saying often	3.0	4.3	3.3‡	6.1	5.7	5.3	5.7	5.2	5.0	5.0	3.3	4.0	2.8	§	1.4*	2.7	1.0	-1.8 ss
Sedatives (barbiturates)^e																		
% saying not at all	83.3	82.4	81.2	83.8	84.0	85.0	86.6	86.5	87.2	88.8	88.6	90.4	90.6	§	94.2*	94.5	94.8	+0.3
% saying often	2.1	3.4	2.5	3.1	2.9	2.5	2.3	1.8	2.5	2.3	1.9	1.5	1.6	§	1.0*	0.9	0.2	-0.7 s
Tranquilizers^f																		
% saying not at all	80.1	80.0	81.8	83.0	82.4	83.6	84.0	80.3	77.8	77.4	79.5	80.8	83.9	§	92.4*	90.2	93.6	+3.3 s
% saying often	3.7	3.9	2.8	3.4	3.3	3.4	3.4	2.6	4.6	4.7	3.1	1.9	2.3	§	1.4*	1.3	1.0	-0.3
Alcohol																		
% saying not at all	14.3	13.5	14.8	15.0	14.7	15.2	17.9	19.5	19.6	21.1	21.7	21.6	25.6	§	27.2*	27.3	24.3	-3.0
% saying often	45.4	46.3	45.8	40.7	43.0	41.7	40.3	38.0	37.4	35.4	33.6	35.1	27.4	§	26.6*	28.3	24.2	-4.2
Approximate weighted N =	2,332	2,274	2,434	2,372	2,299	2,150	2,075	2,177	1,999	2,121	2,200	1,039	1,115	§	1,405	1,520	1,194	

TABLE 9-5 (cont.)

12年生の薬物使用現場への遭遇

Source: The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes: Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. '—' indicates data not available. '‡' indicates that the question changed the following year. See relevant footnote. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

^aThe data presented here were derived from responses to questions on the drugs included in this table. Any illicit drug includes exposure to any of the drugs presented in this table with the exception of alcohol.

^bIn 2001 the question text was changed from other psychedelics to other hallucinogens and shrooms was added to the list of examples. These changes likely explain the discontinuity in the 2001 results.

^cIn 2010 the list of examples for narcotics other than heroin was changed from methadone and opium to Vicodin, OxyContin, Percocet, etc. This change likely explains the discontinuity in the 2010 results.

^dIn 2011 pep pills and berries were replaced in the list of examples by Adderall and Ritalin. This change likely explains the discontinuity in the 2011 results.

^eIn 2004 the question text was changed from barbiturates to sedatives/barbiturates and the list of examples was changed from downers, goofballs, reds, yellows, etc. to just downers. These changes likely explain the discontinuity in the 2004 results.

^fIn 2001 for tranquilizers, Xanax was added to the list of examples. This change likely explains the discontinuity in the 2001 results.

^gIn 2014 the phrase "or for "kicks" was dropped from the question.

^hThe '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant (p<.05) differences in 2019 between the two survey modes.

TABLE 9-6
8年生の仲間（友人）の薬物使用
 (Entries are percentages.)

How many of your friends would you estimate . . .	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
Use marijuana																	
% saying any	21.9	25.1	30.8	41.1	46.1	50.8	50.8	46.7	44.4	42.6	46.1	42.3	40.9	38.3	38.7	38.1	35.6
% saying most or all	3.3	4.1	6.0	10.5	12.7	15.2	13.8	12.6	12.1	10.4	11.4	10.0	9.4	7.8	9.1	8.9	7.7
Use inhalants																	
% saying any	20.5	23.1	26.3	29.2	32.1	32.3	32.9	31.9	31.0	29.0	29.3	25.7	27.8	27.4	28.1	28.8	25.8
% saying most or all	2.4	2.9	3.7	4.2	5.0	5.2	4.8	4.5	4.7	4.0	3.9	3.4	4.0	4.0	4.2	4.5	3.6
Use crack																	
% saying any	8.6	10.9	12.5	15.2	17.7	18.5	19.3	19.2	18.5	18.1	18.9	17.4	17.2	15.8	16.7	17.0	15.2
% saying most or all	0.9	1.0	1.3	1.6	1.6	2.0	1.8	1.9	1.9	1.6	2.0	1.8	1.7	1.7	1.7	1.8	1.6
Use cocaine powder																	
% saying any	8.4	10.7	12.1	14.3	16.2	17.4	17.6	17.1	16.7	16.1	16.3	14.8	14.9	13.8	15.0	15.6	13.4
% saying most or all	0.9	1.1	1.3	1.7	1.6	1.7	1.6	2.0	1.8	1.6	1.8	1.7	1.6	1.6	1.5	1.8	1.5
Use heroin																	
% saying any	6.1	7.3	8.9	10.3	11.6	12.0	12.2	11.8	11.4	10.9	11.2	10.5	10.2	9.4	9.8	10.3	8.9
% saying most or all	0.7	0.9	0.9	1.3	1.3	1.4	1.2	1.3	1.3	1.1	1.4	1.3	1.0	1.2	1.1	1.1	1.1
Drink alcoholic beverages																	
% saying any	72.1	76.4	75.7	77.0	75.9	77.1	75.8	74.6	73.4	72.7	72.3	68.1	65.4	65.9	63.9	64.7	63.7
% saying most or all	21.0	23.7	25.5	27.4	27.5	28.8	25.9	25.0	24.9	23.6	22.7	20.1	19.6	19.3	17.6	19.1	17.6
Get drunk at least once a week																	
% saying any	42.8	48.0	48.0	50.3	48.7	51.2	48.3	47.6	48.7	46.6	45.5	42.3	40.6	39.8	38.4	40.5	39.5
% saying most or all	7.2	8.4	9.0	10.6	9.9	10.9	9.3	8.8	9.6	9.1	8.6	7.4	7.7	7.1	6.6	6.6	6.6
Smoke cigarettes																	
% saying any	67.7	72.4	73.8	76.1	76.1	78.1	76.9	75.2	70.9	67.9	64.2	58.6	56.0	54.0	52.2	51.7	49.7
% saying most or all	11.8	14.4	16.7	19.0	20.5	22.5	19.7	19.4	16.4	13.0	10.6	9.0	8.9	8.1	7.5	7.5	6.1
Use an e-liquid with nicotine^c																	
% saying any	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
% saying most or all	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Use smokeless tobacco																	
% saying any	36.5	37.5	37.3	38.6	37.8	37.9	34.5	32.7	30.0	28.0	27.3	24.5	25.1	24.9	23.3	25.5	24.6
% saying most or all	3.8	4.2	3.8	4.8	4.7	5.1	3.5	3.5	3.5	2.6	2.9	2.5	2.9	3.0	2.5	2.7	2.6
Approximate weighted N =	16,000	16,600	16,500	15,800	15,300	16,100	16,100	16,000	10,100	10,000	9,700	9,200	10,400	10,500	10,400	10,200	9,900

TABLE 9-6 (cont.)
8年生の仲間（友人）の薬物使用

(Entries are percentages.)

How many of your friends would you estimate . . .	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019 ^a	2019 ^b	2020	2021	2022	2023	2022-2023 change
Use marijuana																		
% saying any	37.5	39.3	43.8	41.9	41.0	42.4	40.3	40.5	35.6	37.0	36.1	38.4	34.4	§	24.2*	25.0	25.3	+0.3
% saying most or all	8.0	9.1	12.1	10.7	11.0	12.0	10.1	9.5	8.0	7.8	8.4	8.5	7.7	§	4.3*	5.7	4.7	-0.9
Use inhalants																		
% saying any	27.1	27.5	27.5	25.7	22.9	19.9	18.0	17.0	15.2	15.0	16.2	15.6	14.9	§	12.0*	11.7	12.0	+0.3
% saying most or all	3.8	4.6	4.0	3.4	3.2	2.6	2.5	2.4	1.7	1.9	2.1	2.0	2.3	§	1.7*	1.5	1.8	+0.3
Take crack																		
% saying any	16.1	15.8	16.6	15.1	14.3	12.8	11.0	10.3	8.1	8.0	7.6	8.8	8.1	§	5.9*	5.9	7.7	+1.8
% saying most or all	1.4	1.7	1.8	1.5	1.4	1.4	1.2	1.0	0.9	0.8	0.7	1.0	1.1	§	0.8*	0.6	1.2	+0.6
Take cocaine powder																		
% saying any	14.6	13.2	14.4	12.8	12.5	11.3	10.0	9.8	7.7	8.0	7.4	8.4	6.2	§	4.8*	4.5	5.5	+1.0
% saying most or all	1.4	1.6	1.5	1.4	1.2	1.1	1.2	1.0	0.8	0.8	0.7	0.8	0.7	§	0.6*	0.5	0.6	0.0
Take heroin																		
% saying any	9.3	9.5	10.1	9.2	8.1	7.9	7.1	6.5	5.6	5.5	4.9	6.1	5.5	§	3.5*	3.4	4.2	+0.9
% saying most or all	1.1	1.2	1.1	1.2	0.9	0.9	1.0	0.7	0.8	0.8	0.6	0.8	0.8	§	0.6*	0.5	0.7	+0.2
Drink alcoholic beverages																		
% saying any	64.1	62.8	63.7	59.8	57.2	54.7	51.7	51.5	47.9	48.9	48.6	51.1	43.9	§	37.0*	35.8	36.9	+1.1
% saying most or all	17.9	17.8	18.0	15.3	13.9	11.8	9.4	9.5	8.3	7.7	8.0	7.9	7.3	§	5.9*	4.3	6.0	+1.8 s
Get drunk at least once a week																		
% saying any	39.3	38.3	39.9	34.8	33.2	30.8	26.9	27.5	24.5	24.4	25.0	27.3	24.9	§	19.5*	18.3	19.4	+1.1
% saying most or all	6.2	6.9	6.9	5.6	5.1	4.4	3.7	3.9	3.3	2.7	2.8	3.1	3.6	§	2.2*	1.7	2.0	+0.3
Smoke cigarettes																		
% saying any	49.6	49.5	51.6	47.3	43.9	41.8	38.3	36.9	31.1	30.4	28.4	28.6	25.3	§	18.6*	18.1	19.3	+1.3
% saying most or all	5.7	5.7	6.3	5.1	4.5	3.9	3.0	2.8	2.2	1.5	1.5	1.8	2.1	§	1.3*	1.1	1.8	+0.7
Vape an e-liquid with nicotine^c																		
% saying any	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	39.7*	39.6	41.4	+1.8
% saying most or all	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8.9*	9.69	8.9	-0.8
Use smokeless tobacco																		
% saying any	25.1	26.7	27.4	26.7	23.9	23.1	23.7	23.7	20.5	18.8	17.5	18.6	17.1	§	11.2*	11.2	13.0	+1.8
% saying most or all	2.7	3.4	3.3	3.2	2.4	2.5	2.3	2.4	2.1	1.3	1.5	1.6	2.2	§	1.2*	0.9	1.2	+0.3
Approximate weighted N =	9,600	9,200	9,600	10,200	9,400	9,000	8,700	8,900	10,400	9,300	9,200	4,200	4,200	§	5,400	5,800	3,400	

TABLE 9-6 (cont.)
8年生の仲間（友人）の薬物使用

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. In 2000, this set of questions was removed from one of the four forms in which it appeared, which resulted in a slight adjustment in the average change score that year. To correct for this, although this set of questions was asked in all four forms in 1999, the data presented here for 1999 are from only the three forms in which the questions are still asked. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

^aData based on two of four forms; N is one half of N indicated.

^bThe '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant (p<.05) differences in 2019 between the two survey modes.

^cData based on two-thirds of N indicated.

TABLE 9-7
10年生の仲間（友人）の薬物使用
 (Entries are percentages.)

<i>How many of your friends would you estimate . . .</i>	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
Use marijuana																	
% saying any	48.3	45.9	52.7	63.4	68.5	73.5	73.4	70.4	70.5	70.6	72.8	69.6	68.0	66.2	66.2	66.3	66.4
% saying most or all	7.9	8.0	11.2	18.0	21.3	26.4	25.0	23.5	23.3	22.4	23.8	23.3	21.8	19.2	19.5	18.5	17.8
Use inhalants																	
% saying any	17.3	17.8	21.1	23.6	25.3	25.7	23.7	22.8	21.4	20.6	21.4	19.3	18.8	18.4	18.7	20.6	21.2
% saying most or all	1.4	1.5	1.8	2.0	2.1	2.2	2.2	2.5	2.1	2.2	1.8	2.1	1.9	1.7	2.0	2.2	2.1
Take crack																	
% saying any	13.2	13.2	15.1	17.3	19.8	21.4	22.0	22.2	21.2	21.1	21.4	21.0	19.3	18.7	19.8	20.5	20.1
% saying most or all	0.8	0.7	0.9	1.0	1.2	1.2	1.5	1.7	1.6	1.5	1.5	1.8	1.5	1.4	1.5	1.3	1.5
Take cocaine powder																	
% saying any	14.7	14.1	15.4	17.3	19.7	21.7	22.5	23.0	21.0	21.2	20.9	20.5	18.5	19.0	19.8	20.9	21.2
% saying most or all	0.8	0.8	0.8	1.1	1.3	1.4	1.7	2.0	1.9	1.7	1.5	2.0	1.5	1.4	1.5	1.6	1.5
Take heroin																	
% saying any	7.8	8.1	9.3	10.5	11.1	11.7	11.8	11.5	10.7	10.1	11.4	10.3	9.9	9.0	9.8	10.1	9.9
% saying most or all	0.6	0.6	0.7	0.6	0.8	0.7	0.9	1.0	1.0	0.8	0.9	1.2	1.0	0.8	1.0	0.9	0.9
Drink alcoholic beverages																	
% saying any	92.9	91.3	91.8	92.8	92.2	92.4	92.2	91.4	91.4	92.0	91.3	89.4	87.5	87.7	88.0	88.1	88.2
% saying most or all	49.6	48.2	49.9	50.3	50.7	53.4	50.7	50.1	50.3	52.0	50.2	45.7	44.9	44.5	43.9	46.2	44.7
Get drunk at least once a week																	
% saying any	75.1	72.6	74.5	76.9	75.3	76.7	76.2	74.9	75.9	77.3	76.4	73.1	72.1	71.1	71.1	72.8	73.5
% saying most or all	19.3	18.6	20.2	20.3	20.6	23.1	21.8	21.2	22.8	23.5	22.4	19.9	20.9	19.0	18.3	20.5	19.7
Smoke cigarettes																	
% saying any	81.2	82.0	85.4	86.3	88.0	89.3	88.1	87.1	85.4	84.6	82.7	77.2	75.1	73.9	73.8	72.5	72.1
% saying most or all	18.2	18.7	22.8	24.7	27.8	32.8	29.3	27.8	25.9	21.2	19.3	15.8	14.2	13.4	12.6	13.0	11.8
Vape an e-liquid with nicotine^c																	
% saying any	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
% saying most or all	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Use smokeless tobacco																	
% saying any	53.1	53.1	57.5	58.4	57.9	55.0	52.0	47.5	44.8	42.3	45.5	41.8	38.6	37.6	41.5	45.3	44.5
% saying most or all	7.5	7.3	7.7	7.6	7.3	6.0	6.4	5.8	4.7	4.6	5.2	5.2	4.4	4.5	5.8	5.8	5.1
Approximate weighted N =	14,300	14,000	14,600	15,000	16,100	14,800	14,700	14,400	8,700	9,100	9,000	9,100	10,100	10,500	10,400	10,500	10,300

TABLE 9-7 (cont.)
10年生の仲間（友人）の薬物使用

(Entries are percentages.)

How many of your friends would you estimate . . .	2006	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019 ^p	2019 ^e	2020	2021	2022	2023	2022-2023 change
Use marijuana																		
% saying any	64.6	67.6	70.9	70.9	70.7	71.9	69.4	66.7	65.6	66.0	66.8	66.7	62.8	§ 45.3*	48.3	47.2	-1.2	
% saying most or all	18.9	22.0	23.9	25.8	26.2	27.8	25.1	21.4	21.2	22.7	23.6	25.1	22.7	§ 12.8*	12.5	10.5	-2.0 s	
Use inhalants																		
% saying any	21.1	19.7	20.2	18.1	15.3	14.9	12.6	11.1	10.2	10.4	10.3	9.9	10.0	§ 8.6*	9.0	9.3	+0.3	
% saying most or all	2.2	2.0	2.1	1.7	1.5	1.6	1.4	1.2	1.2	1.2	1.1	1.3	0.9	§ 0.9*	0.8	0.9	+0.1	
Take crack																		
% saying any	19.4	18.4	19.1	17.0	15.4	14.4	12.4	11.7	11.0	10.6	10.2	9.4	10.9	§ 6.7*	6.8	6.8	0.0	
% saying most or all	1.4	1.2	1.5	1.1	1.1	1.2	1.2	1.1	1.0	0.9	0.9	1.3	1.1	§ 0.6*	0.8	0.7	-0.1	
Take cocaine powder																		
% saying any	20.2	18.6	18.5	16.7	15.6	14.9	12.9	12.5	11.8	11.4	11.4	11.4	9.6	§ 5.8*	5.3	5.8	+0.5	
% saying most or all	1.4	1.4	1.4	1.0	1.1	1.3	1.0	1.1	1.0	0.8	0.9	1.5	1.0	§ 0.5*	0.4	0.5	+0.1	
Take heroin																		
% saying any	10.6	10.0	10.6	9.1	8.8	7.8	7.0	6.8	6.5	6.1	4.9	5.8	5.3	§ 3.0*	3.6	4.0	+0.4	
% saying most or all	1.1	1.1	0.9	0.6	0.8	0.9	0.8	0.8	0.7	0.7	0.5	1.0	0.8	§ 0.4*	0.4	0.4	0.0	
Drink alcoholic beverages																		
% saying any	87.0	87.5	87.8	85.9	84.9	83.9	80.5	78.0	75.0	75.2	75.9	74.3	70.7	§ 58.9*	59.2	60.6	+1.4	
% saying most or all	41.3	42.1	42.0	38.2	39.3	36.8	31.9	29.0	24.4	25.4	26.1	23.6	23.1	§ 15.0*	14.4	15.0	+0.6	
Get drunk at least once a week																		
% saying any	70.1	70.4	69.7	66.4	66.3	63.4	58.0	54.1	50.2	51.2	51.8	50.2	49.9	§ 38.2*	38.4	37.8	-0.6	
% saying most or all	16.1	16.8	16.0	15.2	15.9	14.4	12.3	9.9	8.2	8.2	8.9	7.8	8.1	§ 5.5*	5.0	5.0	0.0	
Smoke cigarettes																		
% saying any	70.7	71.3	72.7	70.2	66.5	62.6	57.2	51.7	46.3	43.7	43.3	35.3	36.0	§ 23.4*	24.2	24.1	-0.2	
% saying most or all	10.5	11.4	11.8	10.2	8.9	7.3	5.8	5.0	3.5	3.2	3.6	3.2	2.9	§ 1.6*	1.6	1.6	0.0	
Vape an e-liquid with nicotine⁵																		
% saying any	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	53.2*	55.87	54.4	-1.5
% saying most or all	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16.8*	16.18	15.6	-0.6
Use smokeless tobacco																		
% saying any	41.6	45.6	48.8	47.1	44.2	45.1	42.6	39.0	32.8	32.2	33.1	26.3	30.9	§ 16.6*	17.8	18.4	+0.6	
% saying most or all	4.8	5.7	7.3	5.5	6.0	6.1	6.1	5.2	3.9	3.0	3.7	3.2	3.5	§ 1.3*	1.4	1.3	-0.1	
Approximate weighted N =	9,700	10,300	9,900	9,700	9,700	8,400	8,400	10,100	9,300	8,500	8,500	4,500	4,500	§ 5,800	6,800	5,100		

TABLE 9-7 (cont.)

10年生の仲間（友人）の薬物使用

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. In 2000, this set of questions was removed from one of the four forms in which it appeared, which resulted in a slight adjustment in the average change scores that year. To correct for this, although this set of questions was asked in all four forms in 1999, the data presented here for 1999 are from only the three forms in which the questions are still asked. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

⁵Data based on two of four forms; N is one half of N indicated.

⁶The '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant (p<.05) differences in 2019 between the two survey modes.

⁷Data based on two-thirds of N indicated.

TABLE 9-8

12年生の仲間（友人）の薬物使用

(Entries are percentages.)

How many of your friends would you estimate . . .

	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990
Take any illicit drug^a																
% saying any	85.8	84.6	86.9	87.5	89.0	87.5	85.4	86.3	82.6	81.0	82.4	82.2	81.7	79.1	76.9	71.0
% saying most or all	31.9	31.7	33.2	36.3	37.0	32.5	29.8	26.5	23.8	20.9	22.7	21.5	18.6	15.8	15.7	11.6
Take any illicit drug other than marijuana^a																
% saying any	66.7	55.5	57.5	56.4	61.3	62.4	63.3	64.7	61.2	61.3	61.8	63.3	62.4	56.5	56.2	50.1
% saying most or all	10.6	8.9	7.7	8.5	10.4	11.1	11.9	10.9	11.0	10.3	10.4	10.3	9.2	6.9	7.7	5.1
Use marijuana																
% saying any	83.0	82.9	85.9	86.1	87.6	86.4	83.0	84.4	80.3	77.7	79.5	79.2	78.4	75.3	72.5	68.3
% saying most or all	30.3	30.6	32.3	35.3	35.5	31.3	27.7	23.8	21.7	18.3	19.8	18.2	15.8	13.6	13.4	10.1
Use inhalants																
% saying any	24.3	18.6	18.9	20.0	19.1	17.8	16.5	18.4	16.1	19.3	21.2	22.4	24.7	20.8	22.1	20.0
% saying most or all	1.1	1.1	1.0	1.1	1.1	1.2	0.9	1.3	1.1	1.1	1.5	2.0	1.9	1.2	1.9	1.0
Take LSD																
% saying any	36.5	30.6	31.9	29.9	28.9	28.1	28.5	27.8	24.0	23.9	24.4	24.5	25.3	24.1	25.2	25.0
% saying most or all	2.7	2.8	3.0	2.0	1.9	1.8	2.2	2.4	1.4	2.0	1.5	1.8	1.6	1.5	2.4	1.9
Take other hallucinogens^b																
% saying any	41.2	30.3	31.4	29.2	28.2	28.2	26.3	25.6	22.1	21.3	22.0	22.3	21.7	17.8	18.1	15.9
% saying most or all	4.7	3.0	2.8	2.0	2.2	2.2	2.1	1.9	1.6	1.9	1.4	1.3	1.2	0.9	1.4	1.0
Take ecstasy (MDMA)^c																
% saying any	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12.4
% saying most or all	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.2
Take cocaine																
% saying any	33.6	28.8	30.1	33.2	38.9	41.6	40.1	40.7	37.6	38.9	43.8	45.6	43.7	37.7	37.4	31.7
% saying most or all	3.4	3.2	3.6	4.0	6.0	6.1	6.3	4.9	5.1	5.1	5.8	6.2	5.1	3.4	3.7	2.1
Take crack																
% saying any	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	27.4	25.4	26.1	19.2
% saying most or all	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.2	1.1	2.1	0.6
Take cocaine powder																
% saying any	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25.3	24.6
% saying most or all	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.3	2.5
Approximate weighted N =	2,640	2,697	2,788	3,247	2,933	2,987	3,307	3,303	3,095	2,945	2,971	2,798	2,948	2,961	2,587	2,361

(Table continued on next page.)

TABLE 9-8
12年生の仲間（友人）の薬物使用

(Entries are percentages.)

How many of your friends would you estimate . . .

	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990
Take any illicit drug^a																
% saying any	85.8	84.6	86.9	87.5	89.0	87.5	85.4	86.3	82.6	81.0	82.4	82.2	81.7	79.1	76.9	71.0
% saying most or all	31.9	31.7	33.2	36.3	37.0	32.5	29.8	26.5	23.8	20.9	22.7	21.5	18.6	15.8	15.7	11.6
Take any illicit drug other than marijuana^a																
% saying any	66.7	55.5	57.5	56.4	61.3	62.4	63.3	64.7	61.2	61.3	61.8	63.3	62.4	56.5	56.2	50.1
% saying most or all	10.6	8.9	7.7	8.5	10.4	11.1	11.9	10.9	11.0	10.3	10.4	10.3	9.2	6.9	7.7	5.1
Use marijuana																
% saying any	83.0	82.9	85.9	86.1	87.6	86.4	83.0	84.4	80.3	77.7	79.5	79.2	78.4	75.3	72.5	68.3
% saying most or all	30.3	30.6	32.3	35.3	35.5	31.3	27.7	23.8	21.7	18.3	19.8	18.2	15.8	13.6	13.4	10.1
Use inhalants																
% saying any	24.3	18.6	18.9	20.0	19.1	17.8	16.5	18.4	16.1	19.3	21.2	22.4	24.7	20.8	22.1	20.0
% saying most or all	1.1	1.1	1.0	1.1	1.1	1.2	0.9	1.3	1.1	1.1	1.5	2.0	1.9	1.2	1.9	1.0
Take LSD																
% saying any	36.5	30.6	31.9	29.9	28.9	28.1	28.5	27.8	24.0	23.9	24.4	24.5	25.3	24.1	25.2	25.0
% saying most or all	2.7	2.8	3.0	2.0	1.9	1.8	2.2	2.4	1.4	2.0	1.5	1.8	1.6	1.5	2.4	1.9
Take other hallucinogens^b																
% saying any	41.2	30.3	31.4	29.2	28.2	28.2	26.3	25.6	22.1	21.3	22.0	22.3	21.7	17.8	18.1	15.9
% saying most or all	4.7	3.0	2.8	2.0	2.2	2.2	2.1	1.9	1.6	1.9	1.4	1.3	1.2	0.9	1.4	1.0
Take ecstasy (MDMA)^g																
% saying any	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12.4
% saying most or all	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.2
Take cocaine																
% saying any	33.6	28.8	30.1	33.2	38.9	41.6	40.1	40.7	37.6	38.9	43.8	45.6	43.7	37.7	37.4	31.7
% saying most or all	3.4	3.2	3.6	4.0	6.0	6.1	6.3	4.9	5.1	5.1	5.8	6.2	5.1	3.4	3.7	2.1
Take crack																
% saying any	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	27.4	25.4	26.1	19.2
% saying most or all	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.2	1.1	2.1	0.6
Take cocaine powder																
% saying any	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25.3	24.6
% saying most or all	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.3	2.5
Approximate weighted N =	2,640	2,697	2,788	3,247	2,933	2,987	3,307	3,303	3,095	2,945	2,971	2,798	2,948	2,961	2,587	2,361

TABLE 9-8 (cont.)

12年生の仲間(友人)の薬物使用

(Entries are percentages.)

How many of your friends would you estimate . . .

	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
Take any illicit drug^a																	
% saying any	69.1	67.3	71.0	78.3	78.6	80.6	83.4	84.6	82.0	82.0	82.8	81.8	80.7	81.2	79.8	78.8	77.7
% saying most or all	11.7	12.0	15.5	20.3	21.7	23.8	23.7	25.9	25.5	24.5	25.2	23.1	23.5	23.0	20.2	20.9	21.7
Take any illicit drug other than marijuana^a																	
% saying any	46.3	47.1	48.7	53.7	53.7	54.5	55.1	55.6	51.2	52.5	55.0	54.3	50.0	51.4	51.3	51.0	50.0
% saying most or all	4.6	5.3	7.1	7.1	7.7	8.9	7.0	8.9	7.4	7.4	7.0	6.1	6.7	7.3	6.7	5.3	6.5
Use marijuana																	
% saying any	65.8	63.1	67.4	75.6	76.1	78.0	81.4	83.2	80.7	80.5	81.2	79.4	78.9	79.5	77.4	76.4	74.8
% saying most or all	10.0	10.3	13.9	18.9	20.7	22.2	22.5	23.8	24.2	23.2	24.0	21.4	21.7	21.1	17.9	19.6	19.2
Use inhalants																	
% saying any	19.2	22.2	23.7	26.5	27.5	27.2	27.4	25.9	21.6	23.5	22.2	21.0	17.5	17.9	18.1	19.0	17.9
% saying most or all	0.7	1.8	1.8	2.0	2.0	2.4	1.9	2.7	1.8	1.4	1.4	1.2	1.1	1.2	2.0	1.2	1.6
Take LSD																	
% saying any	23.4	28.1	31.3	34.1	36.9	37.9	36.5	36.8	32.2	31.9	32.2	28.6	21.9	23.5	19.5	18.7	18.3
% saying most or all	1.7	2.4	3.8	4.2	4.8	5.0	3.7	4.7	3.9	3.1	2.9	1.7	1.9	1.5	1.5	0.8	1.2
Take other hallucinogens^b																	
% saying any	15.1	17.0	19.3	21.4	23.8	26.4	26.3	27.4	22.5	24.0‡	35.4	33.6	30.1	31.9	31.0	30.1	30.1
% saying most or all	0.8	1.0	1.7	2.2	2.2	2.3	2.6	3.1	2.4	2.4‡	2.9	2.3	2.4	2.6	2.2	1.7	1.7
Take ecstasy (MDMA)^g																	
% saying any	11.9	10.7	12.8	15.9	20.7	24.2	27.7	24.5	26.7	37.3	41.9	38.0	34.2	28.9	23.1	23.1	23.6
% saying most or all	1.7	2.1	1.2	1.7	2.8	3.0	2.6	2.5	2.7	4.8	5.2	3.7	2.7	3.2	2.5	1.9	2.1
Take cocaine																	
% saying any	26.8	26.3	24.5	26.1	24.8	28.1	28.5	31.2	27.8	27.2	27.1	26.8	23.8	29.3	28.1	29.7	29.7
% saying most or all	1.5	1.5	2.1	1.5	2.0	2.2	2.0	3.2	2.9	2.0	1.7	1.7	2.4	2.3	2.3	1.9	2.1
Take crack																	
% saying any	17.6	17.8	17.9	20.0	19.2	21.6	22.2	24.4	19.0	21.4	23.4	21.5	18.7	22.5	22.9	22.3	21.8
% saying most or all	0.6	0.7	0.9	1.0	1.1	0.9	1.1	1.7	1.5	1.4	0.8	0.8	1.4	1.6	1.6	1.0	1.3
Take cocaine powder																	
% saying any	19.8	19.7	18.1	20.7	19.2	22.8	24.8	22.9	22.0	21.3	20.1	22.4	23.2	25.4	23.2	22.8	22.3
% saying most or all	1.8	2.0	1.6	1.9	1.7	1.9	2.0	1.9	1.9	1.8	1.5	1.9	1.9	3.3	1.7	1.7	1.8
Approximate weighted N =	2,339	2,373	2,410	2,337	2,379	2,156	2,292	2,313	2,060	1,838	1,923	1,968	2,233	2,271	2,266	2,217	2,253

TABLE 9-8 (cont.)
12年生の仲間（友人）の薬物使用
 (Entries are percentages.)

How many of your friends would you estimate . . .	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019e ^h	2019e ^h	2020	2021	2022	2023	2022-2023 change
Take any illicit drug^a																		
% saying any	80.1	79.2	80.4	81.7	78.9	80.8	80.8	78.2	79.9	79.6	78.1	77.2	73.0	§	64.5*	61.9	62.9	+1.1
% saying most or all	21.3	22.4	25.4	29.1	26.4	26.7	24.6	28.0	24.9	26.1	26.7	25.4	22.2	§	19.7*	19.7	18.6	-1.1
Take any illicit drug other than marijuana^a																		
% saying any	49.3	49.4	53.7	49.9	48.9	45.4	43.7	41.2	44.2	40.3	41.1	38.7	41.8	§	33.8*	31.5	31.6	0.0
% saying most or all	5.3	5.6	7.1	6.5	5.5	4.3	5.1	6.0	4.6	4.6	4.8	4.3	3.7	§	0.9*	2.8	2.1	-0.6
Use marijuana																		
% saying any	78.2	77.2	79.7	80.6	77.7	80.2	79.3	76.9	78.9	78.2	76.5	76.4	70.8	§	63.6*	60.4	60.4	0.0
% saying most or all	19.9	20.9	23.6	27.3	25.0	25.7	23.4	25.9	23.8	24.3	25.7	24.9	21.2	§	18.6*	18.8	17.8	-1.0
Use inhalants																		
% saying any	18.0	18.0	19.0	16.4	12.3	12.1	9.4	8.7	8.8	7.2	9.0	8.0	9.9	§	3.5*	6.5	7.3	+0.8
% saying most or all	1.1	0.9	1.8	1.4	0.9	1.1	0.7	0.8	0.8	0.7	1.1	0.7	0.9	§	0.1*	0.4	0.7	+0.3
Take LSD																		
% saying any	20.9	21.3	22.3	22.5	21.3	17.7	18.0	18.9	22.7	20.1	21.5	21.2	24.7	§	17.7*	15.7	16.1	+0.3
% saying most or all	1.1	1.1	1.5	1.4	1.3	1.2	1.2	1.6	1.0	1.5	2.0	1.9	1.2	§	0.2*	0.8	0.7	-0.1
Take other hallucinogens^b																		
% saying any	29.4	30.5	32.3	31.8	29.5	26.9	22.0	22.1	23.7	20.0	21.5	18.8	22.2	§	21.7*	19.8	21.8	+2.0
% saying most or all	1.8	1.6	2.0	2.1	2.0	1.6	1.6	1.7	1.0	1.2	1.7	1.2	0.5	§	0.2*	0.6	0.9	+0.3
Take ecstasy (MDMA)^c																		
% saying any	24.7	23.5	25.9	27.5	26.8	25.6	24.3	26.3	24.4	22.4	19.4	16.3	16.4	§	14.8*	13.3	10.6	-2.7
% saying most or all	2.4	2.2	2.1	2.7	2.7	1.8	2.3	2.0	2.6	2.1	2.0	1.8	2.1	§	2.5*	1.8	0.8	-1.1
Take cocaine																		
% saying any	25.2	24.0	22.9	18.8	18.1	18.8	17.9	18.3	16.9	17.0	18.1	15.7	17.8	§	9.2*	8.2	7.3	-0.8
% saying most or all	1.2	1.8	1.4	1.0	0.8	1.1	0.8	1.5	0.9	1.1	1.0	1.5	1.3	§	0.2*	0.5	0.4	-0.1
Take crack																		
% saying any	19.1	18.8	15.2	12.1	10.4	10.3	9.0	10.1	8.0	8.0	8.6	7.5	9.3	§	2.6*	3.7	3.7	+0.1
% saying most or all	1.1	1.1	1.5	0.9	0.8	0.9	0.8	1.0	0.7	1.0	0.8	1.1	0.8	§	0.2*	0.8	0.6	-0.3
Take cocaine powder																		
% saying any	22.6	19.1	17.6	15.9	17.4	15.6	15.4	14.7	16.0	17.1	15.8	12.9	12.9	§	13.0*	10.2	8.0	-2.2
% saying most or all	1.5	1.5	1.0	1.6	1.5	1.2	1.8	1.2	2.2	2.2	2.1	1.8	1.9	§	0.2*	1.9	0.6	-1.2
Approximate weighted N =	2,125	2,110	2,195	2,208	2,144	1,973	1,920	2,055	1,828	1,955	2,002	946	976	§	1,398	1,339	1,063	

TABLE 9-8 (cont.)

12年生の仲間（友人）の薬物使用

(Entries are percentages.)

How many of your friends would you estimate . . .	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990
Take heroin																
% saying any	15.2	13.6	12.9	14.3	12.9	13.0	12.5	13.2	12.0	13.0	14.5	15.3	13.9	12.4	14.0	11.4
% saying most or all	0.7	0.8	0.7	0.9	0.5	1.0	0.5	0.7	0.8	0.8	0.9	1.1	0.9	0.7	1.1	0.4
Take other narcotics ^c																
% saying any	28.8	24.1	23.7	23.2	23.1	22.4	23.1	23.9	20.8	21.4	22.8	21.8	23.2	19.2	19.2	17.2
% saying most or all	2.1	2.2	1.7	1.4	1.5	1.7	1.5	1.4	1.4	1.6	1.4	1.8	1.4	1.2	1.4	0.9
Take amphetamines ^d																
% saying any	51.0	42.2	41.3	40.7	40.7	43.9	48.8	50.6	46.1	45.1	43.3	41.8	39.5	33.4	33.5	28.7
% saying most or all	5.9	5.6	4.1	4.7	4.3	4.8	6.4	5.4	5.1	4.5	3.4	3.4	2.6	1.9	2.6	1.9
Take crystal methamphetamine (ice)																
% saying any	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.1
% saying most or all	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.7
Take sedatives (barbiturates) ^e																
% saying any	45.0	36.3	34.7	32.5	30.7	30.5	31.1	31.3	28.3	26.6	27.1	25.6	24.3	19.7	20.3	17.4
% saying most or all	4.3	3.5	3.0	2.3	2.1	2.6	2.1	1.8	1.7	1.7	1.6	1.4	1.1	1.1	1.4	0.6
Take tranquilizers ^f																
% saying any	45.6	36.3	37.8	34.8	32.0	29.7	29.5	29.9	26.7	26.6	25.8	24.2	23.3	19.9	18.0	14.9
% saying most or all	3.5	3.1	2.7	1.8	2.0	1.9	1.4	1.1	1.2	1.5	1.2	1.3	1.0	0.7	1.5	0.5
Drink alcoholic beverages																
% saying any	96.7	95.1	94.4	94.9	95.4	96.1	94.7	95.7	95.5	94.6	94.6	95.6	95.4	95.7	95.1	92.0
% saying most or all	68.4	64.7	66.2	68.9	68.5	68.9	67.7	69.7	69.0	66.6	66.0	68.0	71.8	68.1	67.1	60.5
Get drunk at least once a week																
% saying any	82.4	80.7	81.0	82.0	83.3	83.1	81.8	83.1	83.9	81.5	82.5	84.7	85.6	84.4	82.8	79.2
% saying most or all	30.1	26.6	27.6	30.2	32.0	30.1	29.4	29.9	31.0	29.6	29.9	31.8	31.3	29.6	31.1	27.5
Smoke cigarettes																
% saying any	95.2	93.7	93.7	93.1	92.1	90.6	88.5	88.3	87.0	86.0	87.0	87.8	88.3	87.7	86.5	84.9
% saying most or all	41.5	36.7	33.9	32.2	28.6	23.3	22.4	24.1	22.4	19.2	22.8	21.5	21.0	20.2	23.1	21.4
Vape an e-liquid with nicotine ^g																
% saying any	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
% saying most or all	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take steroids																
% saying any	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25.9
% saying most or all	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.8
Approximate weighted N =	2,640	2,697	2,788	3,247	2,933	2,987	3,307	3,303	3,095	2,945	2,971	2,798	2,948	2,961	2,587	2,361

TABLE 9-8 (cont.)
12年生の仲間（友人）の薬物使用
 (Entries are percentages.)

How many of your friends would you estimate . . .	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
Take heroin																	
% saying any	11.4	13.2	13.3	14.3	14.5	15.6	15.6	16.5	12.7	14.9	13.1	12.9	10.3	12.7	13.1	12.8	12.9
% saying most or all	0.4	0.7	1.1	1.0	1.1	0.9	0.8	1.3	1.0	1.1	0.9	0.7	0.9	0.9	1.1	0.8	1.4
Take other narcotics ^c																	
% saying any	13.7	14.9	16.1	18.5	19.5	21.8	22.2	24.8	22.9	23.1	24.0	27.5	21.6	24.6	21.4	23.0	20.7
% saying most or all	0.5	1.1	1.2	1.0	1.6	1.5	1.4	2.9	1.8	2.0	2.0	2.1	2.4	2.4	1.9	1.9	2.6
Take amphetamines ^d																	
% saying any	24.3	24.3	27.5	28.1	30.3	32.2	32.7	33.8	30.8	32.9	33.2	34.4	28.1	31.4	28.8	29.0	27.4
% saying most or all	1.3	1.3	2.0	1.8	2.0	2.8	2.4	3.4	2.8	3.1	2.2	2.4	2.1	2.9	2.2	2.0	2.4
Take crystal methamphetamine (ice)																	
% saying any	10.2	8.9	9.4	11.8	12.9	15.9	18.6	16.8	15.7	16.9	17.0	17.5	16.2	17.8	14.3	13.4	11.9
% saying most or all	1.0	1.5	1.2	1.5	1.7	1.5	2.3	2.1	1.1	2.0	1.6	2.0	1.8	3.0	1.9	1.2	0.8
Take sedatives (barbiturates) ^e																	
% saying any	14.8	16.4	17.8	18.2	17.8	21.6	20.4	22.8	20.9	21.6	22.1	25.3	18.1†	25.2	22.3	22.5	20.8
% saying most or all	0.5	0.6	1.0	1.1	1.4	1.6	1.1	2.5	1.4	1.7	1.1	1.7	1.9‡	2.0	1.8	1.3	1.6
Take tranquilizers ^f																	
% saying any	13.5	14.6	15.5	16.5	15.8	18.1	17.9	19.7	16.4	19.4	18.6	21.2	17.2	18.3	16.9	15.3	15.5
% saying most or all	0.4	0.7	0.9	0.9	1.1	1.4	0.8	2.3	1.3	2.1	1.3	1.6	1.5	1.7	1.6	1.2	1.8
Drink alcoholic beverages																	
% saying any	91.2	90.5	88.9	90.1	90.9	89.6	90.7	91.2	90.2	89.8	89.2	88.0	87.9	87.8	87.2	86.0	85.1
% saying most or all	58.6	56.9	57.0	59.6	56.4	56.4	60.9	61.0	58.2	57.2	59.2	53.7	53.1	53.9	55.3	52.4	52.0
Get drunk at least once a week																	
% saying any	79.8	79.9	79.2	81.4	78.9	78.5	82.4	81.1	81.5	79.5	79.6	78.3	77.3	79.0	78.7	77.4	75.5
% saying most or all	29.7	28.6	27.6	28.4	27.4	29.0	30.9	31.7	30.1	32.4	32.7	28.3	27.1	27.6	28.5	27.7	27.0
Smoke cigarettes																	
% saying any	85.7	84.4	84.8	88.1	87.9	88.3	89.9	89.5	89.3	87.2	86.8	85.4	83.3	83.7	81.8	81.4	77.1
% saying most or all	21.8	21.4	25.0	25.3	27.5	30.4	34.4	33.9	31.1	28.2	25.0	23.0	19.6	20.6	16.7	15.8	16.4
Vape an e-liquid with nicotine ^g																	
% saying any	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
% saying most or all	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take steroids																	
% saying any	24.7	21.5	19.0	18.1	19.5	17.9	18.9	18.3	20.0	19.8	21.7	21.6	21.1	22.8	19.1	19.8	20.1
% saying most or all	1.0	1.7	0.9	1.2	1.3	0.8	1.7	1.4	0.9	1.9	1.2	1.5	1.5	2.6	1.5	0.9	1.2
Approximate weighted N =	2,339	2,373	2,410	2,337	2,379	2,156	2,292	2,313	2,060	1,838	1,923	1,968	2,233	2,271	2,266	2,217	2,253

TABLE 9-8 (cont.)
12年生の仲間（友人）の薬物使用

(Entries are percentages.)

How many of your friends would you estimate . . .	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019 ^e ^h	2019 ^e ^h	2020	2021 ⁱ	2022	2023	2022– 2023 change	
Take heroin																			
% saying any	11.2	12.7	12.4	10.2	7.7	8.5	7.9	7.1	6.0	5.3	5.8	4.6	6.8	§	2.1*	4.2	5.1	+0.9	
% saying most or all	0.7	0.9	1.3	0.6	0.6	0.6	0.5	0.7	0.7	0.9	0.3	0.7	0.3	§	0.1*	0.5	0.3	-0.2	
Take other narcotics^c																			
% saying any	20.6	21.5‡	36.3	31.0	28.5	25.8	22.0	20.0	20.5	18.4	14.7	14.2	17.1	§	7.6*	6.2	7.0	+0.8	
% saying most or all	1.3	1.9‡	3.8	2.6	1.8	1.9	1.8	1.5	1.7	1.7	1.3	0.9	0.9	§	0.0*	0.6	0.4	-0.2	
Take amphetamines^d																			
% saying any	27.3	30.0	31.1	31.3	30.5	25.7	25.0	24.2	27.3	21.4	21.5	18.9	23.9	§	15.1*	14.6	11.6	-3.0	
% saying most or all	1.8	2.0	2.9	2.2	2.4	2.2	2.9	2.5	2.4	1.7	1.7	1.4	1.0	§	0.4*	1.2	0.7	-0.6	
Take crystal methamphetamine (ice)																			
% saying any	10.9	9.4	9.2	8.9	9.6	8.9	8.2	8.8	7.9	9.0	6.2	7.0	5.6	§	4.4*	3.9	3.4	-0.6	
% saying most or all	1.4	1.5	1.0	1.3	1.5	1.0	1.5	0.9	1.8	1.3	1.4	1.4	0.7	§	0.4*	0.7	0.3	-0.4	
Take sedatives (barbiturates)^a																			
% saying any	19.8	21.0	23.5	21.1	17.3	15.5	14.2	14.5	15.1	12.9	11.9	11.3	14.6	§	8.1*	8.0	8.3	+0.3	
% saying most or all	1.3	1.3	1.5	1.3	1.5	1.2	1.1	1.4	1.4	1.0	0.8	1.3	0.4	§	0.1*	0.5	0.5	0.0	
Take tranquilizers^f																			
% saying any	15.0	15.8	16.1	13.9	13.3	11.7	10.1	11.5	12.0	11.1	10.5	9.9	8.9	§	11.9*	7.1	9.1	+2.0	
% saying most or all	1.2	1.5	1.4	0.8	0.8	1.0	1.3	1.5	1.1	1.0	0.7	0.7	0.8	§	0.0*	0.5	0.4	-0.1	
Drink alcoholic beverages																			
% saying any	85.2	83.7	83.9	82.6	82.0	82.0	79.7	75.5	77.2	75.7	74.2	71.2	70.9	§	63.6*	61.7	59.8	-2.0	
% saying most or all	51.6	50.5	51.4	50.3	49.4	46.9	46.2	42.3	39.2	39.7	38.0	35.5	32.1	§	26.4*	30.1	23.4	-6.7 s	
Get drunk at least once a week																			
% saying any	76.2	76.2	73.5	71.9	68.9	69.9	64.2	58.9	59.0	58.0	55.4	53.9	52.4	§	45.0*	43.8	40.3	-3.6	
% saying most or all	25.2	24.4	23.7	23.8	21.2	20.7	18.5	15.5	11.5	12.4	11.6	11.2	7.6	§	7.6*	7.4	3.9	-3.5 ss	
Smoke cigarettes																			
% saying any	78.4	79.6	78.0	75.4	74.3	72.1	66.4	60.2	58.4	54.0	50.9	44.4	40.8	§	37.8*	29.3	26.8	-2.5	
% saying most or all	13.9	14.1	14.9	14.1	12.2	11.0	8.1	6.5	5.9	6.6	6.1	4.7	4.4	§	1.1*	2.3	2.2	-0.1	
Vape an e-liquid with nicotine^g																			
% saying any	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§	63.8*	60.81	59.5	-1.3
% saying most or all	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§	20.2*	21.92	18.8	-3.1
Take steroids																			
% saying any	19.4	19.3	16.4	16.0	18.7	17.4	15.7	12.8	15.5	13.7	13.0	11.7	7.8	§	6.9*	9.8	12.3	+2.5	
% saying most or all	1.3	1.5	1.7	1.1	1.8	1.5	1.7	1.0	1.9	1.7	1.5	1.3	0.9	§	0.1*	0.7	0.5	-0.2	
Approximate weighted N =	2,125	2,110	2,195	2,208	2,144	1,973	1,920	2,055	1,828	1,955	2,002	946	§	1,398	1,339	1,063			

TABLE 9-8 (cont.)

12年生の仲間（友人）の薬物使用

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. "—" indicates data not available. "†" indicates that the question changed the following year. See relevant footnote. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

†These estimates were derived from responses to the questions listed. Any illicit drug includes all drugs listed except ecstasy (MDMA), cocaine powder, crystal methamphetamine (ice), alcohol, get drunk, cigarettes, and steroids. PCP and nitriles were not included from 1975 to 1978. Crack was not included from 1975 to 1986. Methaqualone was not included beginning in 2010.

‡In 2001 the question text was changed from other psychedelics to other hallucinogens, and shrooms was added to the list of examples. These changes likely explain the discontinuity in the 2001 results.

§In 2010 the list of examples for narcotics other than heroin was changed from methadone and opium to Vicodin, OxyContin, Percocet, etc. This change likely explains the discontinuity in the 2010 results.

¶In 2011 pep pills and bennies were replaced in the list of examples by Adderall and Ritalin.

‡In 2004 the question text was changed from barbiturates to sedatives/barbiturates and the list of examples was changed from downers, goofballs, reds, yellows, etc. to just downers. These changes likely explain the discontinuity in the 2004 results.

§In 2001 for tranquilizers, Xanax was added to the list of examples. This change likely explains the discontinuity in the 2001 results.

¶Beginning in 2014 "molly" was added to the question on friends' use of Ecstasy (MDMA). An examination of the data did not show any effect from this wording change.

‡The '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant (p<.05) differences in 2019 between the two survey modes.

§Data based on three of six forms. N is approximately three times N indicated.

¶Sample is decreased by approximately 50% for the following drugs due to survey question experiments: cigarettes, marijuana, LSD, hallucinogens other than LSD, amphetamines, sedatives (barbiturates), tranquilizers, cocaine, heroin, narcotics other than heroin, inhalants, alcohol, getting drunk, crack, cocaine powder, ecstasy (MDMA, molly), crystal methamphetamine (ice), and steroids.

TABLE 9-9

**12年生の処方医薬品の入手先
(2009 – 2023)**

(Entries are percentages.)

Where did you get the [insert drug name here] you used without a doctor's orders during the past year? (Mark all that apply.)

	<u>Amphetamines</u>		<u>Tranquilizers</u>		<u>Narcotics other than Heroin</u>	
	<u>2009-2018</u>	<u>2019-2023</u>	<u>2009-2018</u>	<u>2019-2023</u>	<u>2009-2018</u>	<u>2019-2023</u>
Bought online	5.6	4.9	4.2	7.0	1.9	9.4
Took from friend/relative without asking	10.1	18.3	14.9	20.5	20.3	11.4
Took from a friend without asking	4.1	11.4	4.0	5.3	4.1	1.6
Took from a relative without asking	7.9	8.8	13.0	13.4	18.7	12.3
Given for free by friend or relative	56.4	42.3	59.3	51.5	55.0	39.0
Given for free by a friend	51.9	30.1	49.6	30.6	47.9	23.5
Given for free by a relative	9.9	14.6	17.5	17.3	14.9	17.2
Bought from friend or relative	42.7	27.8	37.3	27.7	31.5	31.4
Bought from a friend	41.9	23.3	36.1	21.0	31.0	23.8
Bought from a relative	2.8	4.5	4.1	5.5	3.4	10.6
From a prescription I had	14.7	31.2	12.2	15.9	35.5	30.7
Bought from drug dealer/stranger	17.9	21.0	22.5	16.6	16.7	9.2
Other method	12.5	20.7	9.4	28.3	9.8	19.3
<i>Weighted N =</i>	<i>1081</i>	<i>124</i>	<i>768</i>	<i>121</i>	<i>1063</i>	<i>97</i>

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

TABLE 9-10

8年生の薬物入手可能性

Percentage saying fairly easy or very easy to get ^a

How difficult do you think it would be for you to get each of the following types of drugs, if you wanted some?

	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
Marijuana	42.3	43.8	49.9	52.4	54.8	54.2	50.6	48.4	47.0	48.1	46.6	44.8	41.0	41.1	39.6	37.4	39.3
LSD	21.5	21.8	21.8	23.5	23.6	22.7	19.3	18.3	17.0	17.6	15.2	14.0	12.3	11.5	10.8	10.5	10.9
PCP ^b	18.0	18.5	17.7	19.0	19.6	19.2	17.5	17.1	16.0	15.4	14.1	13.7	11.4	11.0	10.5	9.5	10.1
MDMA (e.g. ecstasy, "Molly") ^b	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23.8	22.8	21.6	16.6	15.6	14.5	13.4	14.1
Crack	25.6	25.9	26.9	28.7	27.9	27.5	26.5	25.9	24.9	24.4	23.7	22.5	20.6	20.8	20.9	19.7	20.2
Cocaine powder	25.7	25.9	26.4	27.8	27.2	26.9	25.7	25.0	23.9	23.9	22.5	21.6	19.4	19.9	20.2	19.0	19.5
Heroin	19.7	19.8	19.4	21.1	20.6	19.8	18.0	17.5	16.5	16.9	16.0	15.6	14.1	13.2	13.0	12.6	13.3
Narcotics other than Heroin ^{b,c}	19.8	19.0	18.3	20.3	20.0	20.6	17.1	16.2	15.6	15.0	14.7	15.0	12.4	12.9	13.0	11.7	12.1
Amphetamines ^d	32.2	31.4	31.0	33.4	32.6	30.6	27.3	25.9	25.5	26.2	24.4	24.4	21.9	21.0	20.7	19.9	21.3
Crystal methamphetamine (ice) ^b	16.0	15.1	14.1	16.0	16.3	15.7	16.0	14.7	14.9	13.9	13.3	14.1	11.9	13.5	14.5	12.1	12.8
Sedatives (barbiturates)	27.4	26.1	25.3	26.5	25.6	24.4	21.1	20.8	19.7	20.7	19.4	19.3	18.0	17.6	17.3	16.8	17.5
Tranquilizers	22.9	21.4	20.4	21.3	20.4	19.6	18.1	17.3	16.2	17.8	16.9	17.3	15.8	14.8	14.4	14.4	15.4
Alcohol	76.2	73.9	74.5	74.9	75.3	74.9	73.1	72.3	70.6	70.6	67.9	67.0	64.9	64.2	63.0	62.0	64.1
Cigarettes	77.8	75.5	76.1	76.4	76.9	76.0	73.6	71.5	68.7	67.7	64.3	63.1	60.3	59.1	58.0	55.6	57.4
Vaping device ^{e,f}	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
E-liquid with nicotine (for vaping) ^{e,f}	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Flavored e-liquid with nicotine (for vaping) ^{e,j}	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
E-liquid for marijuana vaping ^e	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Steroids	24.0	22.7	23.1	23.8	24.1	23.6	22.3	22.6	22.3	23.1	22.0	21.7	19.7	18.1	17.1	17.0	16.8
Approximate weighted N =																	
	8,355	16,775	16,119	15,496	16,318	16,482	16,208	15,397	15,180	14,804	13,972	15,583	15,944	15,730	15,502	15,043	14,482

TABLE 9-10 (cont.)

8年生の薬物入手可能性

Percentage saying fairly easy or very easy to get ^a

How difficult do you think it would be for you to get each of the following types of drugs, if you wanted some?

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019 ^a	2019 ^b	2020	2021 ⁱ	2022	2023	2022–2023 change
Marijuana	39.8	41.4	37.9	36.9	39.1	36.9	37.0	34.6	35.2	35.0	34.9	32.0	§ 26.7*	26.0	25.8	-0.1	
LSD	10.0	10.0	9.3	7.5	7.4	6.9	6.6	6.9	6.3	6.5	6.9	7.9	§ 6.3*	5.4	6.4	+1.0	
PCP ^b	9.1	8.0	7.9	6.7	5.8	5.5	5.1	4.8	4.6	4.7	5.6	6.1	§ 4.4*	4.0	5.8	+1.8	
MDMA (e.g. ecstasy, "Molly") ^b	13.1	12.9	12.0	9.6	9.5	10.1	9.6	8.7	8.0	7.2	8.5	8.6	§ 6.4*	6.0	6.7	+0.7	
Crack	18.6	17.9	15.7	14.4	13.7	12.0	11.3	11.1	10.2	9.6	9.0	8.3	§ 7.5*	7.1	8.4	+1.3 s	
Cocaine powder	17.8	16.6	14.9	14.1	13.5	11.9	11.6	11.0	10.4	9.8	9.5	8.6	§ 7.7*	7.1	8.2	+1.0	
Heroin	12.0	11.6	9.9	9.4	10.0	8.6	7.8	8.9	8.1	7.8	8.1	6.4	§ 5.4*	4.8	5.5	+0.8	
Narcotics other than Heroin ^{b,c}	11.8†	14.6	12.3	10.6	9.7	9.2	8.8	8.9	8.9	8.3	9.3	8.7	§ 6.0*	5.6	5.9	+0.3	
Amphetamines ^d	20.2	19.6‡	15.0	13.4	12.8	12.1	11.8	12.1	11.0	11.6	12.8	12.4	§ 11.4*	10.9	9.9	-1.0	
Crystal methamphetamine (ice) ^b	11.9	10.9	9.6	8.8	8.5	7.7	6.9	6.6	6.6	6.2	6.9	6.5	§ 4.9*	4.8	5.5	+0.8	
Sedatives (barbiturates) ^e	15.9	15.3	12.6	11.1	10.6	10.0	9.0	9.3	9.2	8.6	9.0	10.8	§ 8.1*	8.2	8.4	+0.2	
Tranquilizers	14.1	13.7	12.0	10.5	10.4	9.8	9.8	11.4	11.8	12.2	12.7	10.9	§ 7.5*	7.2	6.8	-0.4	
Alcohol	61.8	61.1	59.0	57.5	56.1	54.4	53.6	52.7	53.2	53.9	53.1	46.1	§ 47.9*	41.9	41.0	-0.8	
Cigarettes	55.3	55.5	51.9	50.7	49.9	47.2	47.0	45.6	46.2	45.7	42.9	39.4	§ 38.0*	33.8	33.0	-0.8	
Vaping device ^{e,f}	—	—	—	—	—	—	—	—	—	38.6	45.7	49.1	§ 40.9	37.8*	34.6	34.1	-0.5
E-liquid with nicotine (for vaping) ^{e,f}	—	—	—	—	—	—	—	—	31.0	37.9	46.1	39.3	§ 35.1*	32.7	31.9	-0.8	
Flavored e-liquid with nicotine (for vaping) ^{e,j}	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§ 33.8*	31.2	29.9	-1.3	
E-liquid for marijuana vaping ^e	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§ 23.8	23.2	21.9	-1.3	
Steroids	15.2	14.2	13.3	12.5	12.9	11.8	11.6	12.6	11.6	10.9	11.4	9.6	§ 9.1*	8.1	8.7	0.6	
Approximate weighted N =																	
	13,989	14,485	15,233	14,235	13,605	13,208	13,494	15,628	14,042	12,315	5,712	6,688	§ 9,790	8,519	5,081		

TABLE 9-10 (cont.)

8年生の薬物入手可能性

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. '—' indicates data not available. * † indicates that the question changed the following year. See relevant footnote for that drug. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

^aAnswer alternatives were: (1) Probably impossible, (2) Very difficult, (3) Fairly difficult, (4) Fairly easy, (5) Very easy, and (6) Can't say, drug unfamiliar.

^bBeginning in 1993, data based on one of two of forms; *N* is one half of *N* indicated. Beginning in 2014 data based on one sixth of *N* indicated. For MDMA only: In 2014 the question text was changed in one form to include "Molly." In 2015 a second form was changed to including "Molly." data based on one sixth of *N* indicated in 2014 and on one half of *N* indicated in 2015. An examination of the data did not show any effect from this wording change.

^cIn 2010 the list of examples for narcotics other than heroin was changed from methadone, opium to Vicodin, OxyContin, Percocet, etc. This change likely explains the discontinuity in the 2010 results.

^dIn 2011 the list of examples for amphetamines was changed from uppers, pep pills, bennies, speed to uppers, speed, Adderall, Ritalin, etc. These changes likely explain the discontinuity in the 2012 results.

^eBeginning in 2017, data based on one half of *N* indicated.

^fPercentages for all years reported here include respondents who replied "can't say, drug unfamiliar" in the denominator. The percentage for 2017 published in late 2017 and early 2018 did not include these respondents in the denominator.

^gData based on three of four forms. *N* is two thirds of *N* indicated.

^hThe '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant ($p < .05$) differences in 2019 between the two survey modes.

ⁱSample is decreased by as much as 50% for the following drugs due to survey question experiments: crack, cocaine powder, heroin, narcotics other than heroin, tranquilizers, crystal methamphetamine (ice), alcohol, cigarettes, steroids, and vaping.

^jQuestion asks specifically about "e-liquid with nicotine (for vaping) with a flavor other than tobacco or menthol, such as mint or mango."

TABLE 9-11
10年生の薬物入手可能性

Percentage saying fairly easy or very easy to get^a

How difficult do you think it would be for you to get each of the following types of drugs, if you wanted some?	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
Marijuana	65.2	68.4	75.0	78.1	81.1	80.5	77.9	78.2	77.7	77.4	75.9	73.9	73.3	72.6	70.7	69.0	67.4
LSD	33.6	35.8	36.1	39.8	41.0	38.3	34.0	34.3	32.9	31.2	26.8	23.1	21.6	20.7	19.2	19.0	19.3
PCP ^b	23.7	23.4	23.8	24.7	26.8	24.8	23.9	24.5	25.0	21.6	20.8	19.4	18.0	18.1	15.8	15.4	14.4
MDMA (e.g. ecstasy, "Molly") ^c	—	—	—	—	—	—	—	—	—	41.4	41.0	36.3	31.2	30.2	27.4	27.7	26.7
Crack	33.7	33.0	34.2	34.6	36.4	36.0	36.3	36.5	34.0	30.6	31.3	29.6	30.6	31.0	29.9	29.0	27.2
Cocaine powder	35.0	34.1	34.5	35.3	36.9	37.1	36.8	36.7	34.5	31.0	31.8	29.6	31.2	31.5	30.7	30.0	28.2
Heroin	24.3	24.3	24.7	24.6	24.8	24.4	23.0	23.7	22.3	20.1	19.9	18.8	18.7	19.3	17.4	17.3	17.2
Narcotics other than Heroin ^b	26.9	24.9	26.9	27.8	29.4	29.0	26.1	26.6	27.2	25.8	25.4	23.5	23.1	23.6	22.2	21.5	20.3
Amphetamines ^d	43.4	46.4	46.6	47.7	47.2	44.6	41.0	41.3	40.9	40.6	39.6	36.1	35.7	35.6	34.7	33.3	32.0
Crystal methamphetamine (ice) ^b	18.8	16.4	17.8	20.7	22.6	22.9	22.1	21.8	22.8	19.9	20.5	19.0	19.5	21.6	20.8	18.8	15.8
Sedatives (barbiturates)	38.0	38.8	38.3	38.8	38.1	35.6	32.7	33.2	32.4	32.8	32.4	28.8	30.0	29.7	29.9	28.2	26.9
Tranquilizers	31.6	30.5	29.8	30.6	30.3	28.7	26.5	26.8	27.6	28.5	28.3	25.6	25.6	25.4	25.1	24.9	24.1
Alcohol	88.6	88.9	89.8	89.7	90.4	89.0	88.0	88.2	87.7	87.7	84.8	83.4	84.3	83.7	83.1	82.6	81.1
Cigarettes	89.1	89.4	90.3	90.7	91.3	89.6	88.1	88.3	86.8	86.3	83.3	80.7	81.4	81.5	79.5	78.2	76.5
Vaping device ^{e,f}	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
E-liquid with nicotine (for vaping) ^{e,f}	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Flavored e-liquid with nicotine (for vaping) ^{g,h}	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
E-liquid for marijuana vaping ^g	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Steroids	37.6	33.6	33.6	34.8	34.8	34.2	33.0	35.9	35.4	33.1	33.2	30.6	29.6	29.7	30.2	27.7	24.5
Approximate weighted N =	7,014	14,652	15,192	16,209	14,887	14,856	14,423	13,112	13,690	13,518	13,694	15,255	15,806	15,636	15,804	15,511	14,634

TABLE 9-11 (cont.)
10年生の薬物入手可能性

Percentage saying fairly easy or very easy to get^a

How difficult do you think it would be for you to get each of the following types of drugs, if you wanted some?	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019 ^b	2019 ^c	2020	2021 ^d	2022	2023	2022–2023 change
Marijuana	69.3	69.4	68.4	68.8	69.7	66.9	65.6	64.0	64.6	64.5	65.8	59.4	§ 47.5*	48.5	47.5	-1.0	
LSD	17.8	18.3	16.6	14.9	16.3	14.8	15.5	15.2	15.9	14.9	16.2	16.7	§ 13.4*	10.6	11.1	+0.5	
PCP ^b	13.4	12.6	12.0	10.2	9.4	8.3	9.0	7.6	7.1	7.3	9.5	8.8	§ 6.8*	6.4	6.5	+0.1	
MDMA (e.g. ecstasy, "Molly") ^c	25.6	25.7	24.8	21.0	20.7	20.4	19.3	16.3	15.0	13.9	16.0	14.3	§ 11.3*	9.4	9.7	+0.3	
Crack	23.9	22.5	19.7	18.4	17.1	15.1	14.4	13.9	13.8	13.0	13.6	11.2	§ 8.6*	8.9	9.2	+0.4	
Cocaine powder	24.7	22.6	20.6	19.2	18.3	16.4	16.1	14.9	15.0	14.7	14.8	12.9	§ 9.5*	9.2	9.7	+0.6	
Heroin	15.0	14.5	13.2	11.9	11.9	10.9	11.0	10.6	10.6	9.7	10.5	8.2	§ 6.3*	6.6	6.5	-0.1	
Narcotics other than Heroin ^{b,g}	18.8†	28.7	25.0	24.3	22.5	18.8	19.2	16.8	17.7	16.8	17.1	14.4	§ 9.8*	9.3	8.8	-0.5	
Amphetamines ^d	31.8	32.6†	28.5	27.3	26.5	25.2	27.3	22.9	24.2	23.4	23.0	21.4	§ 16.4*	16.7	16.4	-0.3	
Crystal methamphetamine (ice) ^b	14.0	13.3	11.8	10.7	10.0	9.8	8.9	8.2	8.0	8.0	9.9	7.8	§ 6.1*	6.5	6.2	-0.3	
Sedatives (barbiturates) ^e	25.5	24.9	22.0	20.2	18.3	16.7	16.6	14.2	15.1	14.4	14.5	16.6	§ 11.3*	11.1	12.4	+1.3	
Tranquilizers	22.3	21.6	20.8	19.7	18.3	17.5	19.4	20.5	23.3	24.2	22.6	18.1	§ 11.4*	10.9	10.2	-0.7	
Alcohol	80.9	80.0	77.9	78.2	77.2	75.3	74.9	71.1	71.5	70.6	68.9	64.8	§ 60.2*	58.7	59.2	+0.5	
Cigarettes	76.1	75.6	73.6	72.9	71.4	69.0	66.6	62.9	62.5	61.5	58.4	55.0	§ 48.0*	47.5	48.3	+0.8	
Vaping device ^{e,f}	—	—	—	—	—	—	—	—	59.5	66.6	68.3	64.1	§ 54.6*	51.9	54.7	+2.8	
E-liquid with nicotine (for vaping) ^{e,f}	—	—	—	—	—	—	—	—	52.8	60.4	64.5	64.1	§ 48.5*	50.8	52.1	+1.3	
Flavored e-liquid with nicotine (for vaping) ^{g,h}	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§ 46.9*	49.4	51.0	+1.6	
E-liquid for marijuana vaping ^g	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§ 39.5	43.7	44.4	+0.7	
Steroids	20.8	20.3	18.8	18.0	17.2	16.5	17.0	15.3	15.0	14.5	13.7	11.9	§ 10.9*	12.2	13.2	+1.0	
Approximate weighted N =	15,451	14,827	14,509	14,628	12,601	12,574	15,186	14,126	12,901	13,365	6,042	6,864	§ 10,258	10,346	7,605		

TABLE 9-11 (cont.)
10年生の薬物入手可能性

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes: $s = .05$, $ss = .01$, $sss = .001$. '—' indicates data not available. '‡' indicates that the question changed the following year. See relevant footnote for that drug. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

*Answer alternatives were: (1) Probably impossible, (2) Very difficult, (3) Fairly difficult, (4) Fairly easy, (5) Very easy, and (6) Can't say, drug unfamiliar.

^aBeginning in 1993, data based on one of two forms; N is one half of N indicated. Beginning in 2014 data based on one sixth of N indicated.

^bBeginning in 1993, data based on one of two forms; N is one half of N indicated. Beginning in 2014 data based on one sixth of N indicated for MDMA only.

In 2014 the question text was changed in one form to include "Molly." In 2015 a second form was changed to including "Molly;" data based on one sixth of N indicated in 2014 and on one half of N indicated in 2015. An examination of the data did not show any effect from this wording change.

^cIn 2011 the list of examples for amphetamines was changed from uppers, pep pills, bennies, speed to uppers, speed, Adderall, Ritalin, etc. These changes likely explain the discontinuity in the 2011 results.

^dBeginning in 2017, data based on one half of N indicated.

^ePercentages for all years reported here include respondents who replied "can't say, drug unfamiliar" in the denominator. The percentage for 2017 published in late 2017 and early 2018 did not include these respondents in the denominator.

^fIn 2010 the list of examples for narcotics other than heroin was changed from methadone, opium to Vicodin, OxyContin, Percocet, etc. This change likely explains the discontinuity in the 2010 results.

^gData based on three of four forms. N is two thirds of N indicated.

^hThe '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half of schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant ($p < .05$) differences in 2019 between the two survey modes.

ⁱSample is decreased by as much as 50% for the following drugs due to survey question experiments: crack, cocaine powder, heroin, narcotics other than heroin, tranquilizers, crystal methamphetamine (ice), alcohol, cigarettes, steroids, and vaping.

^jQuestion asks specifically about "e-liquid with nicotine (for vaping) with a flavor other than tobacco or menthol, such as mint or mango."

TABLE 9-12
12年生の薬物入手可能性

Percentage saying fairly easy or very easy to get ^a

How difficult do you think it would be for you to get each of the following types of drugs, if you wanted some?

	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991
Marijuana	87.8	87.4	87.9	87.8	90.1	89.0	89.2	88.5	86.2	84.6	85.5	85.2	84.8	85.0	84.3	84.4	83.3
LSD	46.2	37.4	34.5	32.2	34.2	35.3	35.0	34.2	30.9	30.6	30.5	28.5	31.4	33.3	38.3	40.7	39.5
Some other hallucinogen ^b	47.8	35.7	33.8	33.8	34.6	35.0	32.7	30.6	26.6	26.6	26.1	24.9	25.0	26.2	28.2	28.3	28.0
MDMA (e.g. ecstasy, "molly") ^c	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	21.7	22.0
Cocaine	37.0	34.0	33.0	37.8	45.5	47.9	47.5	47.4	43.1	45.0	48.9	51.5	54.2	55.0	58.7	54.5	51.0
Crack	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	41.1	42.1	47.0	42.4	39.9
Cocaine powder	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	52.9	50.3	53.7	49.0	46.0
Heroin	24.2	18.4	17.9	16.4	18.9	21.2	19.2	20.8	19.3	19.9	21.0	22.0	23.7	28.0	31.4	31.9	30.6
Some other narcotic (including methadone) ^d	34.5	26.9	27.8	26.1	28.7	29.4	29.6	30.4	30.0	32.1	33.1	32.2	33.0	35.8	38.3	38.1	34.6
Amphetamines ^e	67.8	61.8	58.1	58.5	59.9	61.3	69.5	70.8	68.5	68.2	66.4	64.3	64.5	63.9	64.3	59.7	57.3
Crystal methamphetamine (ice)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24.1	24.3
Sedatives (barbiturates) ^f	60.0	54.4	52.4	50.6	49.8	49.1	54.9	55.2	52.5	51.9	51.3	48.3	48.2	47.8	48.4	45.9	42.4
Tranquilizers	71.8	65.5	64.9	64.3	61.4	59.1	60.8	58.9	55.3	54.5	54.7	51.2	48.6	49.1	45.3	44.7	40.8
Alcohol	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Cigarettes ^g	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vaping device ^g	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
E-liquid with nicotine (for vaping) ^g	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Flavored e-liquid with nicotine (for vaping) ^{g,j}	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
E-liquid for marijuana vaping ^g	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Steroids	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	46.7
Approximate weighted N =	2,627	2,865	3,065	3,598	3,172	3,240	3,578	3,602	3,385	3,269	3,274	3,077	3,271	3,231	2,806	2,549	2,476

TABLE 9-12 (cont.)
12年生の薬物入手可能性

Percentage saying fairly easy or very easy to get ^a

How difficult do you think it would be for you to get each of the following types of drugs, if you wanted some?

	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
Marijuana	82.7	83.0	85.5	88.5	88.7	89.6	90.4	88.9	88.5	88.5	87.2	87.1	85.8	85.6	84.9	83.9	83.9
LSD	44.5	49.2	50.8	53.8	51.3	50.7	48.8	44.7	46.9	44.7	39.6	33.6	33.1	28.6	29.0	28.7	28.5
Some other hallucinogen ^b	29.9	33.5	33.8	35.8	33.9	33.9	35.1	29.5	34.5†	48.5	47.7	47.2	49.4	45.0	43.9	43.7	42.8
MDMA (e.g. ecstasy, "Molly") ^c	24.2	28.1	31.2	34.2	36.9	38.8	38.2	40.1	51.4	61.5	59.1	57.5	47.9	40.3	40.3	40.9	41.9
Cocaine	52.7	48.5	46.6	47.7	48.1	48.5	51.3	47.6	47.8	46.2	44.6	43.3	47.8	44.7	46.5	47.1	42.4
Crack	43.5	43.6	40.5	41.9	40.7	40.6	43.8	41.1	42.6	40.2	38.5	35.3	39.2	39.3	38.8	37.5	35.2
Cocaine powder	48.0	45.4	43.7	43.8	44.4	43.3	45.7	43.7	44.6	40.7	40.2	37.4	41.7	41.6	42.5	41.2	38.9
Heroin	34.9	33.7	34.1	35.1	32.2	33.8	35.6	32.1	33.5	32.3	29.0	27.9	29.6	27.3	27.4	29.7	25.4
Some other narcotic (including methadone) ^d	37.1	37.5	38.0	39.8	40.0	38.9	42.8	40.8	43.9	40.5	44.0	39.3	40.2	39.2	39.6	37.3	34.9
Amphetamines ^e	58.8	61.5	62.0	62.8	59.4	59.8	60.8	58.1	57.1	57.1	57.4	55.0	55.4	51.2	52.9	49.6	47.9
Crystal methamphetamine (ice)	26.0	26.6	25.6	27.0	26.9	27.6	29.8	27.6	27.8	28.3	28.3	26.1	26.7	27.2	26.7	25.1	23.3
Sedatives (barbiturates) ^f	44.0	44.5	43.3	42.3	41.4	40.0	40.7	37.9	37.4	35.7	36.6	35.3†	46.3	44.4	43.8	41.7	38.8
Tranquilizers	40.9	41.1	39.2	37.8	36.0	35.4	36.2	32.7	33.8	33.1	32.9	29.8	30.1	25.7	24.4	23.6	22.4
Alcohol	—	—	—	—	—	—	—	95.0	94.8	94.3	94.7	94.2	94.2	93.0	92.5	92.2	92.2
Cigarettes ^g	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vaping device ^g	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
E-liquid with nicotine (for vaping) ^g	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Flavored e-liquid with nicotine (for vaping) ^{g,i}	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
E-liquid for marijuana vaping ^g	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Steroids	46.8	44.8	42.9	45.5	40.3	41.7	44.5	44.6	44.8	44.4	45.5	40.7	42.6	39.7	41.1	40.1	35.2
Approximate weighted N =	2,586	2,670	2,526	2,552	2,340	2,517	2,520	2,215	2,095	2,120	2,138	2,391	2,169	2,161	2,131	2,420	2,276

TABLE 9-12 (cont.)
12年生の薬物入手可能性

Percentage saying "fairly easy" or "very easy" to get ^a

How difficult do you think it would be for you to get each of the following types of drugs, if you wanted some?	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019 ^h	2019 ^e	2020	2021 ⁱ	2022	2023	2022-2023 change
Marijuana	81.1	82.1	82.2	81.6	81.4	81.3	79.5	81.0	79.8	79.7	78.0	78.8	§	69.6*	70.4	72.7	+2.4
LSD	26.3	25.1	25.1	27.6	24.5	25.9	26.5	28.0	26.3	28.0	28.2	29.2	§	23.6*	24.7	21.5	-3.3
Some other hallucinogen ^b	40.5	39.5	38.3	37.8	36.6	33.6	31.4	32.5	28.4	28.6	29.7	27.0	§	31.3*	30.6	31.1	+0.5
MDMA (e.g. ecstasy, "Molly") ^c	35.1	36.4	37.1	35.9	35.1	36.1	37.1	32.5	29.3	27.7	24.3	23.5	§	20.8*	17.5	18.0	+0.5
Cocaine	39.4	35.5	30.5	29.8	30.5	29.2	29.1	28.6	27.3	28.1	24.2	28.4	§	17.2*	18.4	17.7	-0.6
Crack	31.9	26.1	24.0	22.0	24.6	20.1	22.0	19.8	18.1	20.8	16.9	16.5	§	10.0*	11.3	11.8	+0.4
Cocaine powder	33.9	29.0	26.4	25.1	28.4	22.3	25.8	22.9	21.3	23.0	19.9	18.3	§	11.4*	12.3	11.9	-0.4
Heroin	27.4	24.1	20.8	19.9	22.1	20.2	20.4	20.0	19.1	18.4	16.1	18.1	§	9.9*	11.8	11.8	+0.0
Some other narcotic (including methadone) ^d	36.1‡	54.2	50.7	50.4	46.5	42.2	39.0	39.3	35.8	32.5	31.0	30.9	§	18.7*	19.7	17.1	-2.6
Amphetamines ^e	47.1	44.1‡	47.0	45.4	42.7	44.5	41.9	41.1	38.0	39.3	39.0	36.9	§	29.4*	33.2	31.0	-2.3
Crystal methamphetamine (ice)	22.3	18.3	17.1	14.5	17.2	13.7	15.3	14.5	13.6	13.6	11.9	12.1	§	7.6*	8.0	7.7	-0.4
Sedatives (barbiturates) ^f	37.9	36.8	32.4	28.7	27.9	26.3	25.0	25.7	23.4	23.0	23.6	24.0	§	16.3*	18.6	20.1	+1.4
Tranquilizers	21.2	18.4	16.8	14.9	15.0	14.4	14.9	15.2	14.9	13.0	14.7	15.8	§	25.5*	24.1	24.1	-0.0
Alcohol	92.1	90.4	88.9	90.6	89.7	87.6	86.6	85.4	87.1	85.5	84.4	81.4	§	76.8*	78.4	81.7	+3.3
Cigarettes ^g	—	—	—	—	—	—	—	—	77.9	75.1	74.7	71.0	§	57.9*	54.2	60.4	+6.2 ss
Vaping device ^g	—	—	—	—	—	—	—	—	78.2	80.5	82.9	81.2	§	71.5*	69.3	75.6	+6.4 ss
E-liquid with nicotine (for vaping) ^g	—	—	—	—	—	—	—	—	75.0	77.2	81.6	79.3	§	68.4*	66.5	72.6	+6.1 ss
Flavored e-liquid with nicotine (for vaping) ^{g,i}	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§	68.0*	66.0	72.3	+6.3 ss
E-liquid for marijuana vaping ^g	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§	54.8	57.2	62.1	+4.9 s
Steroids	30.3	27.3	26.1	25.0	28.5	22.0	23.7	21.3	20.1	21.1	19.2	14.1	§	12.9*	16.4	17.4	+1.1
<i>Approximate weighted N =</i>	<i>2,243</i>	<i>2,395</i>	<i>2,337</i>	<i>2,280</i>	<i>2,092</i>	<i>2,066</i>	<i>2,181</i>	<i>1,958</i>	<i>1,882</i>	<i>1,931</i>	<i>868</i>	<i>1,085</i>	§	<i>1,219</i>	<i>1,315</i>	<i>1,090</i>	

TABLE 9-12 (cont.)
12年生の薬物入手可能性

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. '—' indicates data not available. '‡' indicates that the question changed the following year. See relevant footnote for that drug. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

^aAnswer alternatives were: (1) Probably impossible, (2) Very difficult, (3) Fairly difficult, (4) Fairly easy, and (5) Very easy.

^bIn 2001 the question text was changed from other psychedelics to other hallucinogens and shrooms was added to the list of examples. These changes likely explain the discontinuity in the 2001 results.

^cBeginning in 2014 "molly" was added to the question on availability of Ecstasy (MDMA). An examination of the data did not show any effect from this wording change.

^dIn 2010 the list of examples for narcotics other than heroin was changed from methadone, opium to Vicodin, OxyContin, Percocet, etc. This change likely explains the discontinuity in the 2010 results.

^eIn 2011 the list of examples was changed from uppers, pep pills, bennies, speed to uppers, speed, Adderall, Ritalin, etc. These changes likely explain the discontinuity in the 2011 results.

^fIn 2004 the question text was changed from barbiturates to sedatives/barbiturates and the list of examples was changed from downers, goofballs, reds, yellows, etc. to just downers. These changes likely explain the discontinuity in the 2004 results.

^gData based on 2 of 6 forms. N is twice the N indicated.

^hThe '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant ($p < .05$) differences in 2019 between the two survey modes.

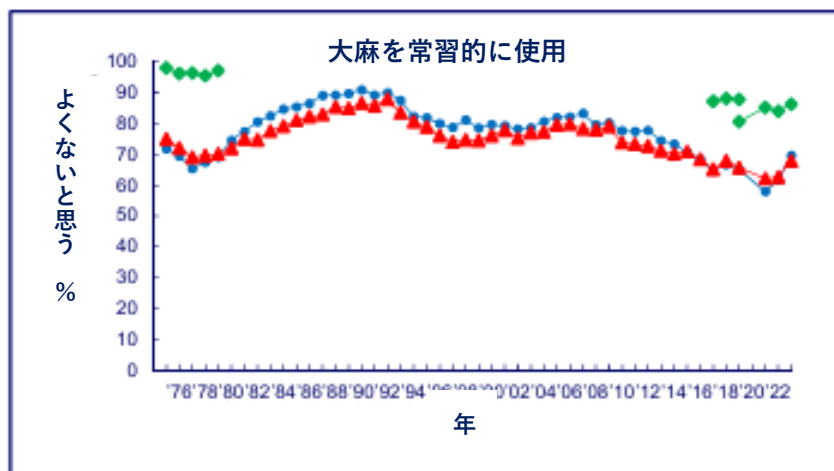
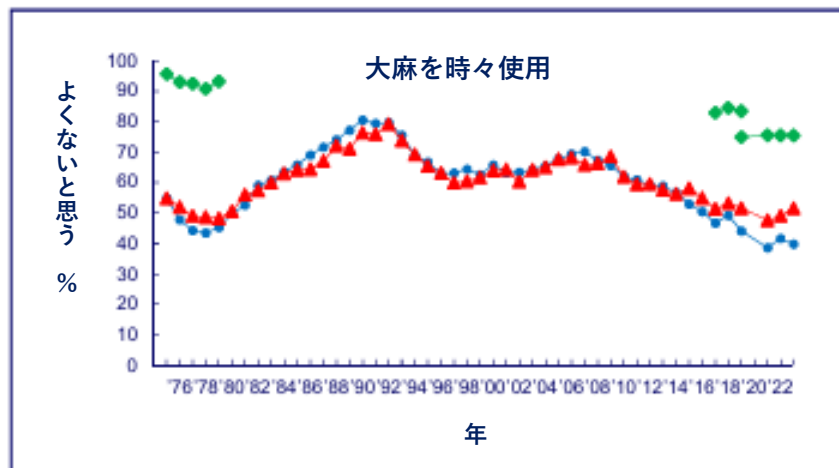
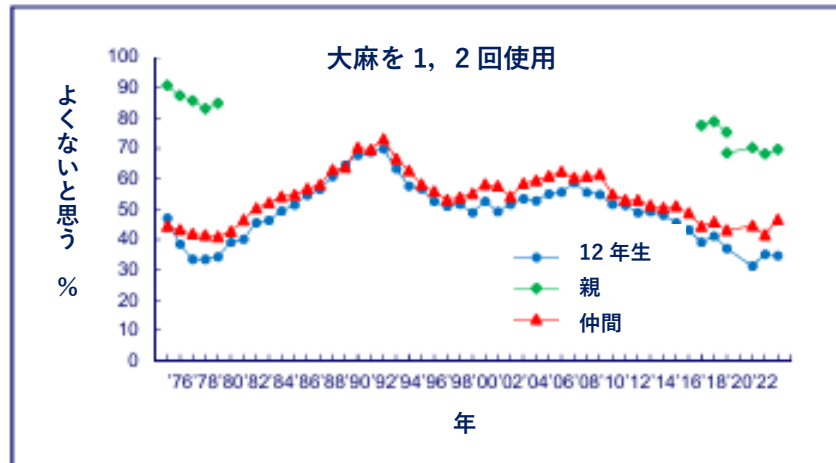
ⁱSample is decreased by approximately 50% for the following drugs due to survey question experiments: marijuana, LSD, hallucinogens other than LSD, amphetamines, sedatives (barbiturates), tranquilizers, cocaine, heroin, and narcotics other than heroin.

^jQuestion asks specifically about "e-liquid with nicotine (for vaping) with a flavor other than tobacco or menthol, such as mint or mango."

FIGURE 9-1a

大麻

使用に対する拒否的態度（不承認）
12年生、親（保護者）、仲間（友人）

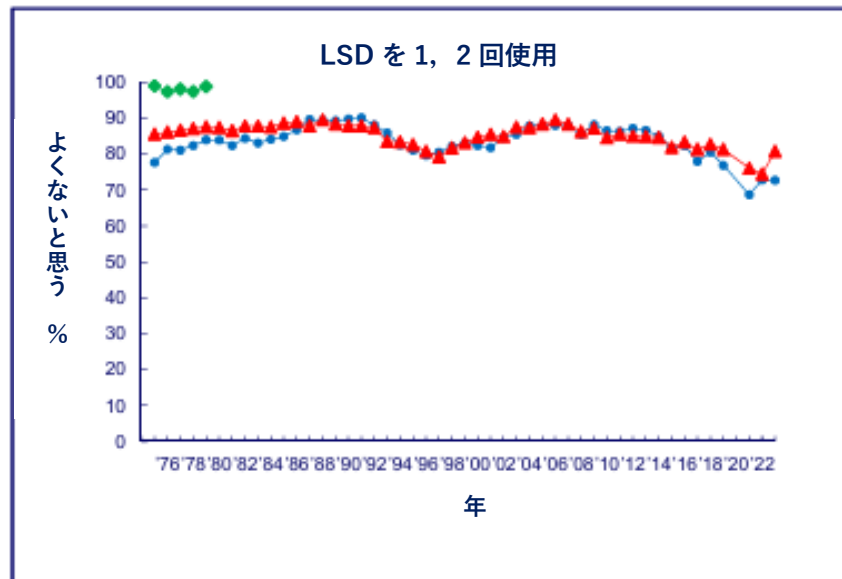
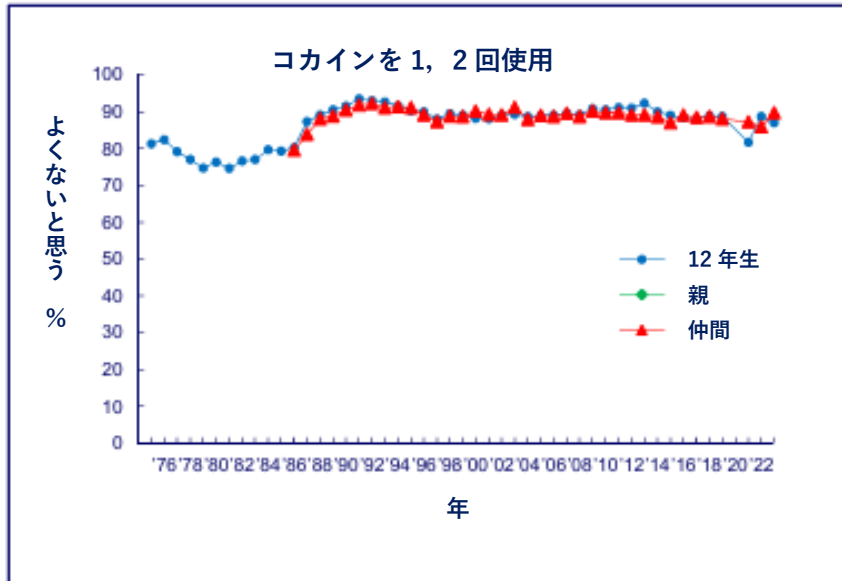


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-1b

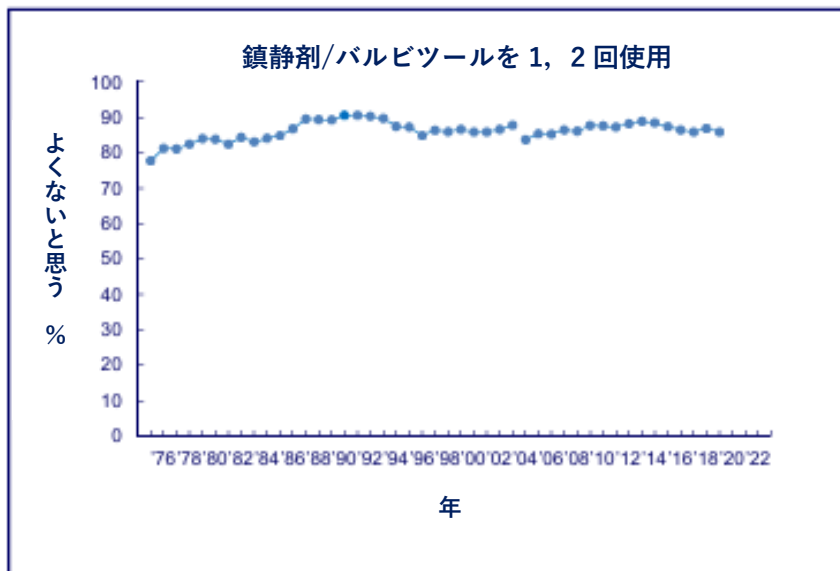
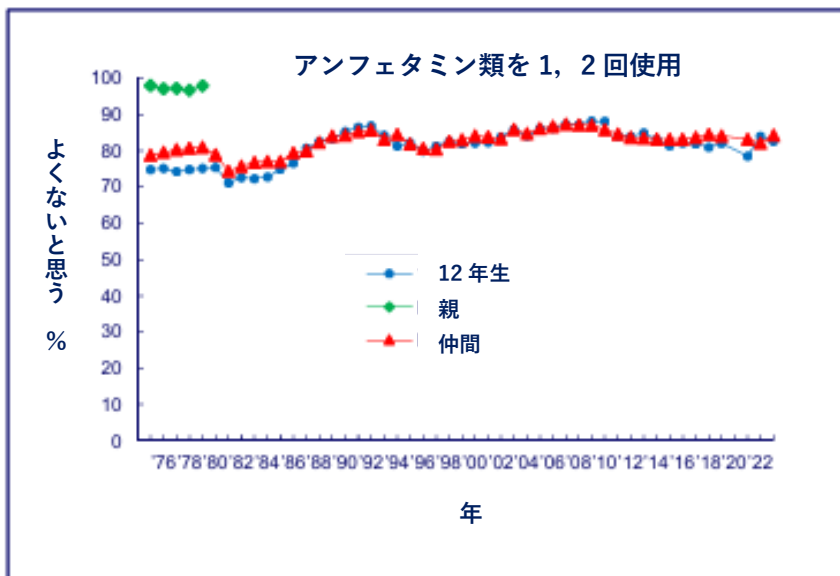
コカイン&LSD

使用に対する拒否的態度（不承認）
12年生、親（保護者）、仲間（友人）



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-1c
アンフェタミン類&鎮静剤（バルビツール類）
 使用に対する拒否的態度（不承認）
 12年生、親（保護者）、仲間（友人）

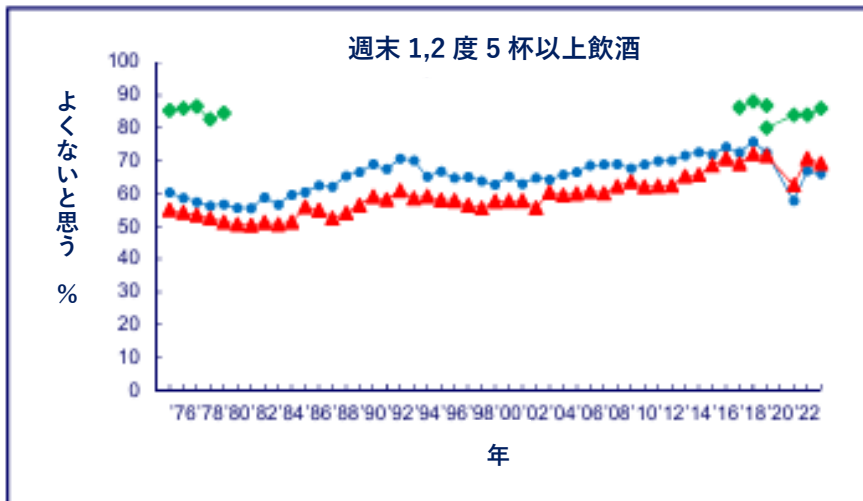
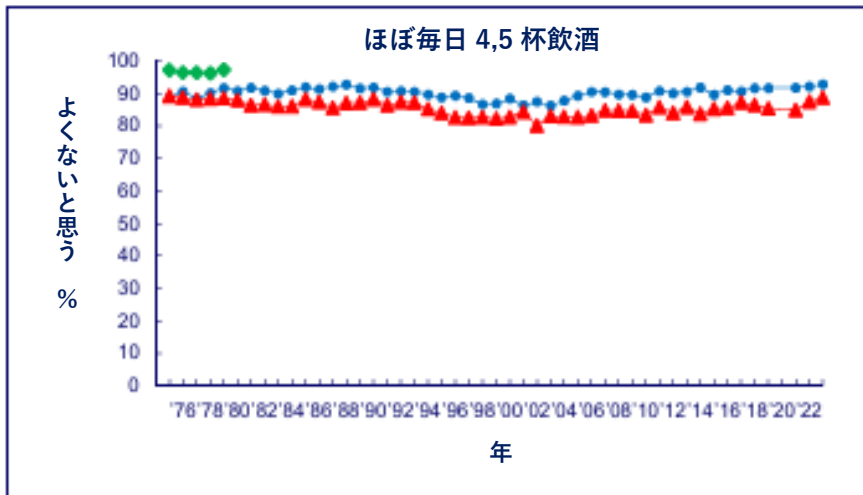
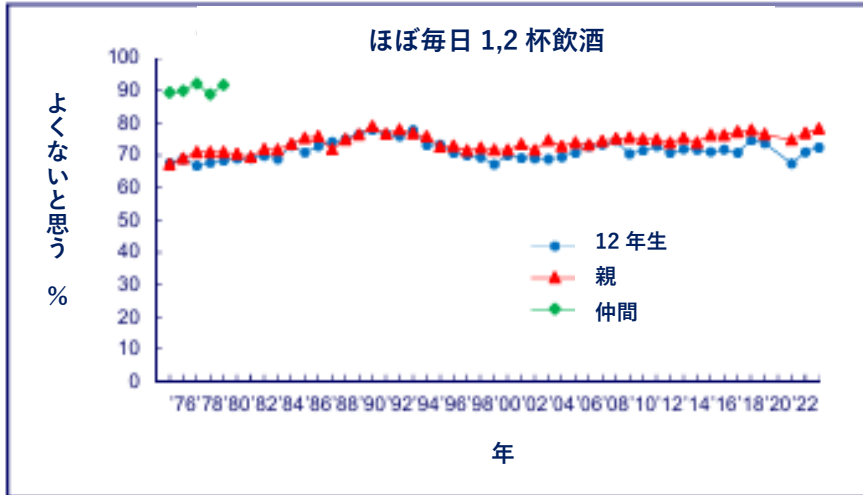


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-2a

アルコール（飲酒）

使用に対する拒否的態度（不承認）
12年生、親（保護者）、仲間（友人）

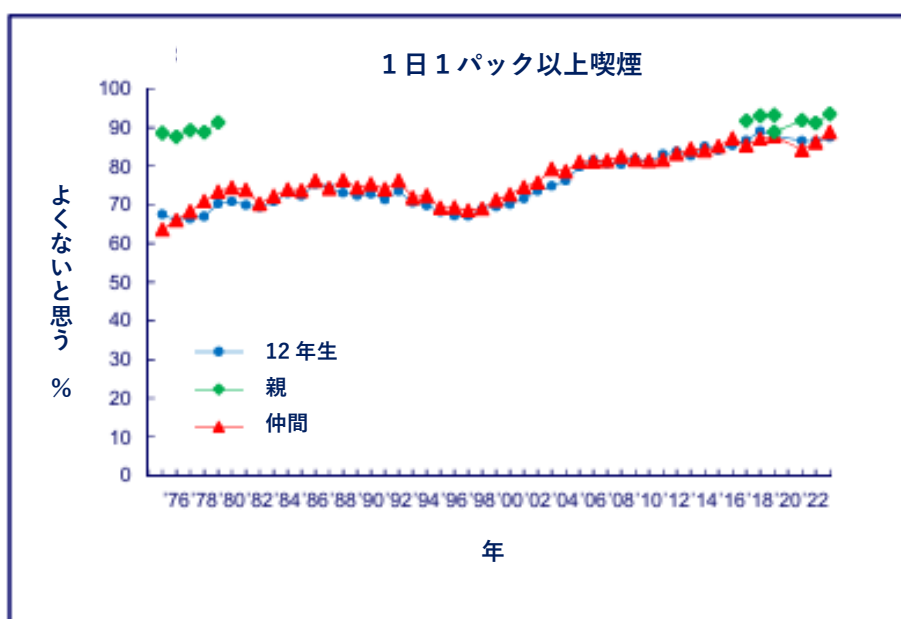


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-2b

シガレット（喫煙）

使用に対する拒否的態度（不承認）
12年生、親（保護者）、仲間（友人）



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3a

全薬物（何らかの薬物使用）
12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験

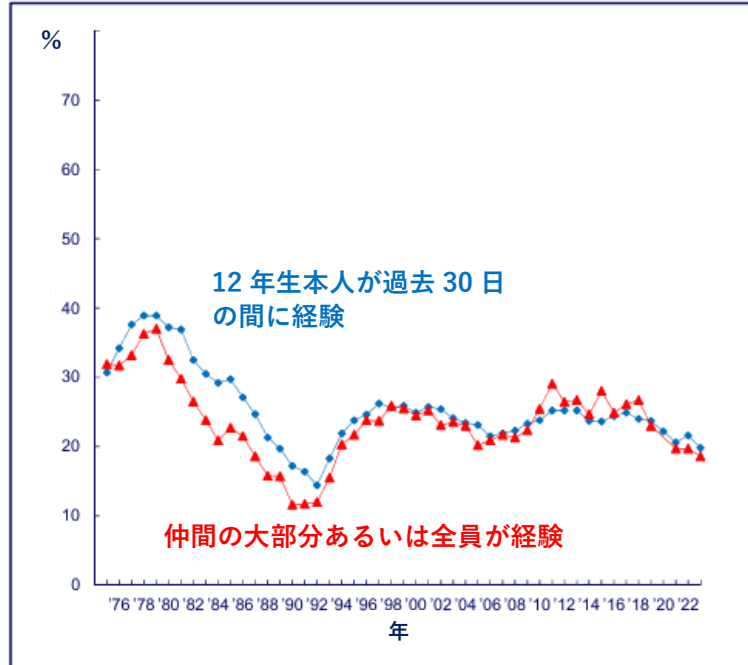
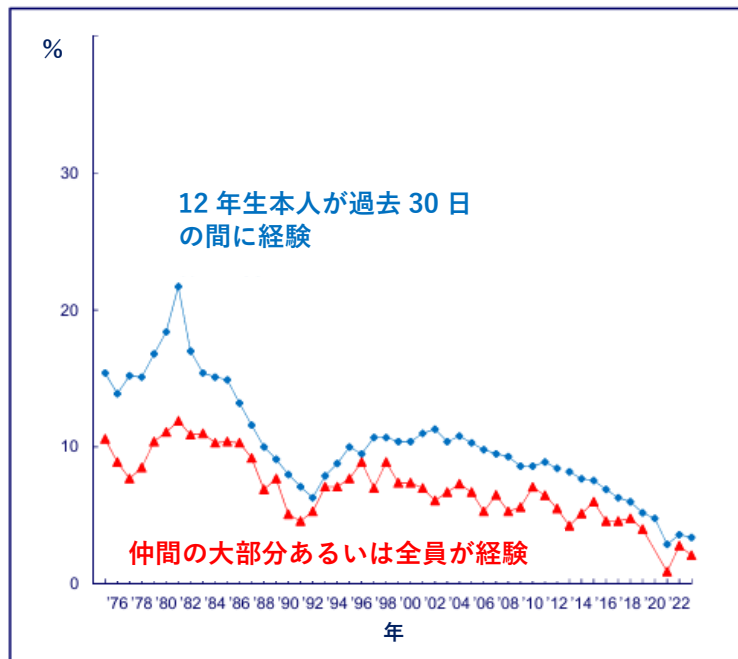


FIGURE 9-3b

大麻以外の薬物
12年生の月経験率と友人の使用

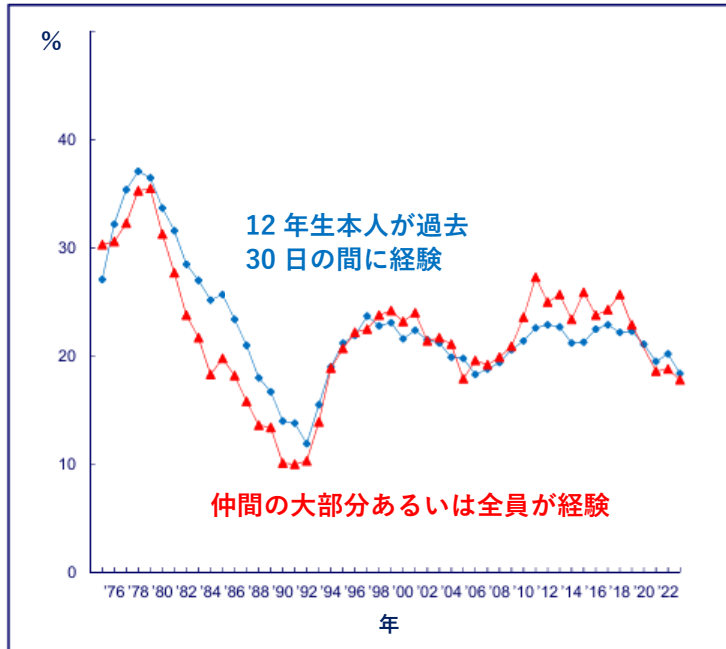


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3c

大麻

12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験

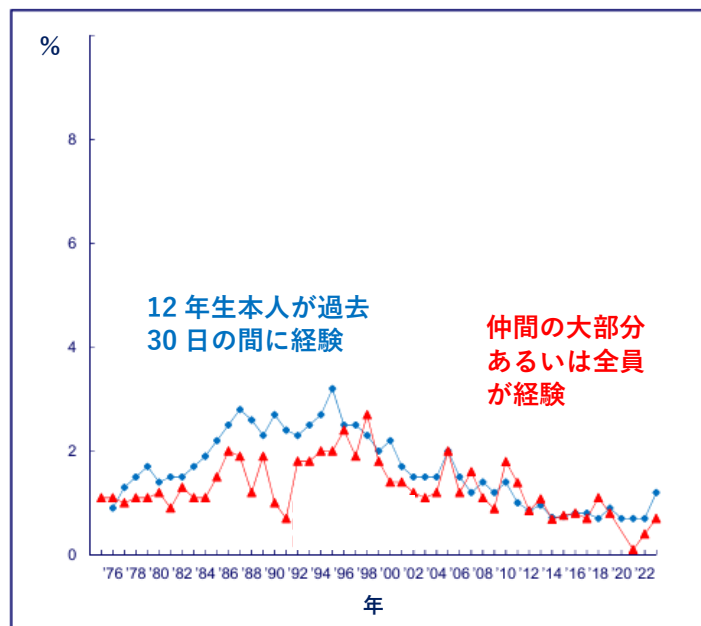


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3d

吸入剤（有機溶剤・シンナー）

12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験

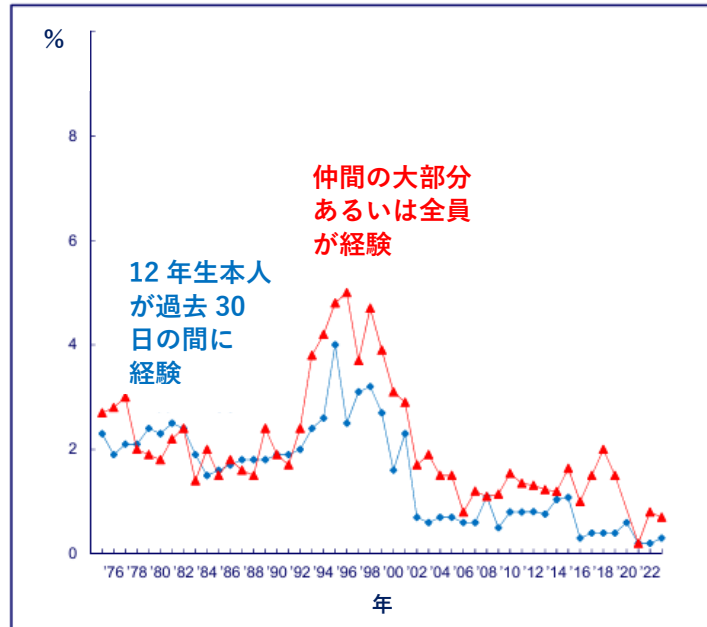


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3e

LSD

12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験

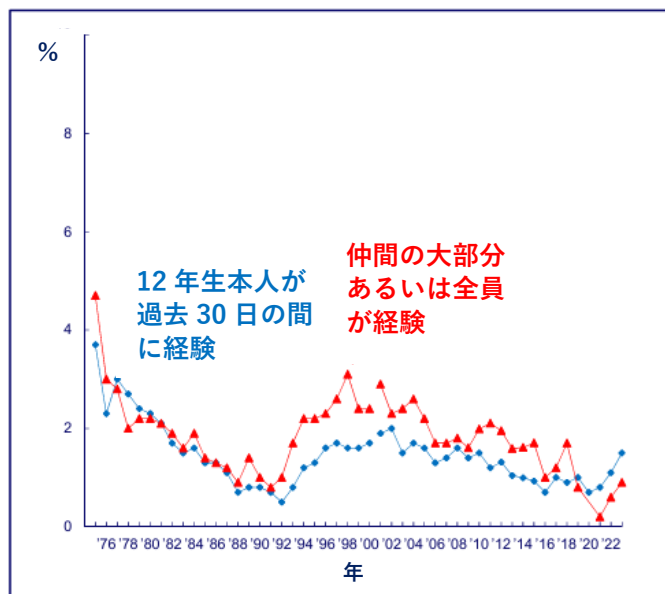


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3f

LSD 以外の幻覚剤

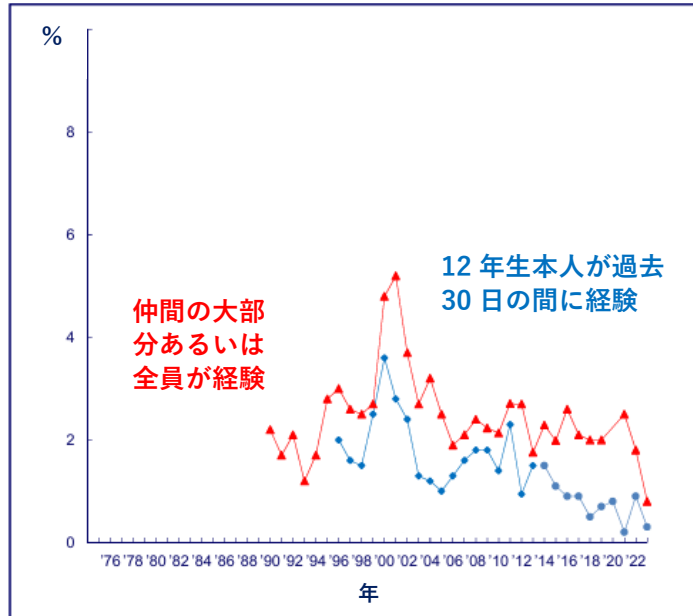
12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3g

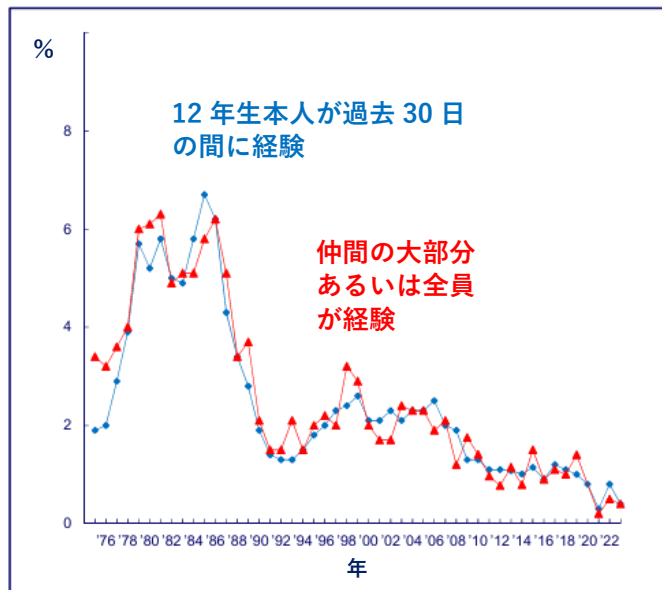
MDMA (エクスタシー、モリー)
12年生の月経験率と仲間(友人)の薬物経験



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3h

コカイン
12年生の月経験率と仲間(友人)の薬物経験

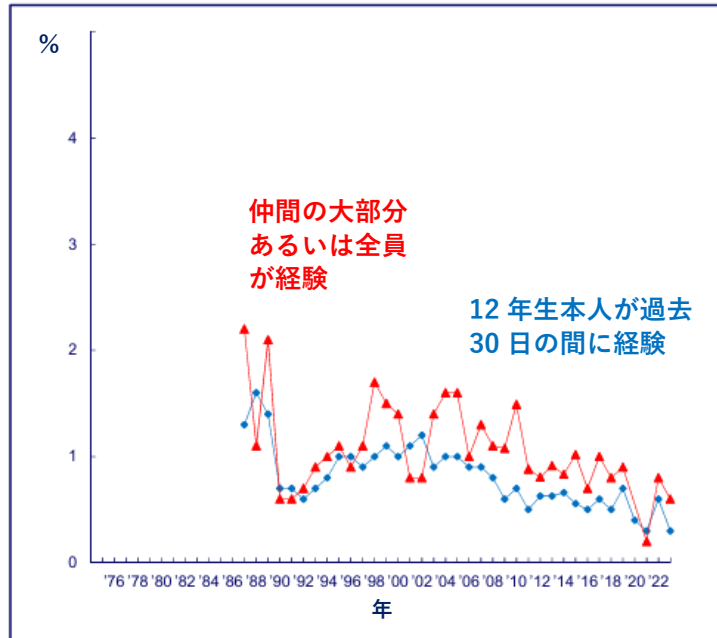


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3i

クラック

12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験

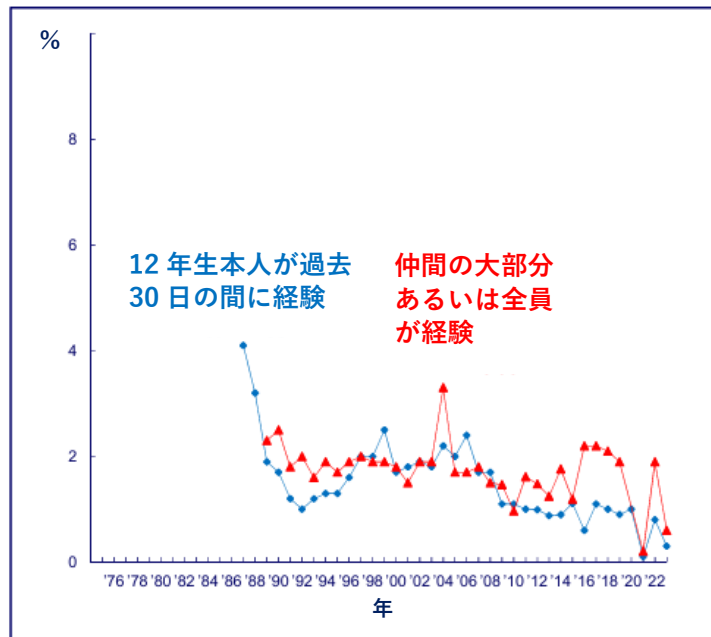


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3j

コカインパウダー

12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験

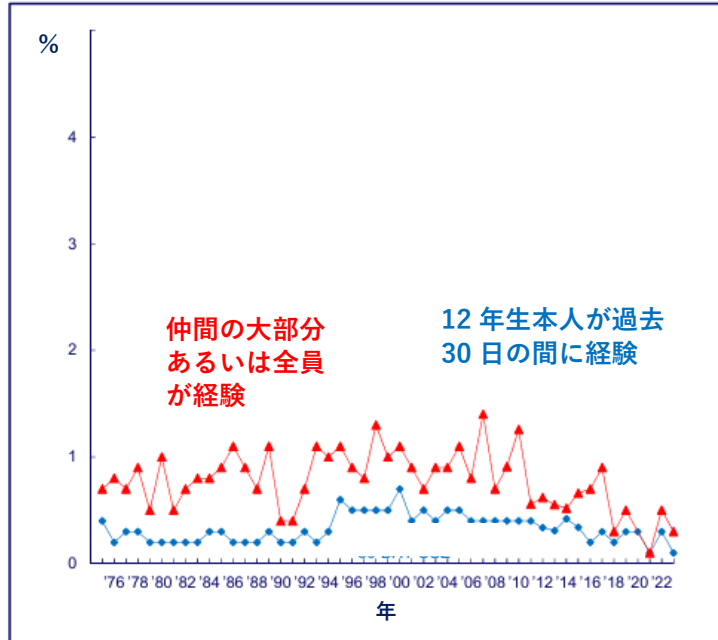


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3k

ヘロイン

12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験

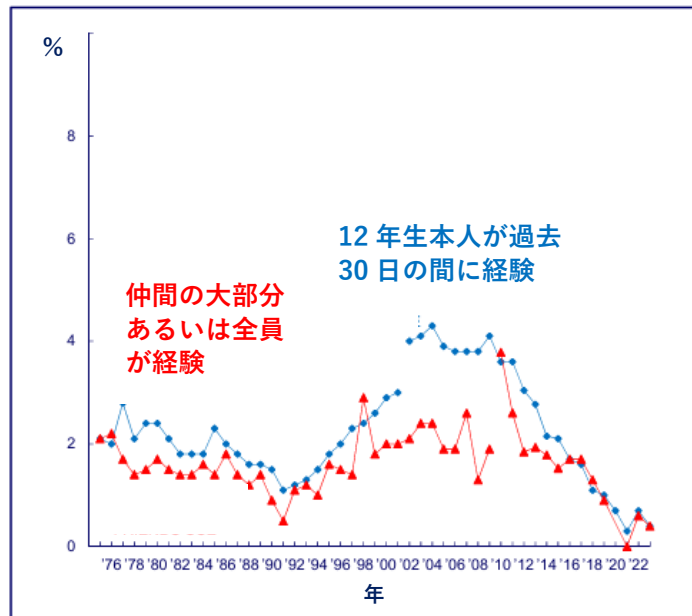


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3l

ヘロイン以外のあへん系麻薬

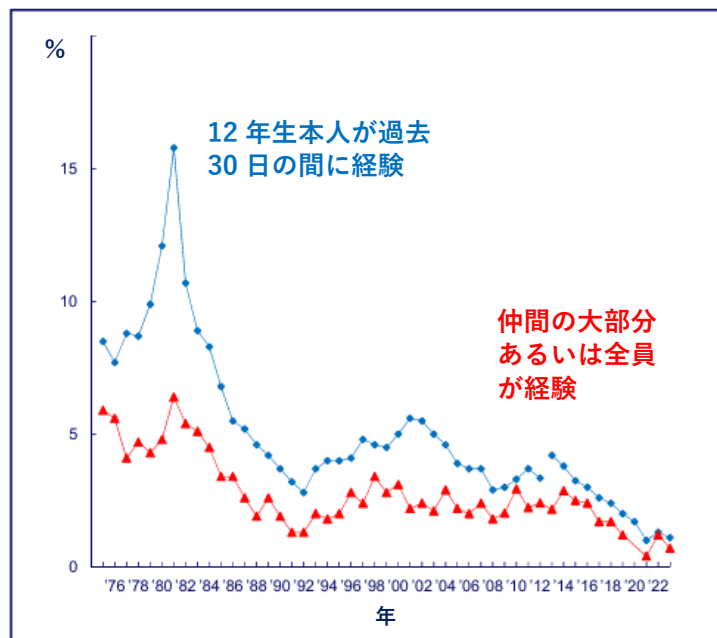
12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3m

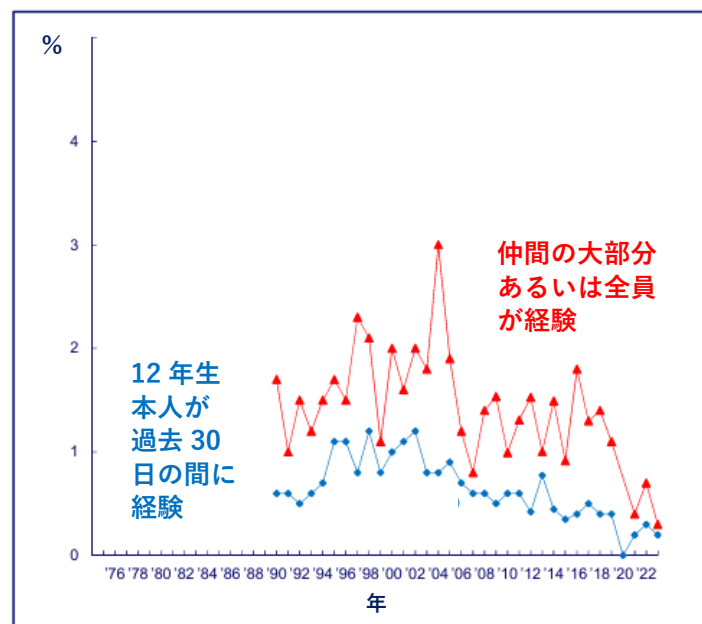
アンフェタミン類 12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3n

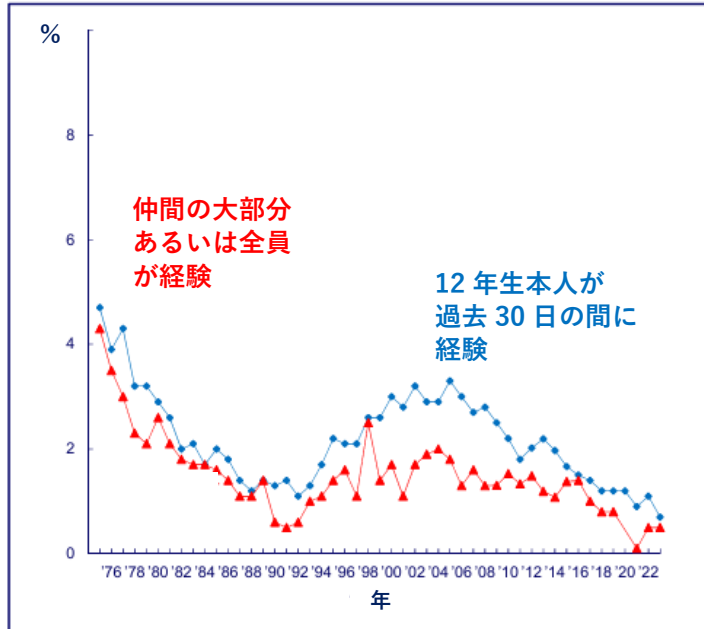
結晶アンフェタミン（アイス） 12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3o

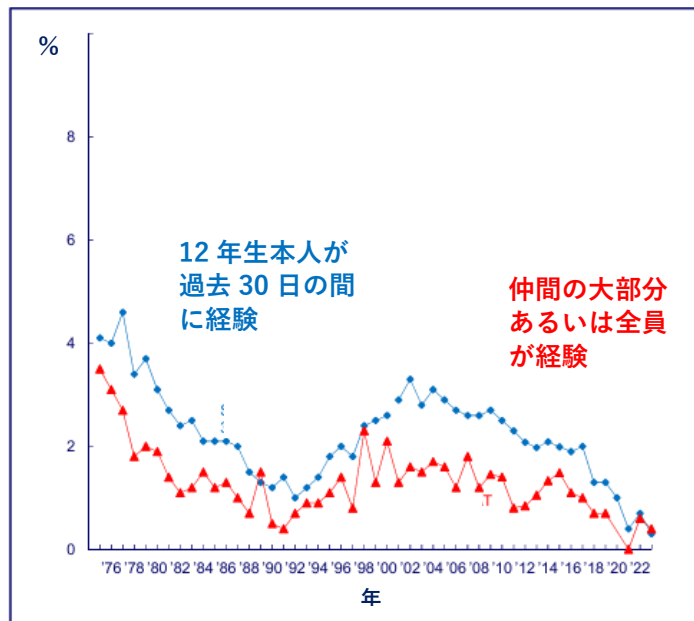
鎮静剤（バルビタール類）
12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3p

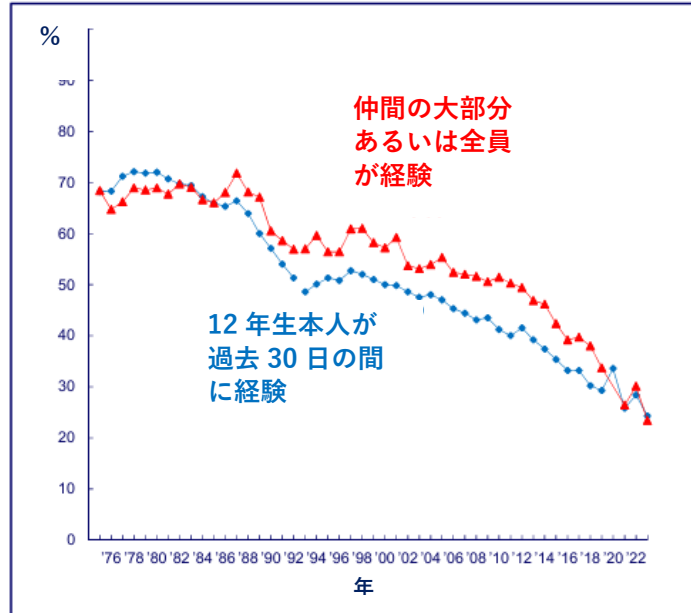
トランキライザー
12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3q

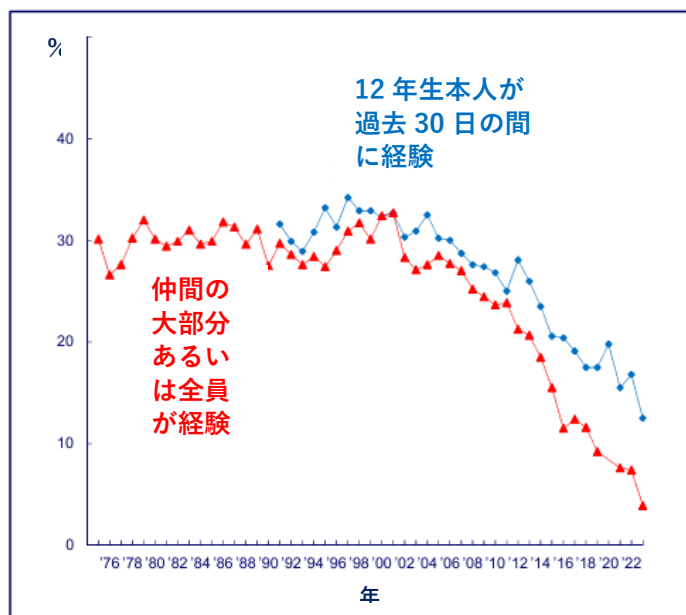
アルコール（飲酒）
12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3r

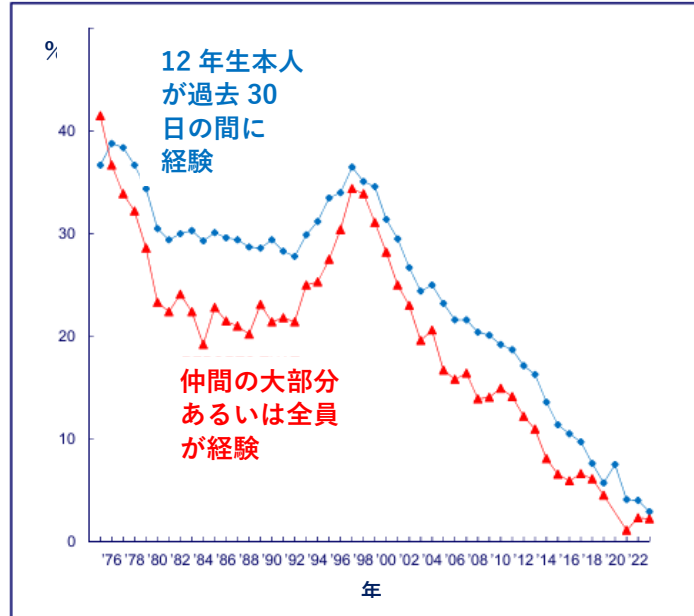
酩酊・泥酔
12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3s

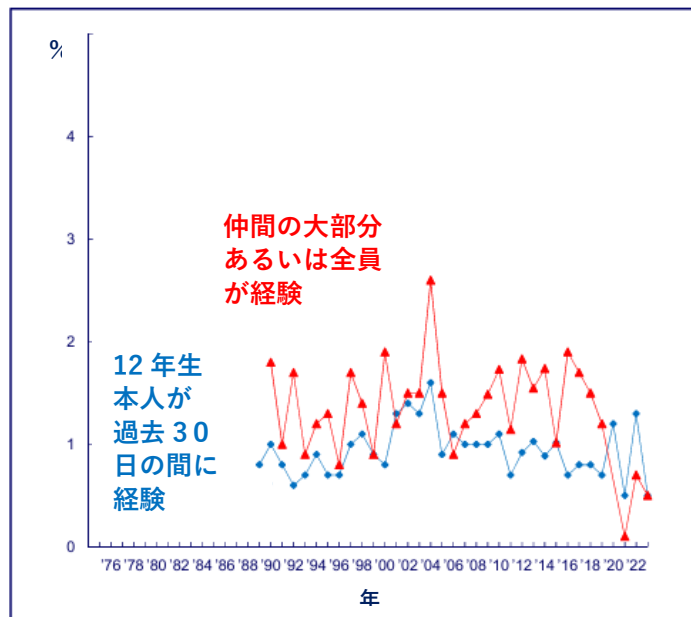
シガレット（喫煙） 12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-3t

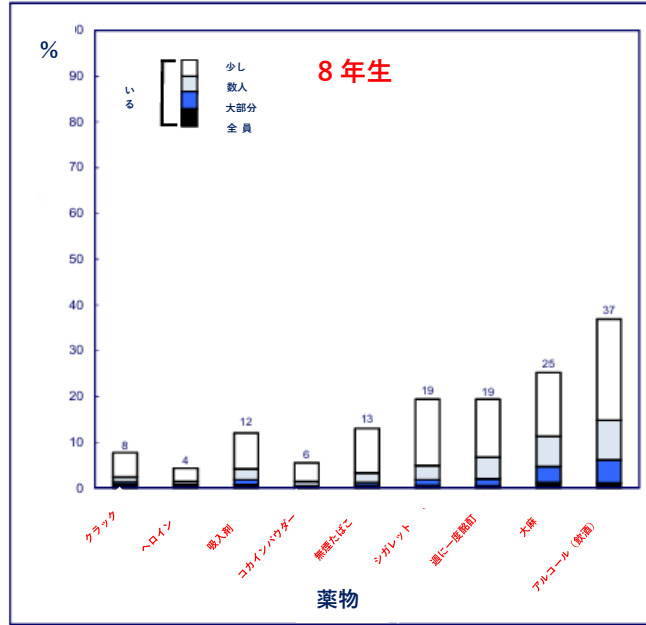
ステロイド 12年生の月経験率と仲間（友人）の薬物経験



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-4

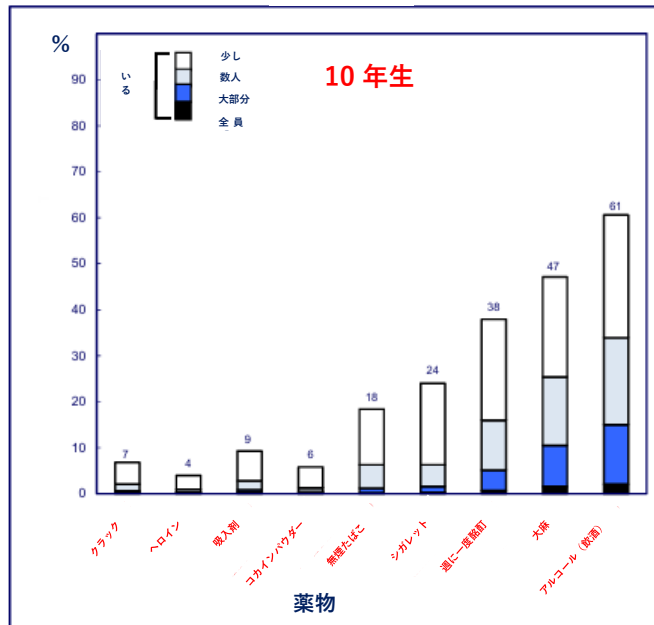
薬物を使用している仲間（友人）を持つ生徒の割合
8、10、12年生 2023



(Figure continued on next page.)
See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-4 (cont.)

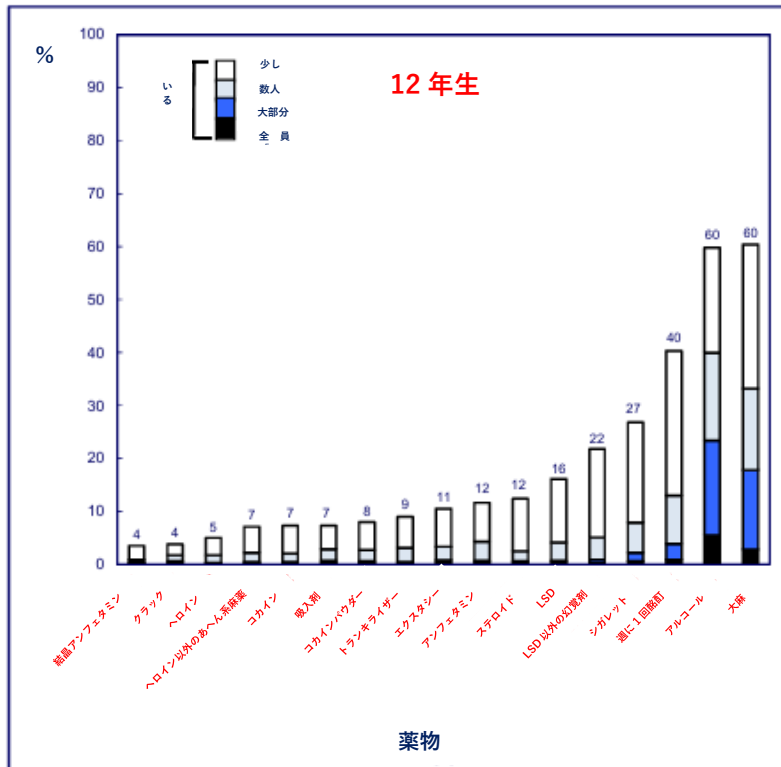
薬物を使用している仲間（友人）を持つ生徒の割合
8、10、12年生 2023



(Figure continued on next page.)
See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-4 (cont.)

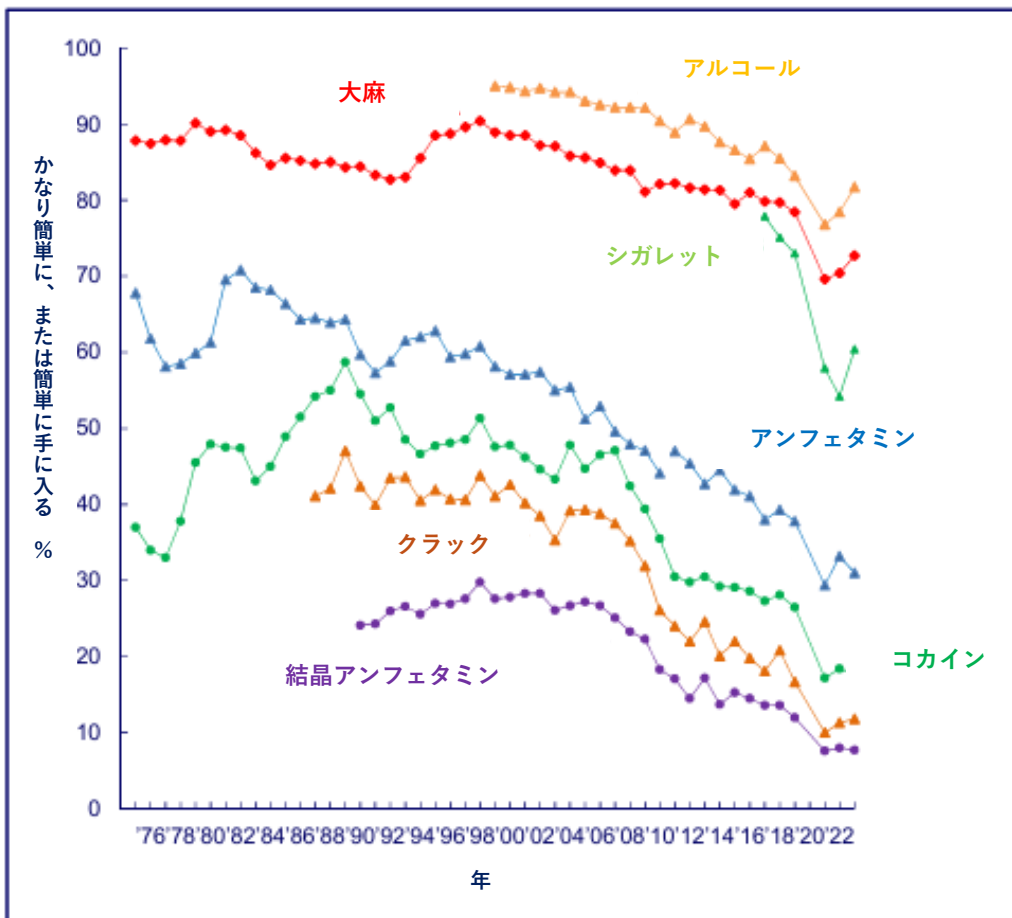
薬物を使用している仲間（友人）を持つ生徒の割合
8、10、12年生 2023



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-5a¹

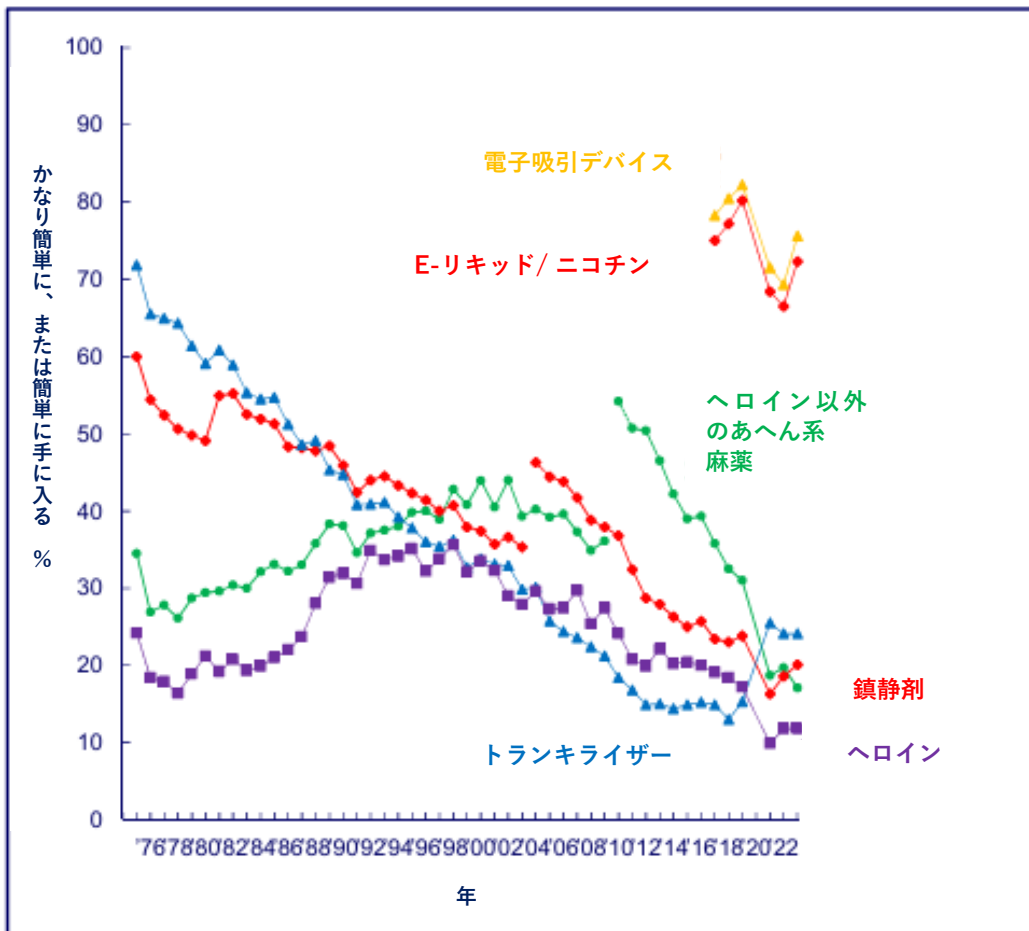
種々の薬物：12年生における薬物入手の可能性



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-5b^{m,n}

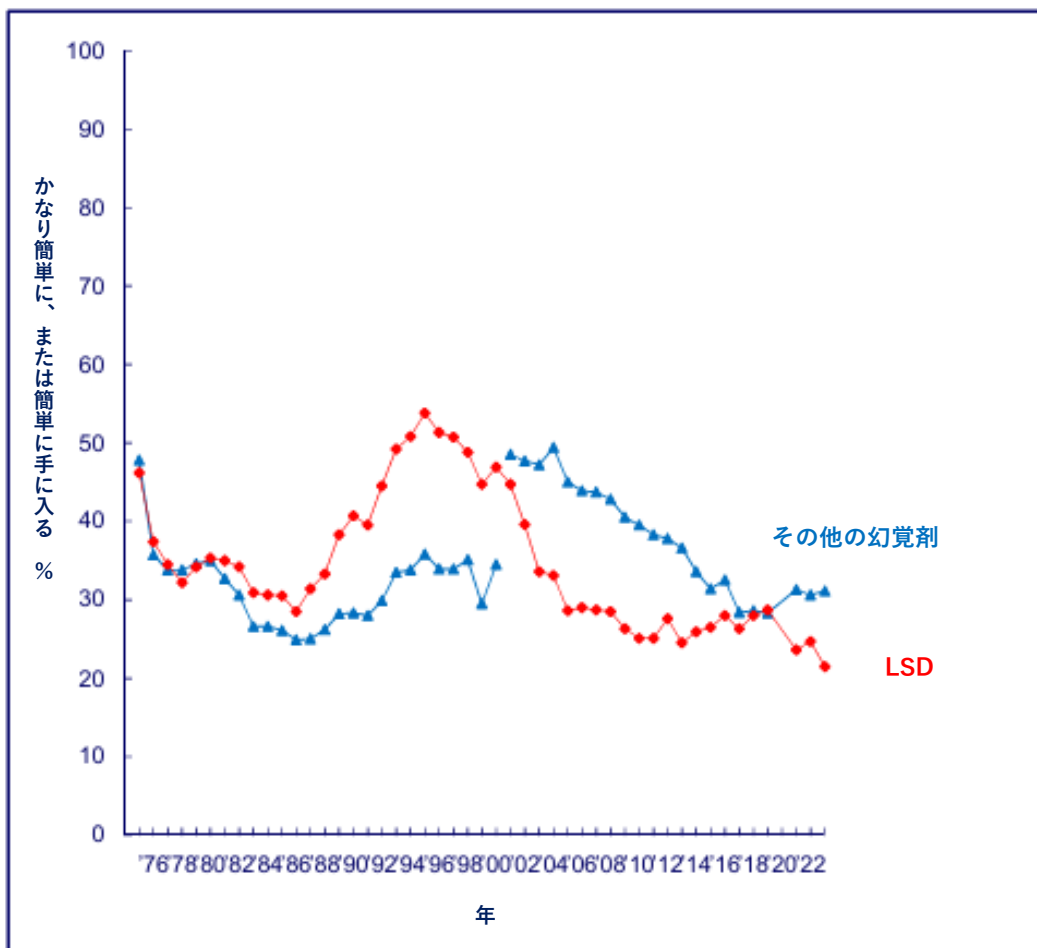
種々の薬物：12年生における薬物入手の可能性



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-5c⁰

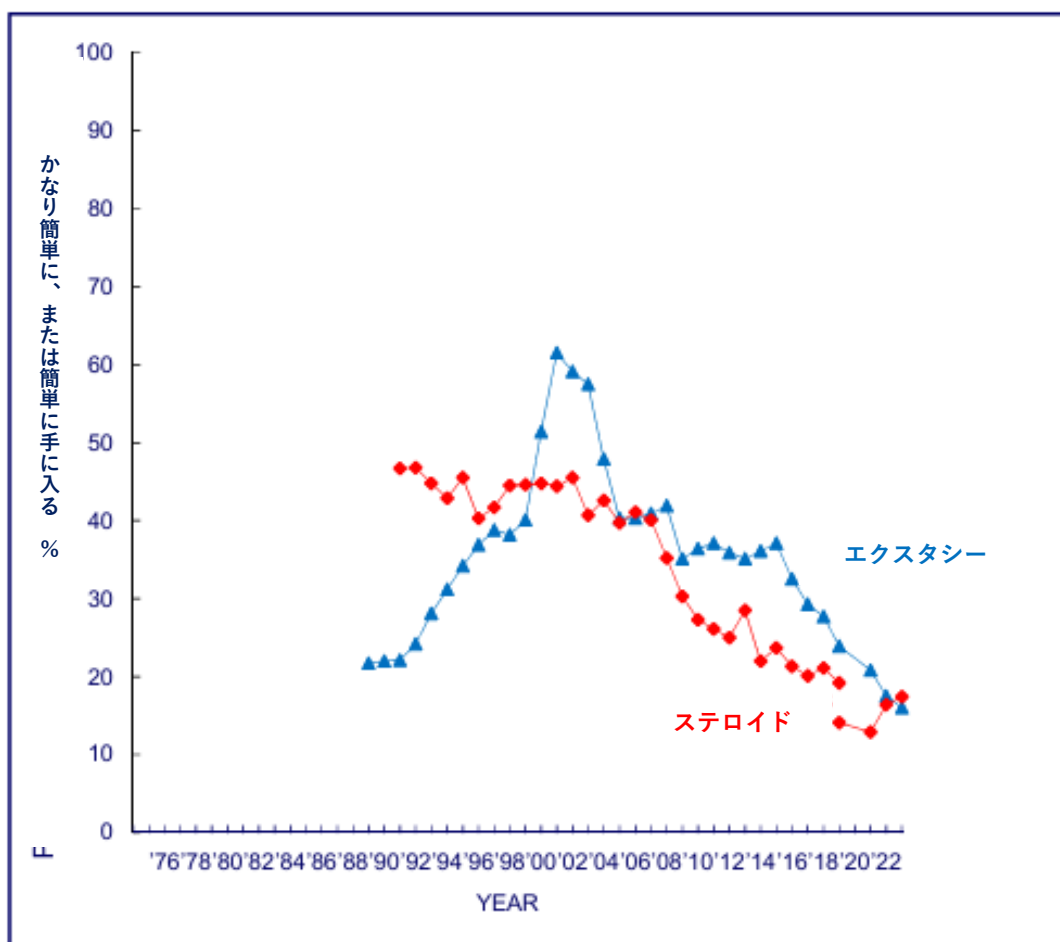
12年生における薬物入手の可能性：
LSD & LSD 以外の幻覚剤



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-5d

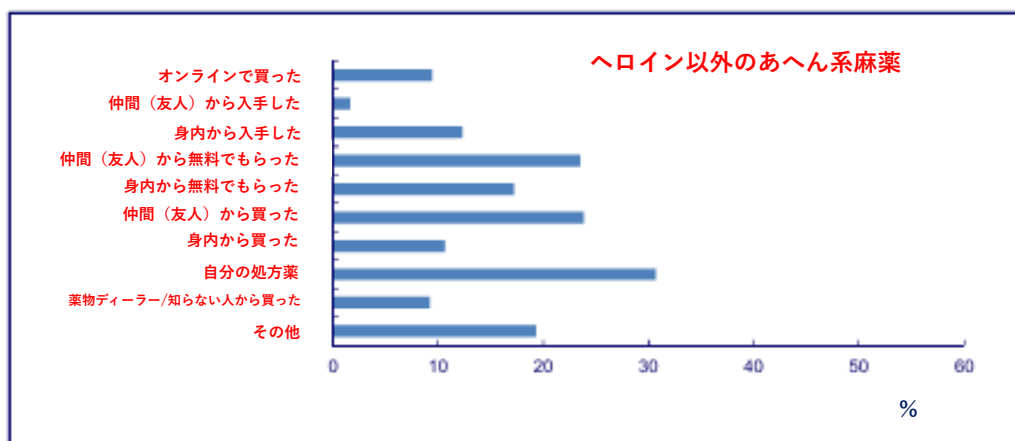
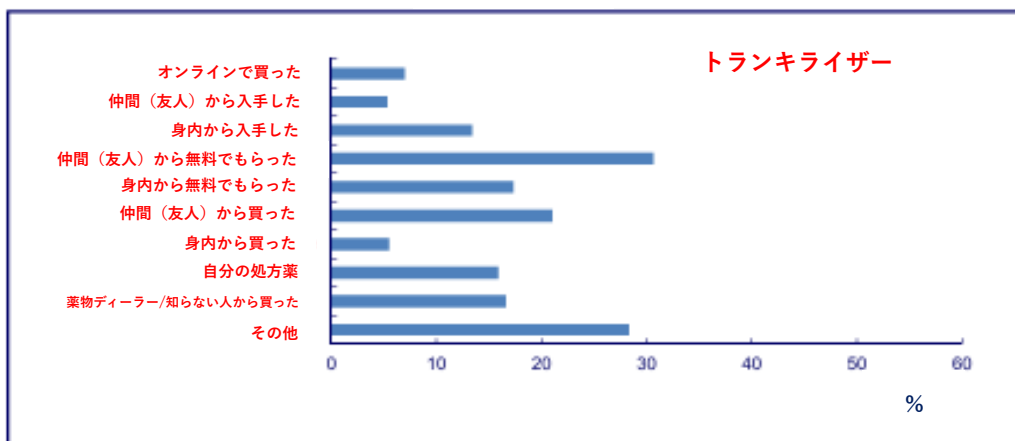
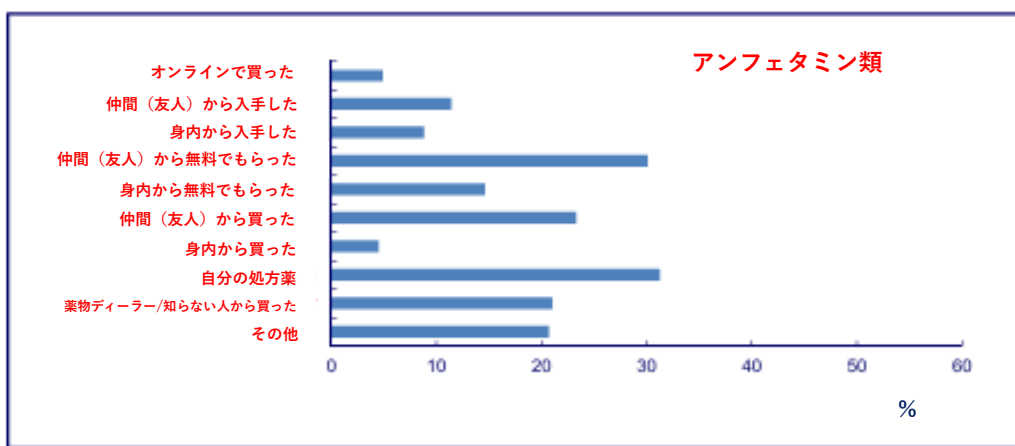
12年生における薬物入手の可能性：
エクスタシー (MDMA) & ステロイド



See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 9-6

12年生における処方医薬品の入手：
過去1年（2019-2023 結合）



Footnotes for Figures 9-1a through 9-6

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Note. In the year 2019 students in a randomly-selected half of schools completed the MTF survey with paper-and-pencil questionnaires, and students in the other half of schools completed it electronically with tablets connected to the internet. When prevalence estimates significantly differ by survey mode the Figures present two 2019 estimates, with the paper-and-pencil estimate linked to years 2018 and earlier and the tablet estimate linked to years 2021 and later. When the estimates do not significantly differ the Figures use only one 2019 prevalence level, which is the estimate combining results from both survey modes.

Figures 9-1a, 9-1b, and 9-1c

^aThe 1975, 1977, and 1979 points indicating the percentage of 12th graders who said their friends would disapprove have been adjusted to compensate for lack of comparability of question context between administration years.

^bFor 12th graders only: In 2011 the list of examples was changed from uppers, pep pills, bennies, speed to uppers, speed, Adderall, Ritalin, etc. These changes likely explain the discontinuity in the 2011 results.

^cIn 2004 the question text was changed from barbiturates to sedatives/barbiturates, and the list of examples was changed from downers, goofballs, reds, yellows, etc. to just downers. These changes likely explain the discontinuity in the 2004 results.

Figures 9-3a, 9-3b

^aIn 2013, the question text for the use of amphetamines was changed on some of the questionnaire forms, with the remaining forms changed in 2014. This change affected the data for use of any illicit drug. Data presented here include only the changed forms.

Figure 9-3f

^aIn 2001 the question text was changed from other psychedelics to other hallucinogens, and shrooms was added to the list of examples. These changes likely explain the discontinuity in the 2001 results.

Figure 9-3g

^aIn 2014, the text was changed on one of the questionnaire forms to include "molly" in the description. The remaining forms were changed in 2015. Data for both versions of the question are presented here.

Figure 9-3i

^aIn 2002, a revised set of questions on other narcotic use was introduced. Talwin, laudanum, and paregoric were replaced with Vicodin, OxyContin, and Percocet in the list of examples. From 2002 on, data points are based on the revised question.

^bIn 2010 the list of examples for narcotics other than heroin was changed from methadone and opium to Vicodin, OxyContin, Percocet, etc. This change likely explains the discontinuity in the 2010 results.

Figure 9-3m

^aIn 2013, the question text for the use of amphetamines was changed on some of the questionnaire forms, with the remaining forms changed in 2014. Data presented here include only the changed forms.

Figure 9-3p

^aBeginning in 2001, a revised set of questions on tranquilizer use was introduced in which Xanax replaced Miltown in the list of examples. From 2001 on data points are based on the revised question.

Figure 9-3q

^aIn 1993, a revised set of questions on alcohol use was introduced indicating that a drink meant more than a few sips. From 1993 on, data points are based on the revised question.

Figures 9-5a, 9-5b, and 9-5c

^aFor 12th graders only: In 2011 the list of examples for the question on amphetamines was changed from uppers, pep pills, bennies, speed to uppers, speed, Adderall, Ritalin, etc. These changes likely explain the discontinuity in the 2011 results.

^bIn 2010 the list of examples for narcotics other than heroin was changed from methadone, opium to Vicodin, OxyContin, Percocet, etc. This change likely explains the discontinuity in the 2010 results.

^cIn 2004 the question text was changed from barbiturates to sedatives/barbiturates, and the list of examples was changed from downers, goofballs, reds, yellows, etc. to just downers. These changes likely explain the discontinuity in the 2004 results.

^dIn 2001 the question text was changed from other psychedelics to other hallucinogens, and shrooms was added to the list of examples. These changes likely explain the discontinuity in the 2001 results.

^eRespondents were instructed to mark all answers that apply.